

第 5 次枚方市総合計画

第 2 期 実行計画

<令和 2 年度～令和 5 年度>

(令和5年度 改訂版)

枚方市

目 次

～はじめに～	1
基本目標 安全で利便性の高いまち	
（施策目標 1）災害に対する備えができているまち	4
（施策目標 2）災害時に、迅速・的確に対応できるまち	8
（施策目標 3）暮らしに身近な安全が確保されたまち	10
（施策目標 4）安全で快適な交通環境が整うまち	12
（施策目標 5）快適で暮らしやすい環境を備えたまち	16
基本目標 健やかに、生きがいを持ってくらせるまち	
（施策目標 6）誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち	19
（施策目標 7）公衆衛生や健康危機管理が充実したまち	25
（施策目標 8）安心して適切な医療が受けられるまち	27
（施策目標 9）高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち	29
（施策目標 10）障害者が自立し、社会参加ができるまち	34
（施策目標 11）すべての人がお互いの人権を尊重しあうまち	38
（施策目標 12）男女がともに参画し、個性を発揮できるまち	43
（施策目標 13）平和の大切さを後世に伝えるまち	44
基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
（施策目標 14）安心して妊娠・出産できる環境が整うまち	45
（施策目標 15）子どもたちが健やかに育つことができるまち	47
（施策目標 16）子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち	57
（施策目標 17）誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち	66
基本目標 地域資源を生かし、人々が集い活力みなぎるまち	
（施策目標 18）人々が集い賑わい、魅力あふれる中心市街地のあるまち	72
（施策目標 19）地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち	74
（施策目標 20）いきいきと働くことのできるまち	79
（施策目標 21）地域産業が活発に展開されるまち	81
（施策目標 22）農を守り、生かすまち	85
基本目標 自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち	
（施策目標 23）豊かな自然環境を大切にすまち	86
（施策目標 24）まちなかのみどりを育てるまち	87
（施策目標 25）ごみを減らし、資源の循環が進むまち	89
（施策目標 26）安全で良好な生活環境が確保されたまち	91
（施策目標 27）地球温暖化対策に取り組むまち	93
（施策目標 28）美しく魅力あるまち並みが育まれるまち	95
計画の推進に向けた基盤づくり	97

～ はじめに ～

実行計画について

実行計画は、第5次枚方市総合計画基本計画を推進するため、基本計画に掲げる重点施策などを踏まえながら、4年間で実施していく具体的な実現計画です。

～ 第2期実行計画＜令和2年度～令和5年度＞ ～

第2期実行計画は、計画期間を令和2年度から令和5年度の4年間とし、総合計画の基本計画に掲げる防災、健康、子育て、都市基盤、環境などのさまざまな部門にわたる28の施策目標や、基本計画の推進に向けた基盤づくりとなる4つの計画推進を具体化していくための実行計画を構成する事業を定めています。第1期実行計画と比べ、実行計画ごとの予算や評価の見える化に主眼をおき、構成する事業について、常に見直しを行うこととしています。

※第5次枚方市総合計画について

基本構想

平成28年度を計画始期として、計画期間を設定せず、長期的な視点に立って、本市のめざすまちの姿を「持続的に発展し、一人ひとりが輝くまち 枚方」とし、その実現に向けて5つの基本目標等を定めています。

基本計画

基本構想の具体化を図るため、平成28年度から令和9年度までの12年間において重点的に進める施策を示すとともに、広く各分野における取り組みなどを定めています。また、部門ごとに、市民の評価により進捗を測る主観的指標と客観的な数値により進捗を測る客観的指標を組み合わせた施策指標を設定しています。

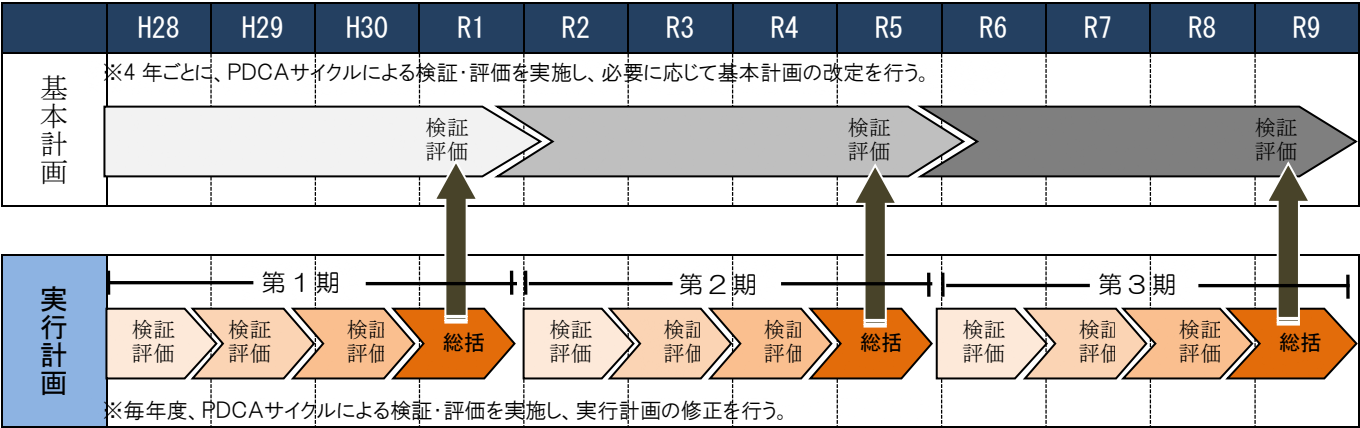
○計画の構成と期間



実行計画の進行管理について

実行計画については、実行計画を構成する事務事業やその指標の実績を活用することで、毎年度、検証・評価しながら進行管理を行い、評価結果や社会状況等を踏まえて、必要に応じて実行計画の見直しを行います。なお、検証・評価については、有識者などの外部評価員や市民により、計画が適切な内部評価をもとに効率的・効果的に推進しているかなどについて意見をいただきながら行います。また、実行計画 4 年間の総括を基に基本計画の検証・評価を行い、必要に応じて基本計画の改定を行います。

○基本計画と実行計画の検証・評価、推進の流れ



【実行計画シートの見方】

当該実行計画の、第5次枚方市総合計画基本計画（以下「基本計画」という。）における位置づけ（28の施策目標と4つの計画推進）や枚方市まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標・施策目標の位置づけのほか、市長公約との関係などを記載しています。

市長公約とは所信表明及び市政運営方針に掲げているものです。

実行計画シート

実行計画 名称	1-3	水施策の推進
総合計画 体系	基本目標等	安全で、利便性の高いまち
	施策目標等	1 災害に対する備えができています
総合 戦略	基本目標	
	施策目標	
取り組みの概要	上下水道施設整備や既存施設の改良・耐震化及び污水管の老朽化対策など	

基本計画では、28の施策目標と4つの計画推進の成果を測る指標として、施策指標が設定されています。ここでは、当該実行計画に関連する施策指標を記載しています。

関連施策指標（参考）

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
主要な雨水幹線管渠の整備率	実績	44.5	46.3	46.3			45.6	%

実行計画を構成する事務事業

公共下水道（雨水）整備事業	公共下水道排水区域（寝屋川北部流域関連3排水区、淀川左岸流域関連18排水区）の住民を対象に、排水施設の整備を図り、浸水被害の軽減を図る。	担当課	雨水整備課				
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	各年度における雨水計画進捗率 【算出式：施工延長/計画延長×100】	目標値 実績	100 10	100 27	100	100	%
公共下水道（污水）改良事業	道路陥没の未然防止や雨天時などにおける污水管への浸入水防止、管路の耐震化に向け、枚方市下水道ビジョンに基づき、管路の点検・調査を実施し、污水管渠の老朽化、耐震化対策として改築等を進める。	担当課	污水整備課				
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	改築計画距離に対する改築距離の割合 【算出式：改築距離 ÷ 改築計画距離 × 100】	目標値 実績	0 0	0 0	0	0	%
基幹管路整備事業	導水管・送水管・配水本管の新設や更新・耐震化により供給されることなく供給する。	担当課	基幹管路整備課				
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	基幹管路の耐震化率	目標値 実績	0 0	0 0	0	0	%
河川改良事業	枚方市が管理する準用河川の現況能力と課題を把握するため、枚方市準用河川整備基本計画を策定し、計画的に河道改修や護岸工事などの整備事業を推進することで、自然災害に強い河川環境の保全を図る。	担当課	道路河川整備課				
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	準用河川整備事業全体の進捗率 【算出式：実績延長距離の合計/計画の準用河川整備延長距離の合計×100】	目標値 実績	0 0	0 0	0	0	%

当該実行計画を構成する事務事業の目的や概要とともに、実行計画の進捗をはかるため、各事業の指標を記載しています。進捗を測る指標については、構成する事務事業のアウトプット指標またはアウトカム指標を記載しています。今後、より有効な指標が設定できる場合は、指標を変更します。詳細については、各事務事業実績測定調査にてご確認ください。

実行計画シート

実行計画 名称		1-1	防災体制の充実				
総合計 画 体 系	基本目標等		安全で、利便性の高いまち			市長公約との関係	○
	施策目標等		1 災害に対する備えができていますまち				
総合 の 合 戦 略 係 略	基本目標						
	施策目標						

取り組みの概要	地域が担う「共助」の推進に向けた取り組みの他、事業者・関係団体との災害時の応援・連携協定や情報収集手段について専門機関と連携して検討するなど、様々な主体と協力関係を構築しながら、地域の防災体制の充実を図る。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
防災体制が整っていると感じている市民の割合	実績	37.2		33.1			40.2	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
自主防災組織が年1回以上の訓練を実施した割合	実績	77.7	44.0	48.8			93.0	%

実行計画を構成する事務事業

自主防災組織育成事業	自主防災組織等が行う防災訓練や避難所運営訓練等に対し支援を行う。また、地域防災力を高めるためには、地域で支援しあえるようあらかじめ準備し、その実効性を高めることが求められおり、災害対策基本法に位置づけられている地区防災計画の策定を支援していく。					担当課	危機管理対策推進課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	各校区の自主防災訓練の参加者数	目標値	9,000	9,000	9,500	9,500	人
		実績	714	1,712			
地域防災推進員育成事業	各校区自主防災組織の選出者と一般公募による参加者を対象に、防災に関する知識と技能を習得するための外部講師による座学や、消防吏員の指導による救出・救助用資機材や消火器の取扱い方法などの実技を行う、地域防災推進員育成研修会を開催する。					担当課	危機管理対策推進課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	地域防災推進員育成研修会修了者数(累計)	目標値	950	1,040	1,130	1,220	人
		実績	803	838			
消防団運営事務	災害時に備え、常備消防に協力して市民の生命・身体及び財産を火災等の災害から守る消防団の充実強化を図る。					担当課	危機管理対策推進課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	消防団員の訓練や啓発活動の従事人数	目標値	7,000	7,100	7,200	7,300	人
		実績	1,014	3,478			
災害時要援護者避難支援事業	災害が発生した場合、自力で避難指定場所まで避難することが困難な高齢者や障害者の逃げ遅れの防止を行う。					担当課	健康福祉政策課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	避難支援者設定人数	目標値	420	420	420	420	人
		実績	494	420			

実行計画シート

実行計画 名称		1-2	防災対策の推進		
総合計 画体 系	基本目標等	安全で、利便性の高いまち		市長公約との関係	○
	施策目標等	1 災害に対する備えができています			
と総 合 関 係	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	住宅耐震化施策のより効果的な展開を図るとともに、都市インフラの的確な維持管理、更新を行うなど、災害発生時の被害軽減に向けた取り組みを進める。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
重要物資備蓄目標達成率	実績	97.3	127.1	127.1			100.0	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
民間木造住宅耐震改修戸数(累計)	実績	230	687	713			900	件
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕率	実績	14.6	(72.9)	16.2			37.8	%

実行計画を構成する事務事業

防災対策事業	庁内の全部署を対象とした災害対策本部訓練及び各部署ごとの緊急連絡訓練等の実施。防災備蓄品の備蓄及び保存期限の切れる備蓄品の更新。自然災害の発生のおそれがあるとき、または、発生時に災害警戒・対策本部を設置し市民生活の安全・安心の確保を図った。地震及び火災の発生に備え、耐震性貯水槽と防火水槽の維持管理を行う。				担当課	危機管理対策推進課		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	枚方市備蓄目標量(重要物資備蓄品の備蓄量)達成率		目標値	100	100	100	100	%
			実績	127.1	127.1			
住宅・建築物耐震改修促進事業	・耐震診断に要した費用の一部を補助することにより、耐震化を促すとともに、啓発を行い地震に強い住宅とまちづくりを目指す。 ・木造住宅の耐震化に要した費用の一部を補助し、耐震化を促進することで、地震による市内の人的及び物的な被害の軽減を図る。 ・危険ブロック塀等の除却に要した費用の一部を補助し、ブロック塀の倒壊等による事故防止を図る。 ・住宅・建築物の耐震化の促進を図るとともに、枚方市住宅・建築物耐震改修促進計画(第Ⅱ期)の進捗管理を行う。				担当課	住宅まちづくり課		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	耐震補助制度を活用し改修・除却された木造住宅等の件数(累計)		目標値	700	800	900	1,000	戸
			実績	687	713			
橋梁長寿命化修繕事業	平成24年度に策定した枚方市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、予防保全並びに、維持管理費の縮減と平準化を図るため、構造物の劣化補修や耐震基準に基づく耐震補強工事を行う。また、令和2年度の計画見直しにより補修が必要と判断された31橋についても、計画的に工事を行う。				担当課	道路河川整備課		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	橋梁長寿命化計画における各年度の進捗率 【算出式:修繕済橋梁数/計画修繕予定橋梁数×100】		目標値			100	100	%
			実績					

水道施設整備事業	送配水管を除く水道施設の更新・改良及び耐震化を実施する。				担当課	浄水課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	配水場の耐震化率	目標値	58.6	58.6	71.0	71.0	%
		実績	58.6	59.6			
消防施設等整備補助事業	火災等の災害時に、効果的にその機能を発揮できるよう、消防施設等を整備する。				担当課	危機管理対策推進課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	消防施設等整備件数【累計 令和元年度より】	目標値	1	2	3	4	件
		実績	1	2			
土砂災害特別警戒区域内既存不適格住宅への支援事業	大阪府砂防協会から国に対して、土砂災害対策の促進や支援等の要望を行う。 土砂災害警戒区域等の災害防止のため大阪府枚方土木事務所、本市危機管理部とともに防災パトロールを実施する。土砂災害警戒区域等について、大阪府、地元自治会等との調整を行う。土砂災害特別警戒区域内の既存不適格住宅の所有者が実施する移転や補強に対し、国及び大阪府と連携して支援を行う。				担当課	土木政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	既存不適格住宅の減少件数	目標値		1	1	1	件
		実績		0			
舗装長寿命計画事業	道路の大規模修繕、改築までのライフサイクルを延長し、コストの平準化を図るため、平成30年度に策定した舗装長寿命化修繕計画に基づき、5年毎に路面性状調査を実施し、舗装の損傷状況に応じた工法により予防保全型の修繕を行う。				担当課	工事委託課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	計画予定延長のうち、補修延長の割合【算出式:補修延長/計画予定延長×100】	目標値	1500/37004	2500/37004	3500/37004	4500/37004	%
		実績	6.6	8.5			

実行計画シート

実行計画 名称		1－3	水施策の推進			
総合計 画体 系	基本目標等	安全で、利便性の高いまち			市長公約との関係	○
	施策目標等	1 災害に対する備えができているまち				
総合 の関 係略	基本目標					
	施策目標					

取り組みの概要	上下水道施設整備や既存施設の改良・耐震化及び汚水管の老朽化対策などに計画的に取り組む。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
主要な雨水幹線管渠の整備率	実績	44.5	46.3	46.3			45.6	%

実行計画を構成する事務事業

公共下水道（雨水）整備事業	公共下水道排水区域(寝屋川北部流域関連3排水区、淀川左岸流域関連18排水区)の住民を対象に、排水施設の整備を図り、浸水被害の軽減を図る。					担当課	雨水整備課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	各年度における雨水計画進捗率 【算出式: 施工延長/計画延長×100】	目標値	100	100	100	100	%	
		実績	10	27				
公共下水道（污水）改良事業	道路陥没の未然防止や雨天時などにおける汚水管への浸入水防止、管路の耐震化に向け、枚方市下水道ビジョンに基づき、管路の点検・調査を実施し、汚水管渠の老朽化、耐震化対策として改築等を進める。					担当課	汚水整備課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	改築計画距離に対する改築距離の割合 【算出式: 改築距離 ÷ 改築計画距離 × 100】	目標値	0	0	0	0	%	
		実績	0	0				
基幹管路整備事業	導水管・送水管・配水本管の新設や更新・耐震化により豊富で安定した水道水を途切れることなく供給する。					担当課	上水道工務課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	基幹管路の耐震化率	目標値	32	32	33	33	%	
		実績	33.3	34				
河川改良事業	枚方市が管理する準用河川の現況能力と課題を把握するため、枚方市準用河川整備基本計画を策定し、計画的に河道改修や護岸工事などの整備事業を推進することで、自然災害に強い河川環境の保全を図る。					担当課	道路河川整備課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	準用河川整備事業全体の進捗率 【算出式: 実績延長距離の合計/計画の準用河川整備延長距離の合計×100】	目標値	0	0	0	0	%	
		実績	0	0				

実行計画シート

実行計画 名称	2-1	災害時の応急処置活動の充実			
総合計 画体系	基本目標等	安全で、利便性の高いまち			市長公約との関係
	施策目標等	2.災害時に、迅速・的確に対応できるまち			
と総 合戦 略	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	災害時に迅速な医療の応急措置が行えるよう、災害医療連携訓練の実施や医薬品の備蓄等を進める。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
【再掲】防災体制が整っていると感じている市民の割合	実績	37.2		33.1			40.2	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
救急車の平均到着時間	実績	38.3	33.0	35.0			-	分
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
【再掲】自主防災組織が年1回以上の訓練を実施した割合	実績	77.7	44.0	48.8			93.0	%

実行計画を構成する事務事業

災害医療対策関係事務	枚方市災害医療対策会議等の開催及び災害医療訓練の実施等、関係機関との相互連携を強化する。新型インフルエンザ等対策については、「枚方市新型インフルエンザ等対策行動計画」に基づき対策を講じる					担当課	健康福祉政策課	
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	災害医療訓練の関係機関からの参加者数		目標値	30	30	30	30	人
			実績	-	-			

実行計画シート

実行計画 名称	2-2	災害時の情報通信体制の整備			
総合 計画 体系	基本目標等	安全で、利便性の高いまち			市長公約との関係
	施策目標等	2.災害時に、迅速・的確に対応できるまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	災害時における避難勧告等の情報を迅速かつ正確に伝達するため、同報系防災行政無線やメールサービス等の情報通信手段による訓練の実施など非常時通信体制の強化を図る。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
災害時の情報発信手段の整備件数	実績	8	10	10			10	件

実行計画を構成する事務事業

交付計画と構成要素の整理

災害情報システム整備事業	市民の安全・安心を高めるため、迅速で正確な対応を行えるよう、新たに災害情報システムを導入するとともに、災害時に円滑にシステムを利用できるよう、訓練・研修を実施する。				担当課	危機管理対策推進課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	災害情報システム操作研修受講者数	目標値		40	40	40	人
		実績		100			
地域安心安全ネットワーク事業	災害時に適切に情報発信・提供(雨量情報や避難情報)を行う				担当課	危機管理対策推進課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	災害時に遅滞なく市民へ情報伝達できた割合(避難情報発令時における、エリアメール・緊急速報メールで遅滞なく伝達できた割合)	目標値	100	100	100	100	%
		実績	100	100			

実行計画シート

実行計画 名称	3-1	地域の防犯対策の充実			
総合 計画 体系	基本目標等	安全で、利便性の高いまち			市長公約との関係
	施策目標等	3.暮らしに身近な安全が確保されたまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	街頭犯罪の未然防止と犯罪発生時の迅速な対応等を目的として、防犯カメラの設置・運用及びその周知を行うとともに、住民の防犯意識の向上のための取り組みや、防犯に関する市民との情報の共有化を行う。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
防犯体制が整い、身近な安全が確保されていると感じている市民の割合	実績	30.7		34.7			38.4	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
犯罪発生件数	実績	11.3	4.5	4.0			-	件

実行計画を構成する事務事業

防犯カメラ設置事業	・設置した防犯カメラの維持管理を適切に行う。 ・捜査機関等からの申請により現地に外向き、対象の防犯カメラから画像を取り出し申請者に提供する。 ・犯罪抑止に効果的な場所を選定し、防犯カメラの設置に取り組む。					担当課	危機管理政策課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	1日あたりの市内の街頭犯罪認知件数	目標値	-	5	4	3	件
		実績	5	4			
地域青色防犯パトロール補助事業	校区コミュニティ協議会等が管理する青色防犯パトロール車両で、同協議会等のパトロール員が市内巡回パトロールを実施することに対し、車両の整備、資器材の購入経費として、60,000円を上限に1団体1回限り補助を行う。					担当課	危機管理政策課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	青色防犯パトロールを実施する団体の増加数	目標値	1	1	1	1	団体
		実績	0	0			
防犯対策事業	・生活安全推進協議会の運営を行う。 ・職員による青色防犯パトロールの市内巡回を行う。 ・枚方市開発事業等の手続き等に関する条例に基づく開発協議の際、開発計画されている地域に防犯灯設置に関する協議を行う。 ・枚方市防犯協議会の事務局として、同協議会の運営補助を行う(会議や表彰等の各種事務の実施、LED防犯灯新設補助金、防犯灯電気料金補助金及びLED防犯灯取替・修繕補助金の交付)。					担当課	危機管理政策課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	市内の刑法犯認知件数	目標値		1,650	1,650	1,650	件
		実績		1,447			

実行計画シート

実行計画 名称	3-2	安全な消費生活の推進			
総合 計画 体系	基本目標等	安全で、利便性の高いまち			市長公約との関係
	施策目標等	3.暮らしに身近な安全が確保されたまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	複雑化・多様化する消費者問題に対し消費者が的確な対応ができるよう、消費生活相談体制を充実するとともに、消費者教育・啓発に取り組む。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
消費者相談のうち解決済の割合	実績	97.8	98.0	98.4			98.3	%

実行計画を構成する事務事業

消費者等教育啓発事業	①消費生活セミナーの開催、②消費生活相談員派遣による出前講座の実施、③総合文化芸術センター等での消費者教育講演会の実施、④市民公募によるくらしのリーダーの育成、⑤定期刊行紙の作成及び配布。月刊くらしの赤信号(7,500部/月)、⑥広報、ホームページ等での啓発記事掲載、⑦消費者施策の推進に寄与する事業に取り組んでいる団体からの事業提案を審査選定し、消費生活の推進等を目的とした啓発活動を業務委託し、消費者団体の活動を支援・育成する。					担当課	消費生活センター
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	消費生活セミナー及び消費者教育講演会への参加者数(交付金事業分除く)	目標値	400	400	400	400	人
消費者等教育啓発事業【再掲】	①消費生活セミナーの開催、②消費生活相談員派遣による出前講座の実施、③総合文化芸術センター等での消費者教育講演会の実施、④市民公募によるくらしのリーダーの育成、⑤定期刊行紙の作成及び配布。月刊くらしの赤信号(7,500部/月)、⑥広報、ホームページ等での啓発記事掲載、⑦消費者施策の推進に寄与する事業に取り組んでいる団体からの事業提案を審査選定し、消費生活の推進等を目的とした啓発活動を業務委託し、消費者団体の活動を支援・育成する。					担当課	消費生活センター
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	各種活動の参加者の満足度(アンケートで、「とてもわかりやすかった」「わかりやすかった」と回答した人の割合)	目標値	100	100	100	100	%
消費生活相談関係事業	①消費生活にかかわる市民の相談を電話及び窓口で消費生活相談員が受けて、解決へ向けて助言またはあっせんを行う。 ②全国消費生活情報ネットワークシステム(PIO-NET)を運用し、消費生活相談に係る情報を入力・調査・検索することにより、本市消費生活相談の迅速、的確な処理に活用する。 ③2019年4月1日に設置した「枚方市消費者安全確保地域協議会」の構成機関が連携し、消費者事故等の発生の防止を図るための見守り活動、啓発活動及び広報活動を行う。					担当課	消費生活センター
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	消費生活相談件数(一年間あたり)	目標値	3,000	3,000	3,000	3,000	件
		実績	3,414	3,016			

実行計画シート

実行計画名称		4-1	道路などの整備の推進			
総合計画体系	基本目標等	安全で、利便性の高いまち				市長公約との関係
	施策目標等	4.安全で快適な交通環境が整うまち				○
と総の合戦関係	基本目標	3.産業の活性化と人々の交流・賑わいの創出によりまちの魅力を高める				
	施策目標	3-3.安全で快適な交通環境が整うまち				

取り組みの概要	都市計画道路等の整備を計画的に進めるとともに、新名神高速道路のアクセス道路となる淀川渡河橋(牧野高槻線)等の早期完成に向けた府や関係機関への働きかけや、周辺市道の改良に取り組む。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
安全で快適な道路環境が整っていると感じている市民の割合	実績	27.6		28.5			35.2	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
幹線道路の整備率	実績	61.8	60.2	60.4			64.1	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
京阪本線連続立体交差事業の進捗状況	実績	用地取得に着手	用地取得の継続	用地取得の継続			鉄道高架化工事施工	
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
国道1号における交通量	実績	46,910	43,629	44,178			-	台
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
歩道の設置延長距離	実績	114.7	118.5	120.1			120.0	km

実行計画を構成する事務事業

京阪本線連続立体交差事業	踏切の除去に伴う渋滞の解消と事故の防止等都市交通の円滑化、平面鉄道で分断化されていた市街地の一体化、新たに創出される高架下の有効利用などを目的に連続立体交差事業を行う。					担当課	連続立体交差課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	連続立体交差事業用地取得率	目標値	80	90	100	-	%
		実績	80	87			
長尾杉線整備事業	牧野長尾線から国道307号まで(L=1,750m、W=14、16m)の都市計画道路整備を行う。					担当課	道路河川整備課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	長尾杉線整備事業全体の進捗率	目標値	18	40	60	100	%
		実績	1	11.89			
御殿山小倉線整備事業	市道渚星ヶ丘線から市道甲斐田三栗線まで(L=840m、W=14m)の都市計画道路整備を行う。					担当課	道路河川整備課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	御殿山小倉線整備事業全体の進捗率	目標値	17	34	50	68	%
		実績	0	4.48			

中振交野線整備事業	府道八尾枚方線から市道南中振21号線及び市管理道路まで(L=600m、W=16m)の都市計画道路整備を行う。				担当課	道路河川整備課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	中振交野線整備事業全体の進捗率	目標値	65	70	70	70	%
		実績	61.67	64			
牧野長尾線整備事業	八田川バイパスから府道枚方高槻線まで(L=1,450m、W=16m)の都市計画道路整備を行う。				担当課	道路河川整備課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	牧野長尾線整備事業全体の進捗率	目標値	17	21	58	58	%
		実績	37.24	53.52			
北山通線整備事業	大阪府が主体となって進めている内里高野道線整備と連携して整備を行うことで、自動車交通を円滑にアクセスでき、また、他府県との地域レベルの交流を強化することで物流ネットワークを形成することができる。				担当課	道路河川整備課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	北山通線整備事業全体の進捗率	目標値	0	33	66	100	%
		実績	0	8			
光善寺駅西地区第一種市街地再開発事業	京阪光善寺駅周辺地区にて、地元組合施行の市街地再開発事業による都市計画道路北中振線及び駅前交通広場と施設建築物の一体的な整備を図るため、事業の実現に向けた支援を行う。				担当課	市街地開発課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	事業進捗率【算出式:単年度ごとの事業費の累計/総事業費×100】	目標値		5	31	48	%
		実績	4.35	4.43			
新名神高速道路等整備促進事業	新名神高速道路が通過する地元市として、庁内関係課及び沿線住民の窓口業務を含めた連絡調整を行う。				担当課	土木政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	事業者と枚方市との連絡調整会議の開催回数	目標値	1	1	1	1	回
		実績	1	4			
牧野高槻線等整備促進事業	本市と北摂地域の地域間交流の拡大や防災面での機能向上等を図るため、事業者である大阪府に対し、牧野高槻線等の早期完成を働きかけるとともに、大阪府と連携した取り組みを進める。				担当課	土木政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	要望に対する意見交換会の開催回数	目標値	1	1	1	1	%
		実績	1	1			

実行計画シート

実行計画 名称		4-2	交通安全対策の充実		
総合計画 体系	基本目標等	安全で、利便性の高いまち		市長公約との関係	○
	施策目標等	4.安全で快適な交通環境が整うまち			
と 総合 の 関係 戦略	基本目標	3.産業の活性化と人々の交流・賑わいの創出によりまちの魅力を高める			
	施策目標	3-3.安全で快適な交通環境が整うまち			

取り組みの概要	自転車や歩行者の通行空間の整備を計画的に進めるとともに、自転車の活用を推進するまちづくりに取り組む。また、信号のある交差点における歩道への車両乗り上げ防止対策や、高齢ドライバーによる事故防止の観点から公共交通の利用促進啓発を行うなど、交通事故防止に向けた取り組みを進める。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
交通事故件数(車両)	実績	1,760	1,127	1,059			-	件
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
交通事故件数(歩行者・自転車)	実績	597	428.0	414.0			-	件
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
交通安全に関する啓発イベント・教室講習等の参加者数	実績	19,149	0	6,524			25,000	人

実行計画を構成する事務事業

交通安全啓発事業	交通事故を1件でも減らすように、交通安全啓発活動等を行う。					担当課	交通対策課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	交通安全教室参加人数	目標値	21,000	21,500	22,000	22,500	人
		実績	-	6,524			
交通安全啓発事業 【再掲】	交通事故を1件でも減らすように、交通安全啓発活動等を行う。					担当課	交通対策課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	市内の交通事故発生件数	目標値	1,150	1,100	1,050	1,000	件
		実績	1,080	1,088			
交通バリアフリー道路整備事業	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律に基づく「枚方市バリアフリー基本構想」、「星ヶ丘・村野駅周辺地区バリアフリー基本構想」により策定した道路特定事業計画により、重点整備地区5地区の生活関連経路のうち市道に関するバリアフリー化(歩道段差解消、勾配改良、誘導ブロック設置等)の整備を図る。					担当課	道路河川整備課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	バリアフリー道路整備事業全体の進捗率	目標値	20.00	24.90	33.85	45.13	%
		実績	20.00	24.90			
自転車通行空間整備事業	枚方市自転車活用推進計画に位置付けられた枚方市主要鉄道駅周辺自転車ネットワーク計画に基づき、歩道を走行する自転車を車道に誘導し、安全で快適な自転車の通行空間及び歩行空間の整備を図る。					担当課	道路河川整備課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	自転車通行空間整備事業全体の進捗率	目標値	10.00	15.12	19.44	24.66	%
		実績	10.00	13.70			

交通安全施設整備事業	地元の要望等により、地域の交通環境の実態を調査し、地元の意向を踏まえて適切な交通安全対策を立案する。立案した交通安全対策に基づき、道路柵などの交通安全施設の新設を行うとともに道路反射鏡や区画線の新設、更新を行う。				担当課	交通対策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	市内の交通事故件数	目標値	1,150	1,100	1,050	1,000	件
		実績	1,080	1,088			
歩道拡幅整備事業（枚方新香里線）	小学校区等における通学路の安全確保に向けた取り組みを行うために策定された枚方市子どもの交通安全プログラムに基づき、市道枚方新香里線の歩道拡幅整備事業を行い、通学路の安全確保を図る。				担当課	道路河川整備課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	歩道拡幅整備事業全体の進捗率 【算出式: 実績延長距離の合計/計画の歩道拡幅整備延長距離の合計×100】	目標値	0	0	49.3	100	%
		実績	0	0			
高田8号線道路拡幅事業	主に交野市域内で施行中の土地区画整理事業と交野市施行の(都)星田駅前線の道路整備事業に関連した枚方市道高田8号線の道路拡幅を行う。				担当課	道路河川整備課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	高田8号線整備事業全体の進捗率 【算出式: 実績延長距離の合計/計画の高田8号線整備延長距離の合計×100】	目標値		0	100	-	%
		実績		0			
有料自転車駐車場施設維持管理事業	鉄道駅13駅の周辺にある19箇所の有料自転車駐車場の運営を指定管理者により行う。利用者の利便性向上及び安全・安心な施設利用を図るため、自転車駐車場(建築物5箇所)の保全計画を策定し、計画的に施設の改修を行う。				担当課	交通対策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	各種保全活動に係る当初予算額に対する決算額の割合。 【算出式: 決算額/当初予算額×100】	目標値	100以内	100以内	100以内	100以内	%
		実績	97	100			
歩道拡幅整備事業（中振新香里線）	児童・生徒や市民などが安全に利用できる歩行者空間の確保をするため、通学路として主に利用されている中振新香里線の南側の歩道拡幅整備を行う。				担当課	道路河川整備課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	歩道拡幅整備事業全体の進捗率【算出式: 実績延長距離の合計/計画の歩道拡幅整備延長距離の合計×100】	目標値				0	%
		実績					

実行計画シート

実行計画 名称	5-1	公共交通環境の整備			
総合 計画 体系	基本目標等	安全で、利便性の高いまち			市長公約との関係 ○
	施策目標等	5.快適で暮らしやすい環境を備えたまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標	3.産業の活性化と人々の交流・賑わいの創出によりまちの魅力を高める			
	施策目標	3-4.快適で暮らしやすい環境を備えたまち			

取り組みの概要	枚方市総合交通計画に基づき、市民生活の利便性向上や環境負荷の低減などを図るため、効率的で利便性が高く、持続可能な公共交通環境の整備を図るとともに、公共交通機関の利用を促進する。あわせて交通不便地域の移動支援策の取り組みを進める。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
公共交通機関が整っているなど都市機能が充実していると感じている市民の割合	実績	37.8		52.3			46.9	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
公共交通利用促進啓発イベントの参加者数	実績	832	5,327	5,744			8,000	人
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
京阪バス主要停留所乗降客数の市域人口に対する割合	実績	15.2	15.0	10.7			-	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
鉄道駅利用者の市域人口に対する割合	実績	69.3	72.9	60.3			-	%

実行計画を構成する事務事業

公共交通環境整備事業	公共交通環境の整備。 災害並みの猛暑から市民の安全安心を守り、熱中症の発症リスクの軽減を図るため、市内複数のバス停において、都市緑化を活用した猛暑対策を行う。					担当課	交通対策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	公共交通の環境に対する市民・バス事業者等の満足度	目標値	80	80	80	80	%	
		実績	80	-				
公共交通利用促進（モビリティ・マネジメント）事業	過度に自家用車に依存することなく、多様な交通手段を選択することができるように、鉄道、バス、タクシーなどの公共交通の利用を促進し、持続可能な交通機能を確保する。					担当課	交通対策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	公共交通利用促進イベントの参加者数	目標値	600	600	600	600	人	
		実績	96	417				
公共交通利用促進（モビリティ・マネジメント）事業【再掲】	過度に自家用車に依存することなく、多様な交通手段を選択することができるように、鉄道、バス、タクシーなどの公共交通の利用を促進し、持続可能な交通機能を確保する。					担当課	交通対策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	アンケート調査による電車やバスに乗る回数が増えた人の割合	目標値	40	40	40	40	%	
		実績	-	29.4				

地域支援・自主運行型コミュニティ交通システムモデル事業	公共交通不便地域などにおいて、既存の公共交通を補完することを目的に、地域協働及び地域への効果的な支援により、地域が主体となって公共交通の利用促進や定期券の購入など運行を支援することや、小型バス、ワゴンタイプの車両などを使って、地域の特性・ニーズに応じた公共交通を運営するといった地域支援・自主運行型コミュニティ交通システムのモデル事業の構築を進める。				担当課	土木政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	地域支援・自主運行型コミュニティ交通システムを利用することにより、外出し、人と接する機会が増えたことで、楽しいと感じる人の割合【算出式:地域支援・自主運行型コミュニティ交通システムを利用した人を対象としたアンケートにて「人と接する機会が増えたことで、楽しいと感じる」と回答した人数/アンケート回答者数×100】	目標値		80	80	80	%
		実績		100			

実行計画シート

実行計画 名称		5-2	空き家、空き地等の適正管理の推進		
総合計 画体 系	基本目標等	安全で、利便性の高いまち		市長公約との関係	○
	施策目標等	5.快適で暮らしやすい環境を備えたまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標	3.産業の活性化と人々の交流・賑わいの創出によりまちの魅力を高める			
	施策目標	3-4.快適で暮らしやすい環境を備えたまち			

取り組みの概要	空き家・空き地の適正管理を図るとともに、起業支援や子育て世帯誘導策など、他の行政課題と合わせた解決策につながるような空き家活用の方策について検討する。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
特定空家等及び特定空き地等の改善率	実績	0	50	100			100	%

実行計画を構成する事務事業

空き家・空き地対策推進事業	適切な管理が行われていない空家等が、防災、衛生、景観等の地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼすことが考えられるため、空き家の未然防止や活用など、空き家対策について総合的、計画的に取り組むことで、公共の福祉の増進と地域の振興に寄与する。					担当課	住宅まちづくり課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	市内の空き家が不動産流通等により解消された件数	目標値	30	30	30	30	件	
		実績	1	18				
空き家・空き地対策推進事業【再掲】	適切な管理が行われていない空家等が、防災、衛生、景観等の地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼすことが考えられるため、空き家の未然防止や活用など、空き家対策について総合的、計画的に取り組むことで、公共の福祉の増進と地域の振興に寄与する。					担当課	住宅まちづくり課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	若者世代空き家活用補助制度に係る交付申請件数	目標値	30	30	30	30	件	
		実績	1	26				
マンション管理支援事業	・市の窓口としてマンション管理等に関する相談に対応。 ・分譲マンション管理基礎セミナーの開催。 ・マンション管理関係者へのマンションの管理または建替え等に関する情報提供・サポート。 ・法改正に基づく管理計画認定制度を運用するためのマンション管理適正化推進計画の策定。					担当課	住宅まちづくり課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	本市のマンション管理組合、区分所有者が抱える問題に関する相談件数	目標値			1	1	件	
		実績						

実行計画シート

実行計画 名称		6-1	保健医療制度の充実			
総合計 画体系	基本目標等	健やかに、生きがいを持って暮らせるまち			市長公約との関係	○
	施策目標等	6.誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち				
と総合 の関係 戦略	基本目標	2.市民の健康増進や地域医療の充実を図る				
	施策目標	2-2.誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち				

取り組みの概要	各種健診の受診率向上に向けた受診勧奨に取り組むとともに、医療費の抑制に向けた生活習慣病等の予防や早期発見などの取り組みを推進する。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
心身ともに健康に暮らせる環境が整っていると感じている市民の割合	実績	52.4		56.7			61.1	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
こころの病気に関する相談窓口を知っている市民の割合	実績	23.7		40.3			50.0	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
特定健康診査受診率	実績	32.5	30.1	30.8			50.0	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
大腸がん検診受診率	実績	20.8	6.5	6.7			40.0	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
コンソーシアム連携事業への参加者数	実績	10,391	563	1,012			12,000	人
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
こころの健康相談の相談件数	実績	3,169	4,224	5,735			-	件
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
指定難病医療費助成制度更新申請者の療養状況把握割合	実績	96.2	-	93.8			100.0	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
薬物乱用防止に向けた支援件数(累計)	実績	1,500	9,000	11,500			13,500	枚

実行計画を構成する事務事業

がん対策事業	がんに関する正しい知識の普及啓発及びがん検診等を実施する。あわせて、ウイッグ等の補整具の購入費用を一部助成するなど、がんの「予防」から「早期発見」及び「患者支援」まで、総合的ながん対策を推進する。				担当課	健康寿命推進室 健康づくり・介護予防課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	大腸がん検診受診率（職場等で実施されているものを含む）	目標値	11.3（40）	11.3（40）	11.3（40）	11.3（40）	%
		実績	8.6	8.9			
歯科口腔保健推進事業	平成28年度より口腔保健支援センターを設置し、歯科口腔保健施策を総合的に推進する。				担当課	健康寿命推進室 健康づくり・介護予防課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	歯周病検診の要治療者の受診率	目標値	92	92	92	92	%
		実績	71.3	87.2			

精神保健福祉事業	様々な心の悩みやストレスを軽減できるよう、適切な支援を行う。				担当課	保健医療課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	本人や家族、関係機関等からのこころの健康相談件数	目標値	-	4,900	4,900	4,900	件
		実績	0	5,735			
自殺予防対策事業	①電話相談員の養成研修及び研修を修了した相談員による相談専用電話「ひらかたのちのホットライン」を実施する。 ②市民及び関係機関・団体の職員を対象に、ゲートキーパー養成研修を実施する。 ③自殺予防に係る情報提供と啓発を推進する。 ④関係機関及び庁内関係課の連携を図るため、ネットワーク会議を開催する。 ⑤「枚方市いのち支える行動計画(自殺対策計画)」を推進する。				担当課	保健医療課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	自殺死亡率	目標値	-	-	-	11.0以下	%
		実績	13.2	14.2			
特定健康診査・特定保健指導事業	・メタボリックシンドロームに着目した健康診査の実施および健診結果に基づく保健指導を実施する。 ・特定健康診査の対象者(40歳～74歳)について、特定健康診査の受診に代えて、人間ドックを受診した場合に費用の一部を助成する。 ・特定健康診査の集団健診(日曜日健診)での対象を30歳以上40歳未満にも拡充して実施し、生活習慣病のリスクがある場合は保健指導を実施する。				担当課	健康寿命推進室 健康づくり・介護予防課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	生活習慣病の患者数	目標値	35,000	35,000	35,000	35,000	人
		実績	33,262	33,058			
特定健康診査・特定保健指導事業【再掲】	・メタボリックシンドロームに着目した健康診査の実施および健診結果に基づく保健指導を実施する。 ・特定健康診査の対象者(40歳～74歳)について、特定健康診査の受診に代えて、人間ドックを受診した場合に費用の一部を助成する。 ・特定健康診査の集団健診(日曜日健診)での対象を30歳以上40歳未満にも拡充して実施し、生活習慣病のリスクがある場合は保健指導を実施する。				担当課	健康寿命推進室 健康づくり・介護予防課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	特定健康診査受診率	目標値	40	45	45	50	%
		実績	30.1	30.8			
成人保健事業（がん対策事業除く）	健康増進法第17条1項、第19条2による事業(健康手帳交付事業・健康教育事業・健康相談事業・訪問指導事業・住民健康診査事業)を実施する。				担当課	健康寿命推進室 健康づくり・介護予防課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	健康教育のアンケートで自己の健康について関心を持っている市民の割合 【算出式:(準備期+実行期+維持期)と回答した人数/健康教育の参加者×100】	目標値	78	78	78	78	%
		実績	96	94.08			
栄養改善指導事業	・特定給食施設設置者からの各種届出の受理。 ・特定給食施設管理者及び給食関係者等に栄養改善の見地から必要な指導を行い、給食内容の向上を図るとともに、喫食者に対しても給食を通じた健康づくりを推進する。				担当課	保健医療課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	研修会等の実施回数	目標値	2	2	2	2	回
		実績	0	0			

糖尿病性腎症重症化予防事業	特定健康診査結果から抽出された対象者に、医療専門職が主治医と連携のうえ、腎機能の維持・温存を目的とした個別的な保健指導(糖尿病性腎症重症化予防プログラム)を実施するとともに、プログラム修了者に対して事後フォローを行う。				担当課	健康寿命推進室 健康づくり・介護予防課		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	糖尿病性腎症重症化予防プログラム修了者の内、HbA1c値が維持・改善できた者の割合【算出式:(※HbA1c維持者+改善者)/プログラム修了者数×100】※HbA1c0.3%以上減少を改善、HbA1c0.3%以上増加を悪化とする。		目標値	70	70	70	70	%
			実績	82.3	73.7			
国民健康保険保健事業	健康増進の意識啓発のために、啓発パンフレットやリーフレットの配布、骨密度測定や健康相談などを行う。				担当課	健康寿命推進室 健康づくり・介護予防課		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	健康講座参加者の理解度【算出式:アンケートにより「理解できた」と回答した人／アンケート回収数×100】		目標値	100	100	100	100	%
			実績	0	96.9			
難病対策事業	1 特定医療費(指定難病)支給認定申請受付事務(大阪府への経由事務)は、難病の患者に対する医療等に関する法律に基づき、指定難病治療研究の確立と患者・家族の医療費の経済的負担軽減を行う。 2 特定疾患医療費助成申請受付事務(大阪府への経由事務)は、難病対策要綱および大阪府特定疾患に係る医療費の援助に関する規則に基づき、特定疾患患者・家族の医療費の経済的負担軽減を行う。 3 国が定める難病特別対策推進事業および地域保健法第6条に基づき、医療・介護・福祉の関係機関と連携し、難病患者が地域で安心して療養生活を送れる環境づくりを行う。				担当課	保健予防課		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	難病患者更新受付時アンケートにて「療養生活について相談できる機関がないと答えた割合」		目標値			10未満	5未満	%
			実績					

実行計画シート

実行計画 名称	6-2	健康づくりの推進			
総合 計画 体系	基本目標等	健やかに、生きがいを持って暮らせるまち			市長公約との関係
	施策目標等	6.誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標	2.市民の健康増進や地域医療の充実を図る			
	施策目標	2-2.誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち			

取り組みの概要	様々な市民参加事業の実施、相談体制の充実などにより健康づくりを推進するとともに、受動喫煙防止に向けた取り組みや、喫煙者の禁煙サポートを進める。また、本市でも一事業者として「健康経営」の取り組みを実践するとともに、市内の産業振興の観点からも市内事業所への普及に取り組む。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
健康づくりに関する教室・講演会への参加者数	実績	13,403	3,298	34,804			16,800	人
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
スポーツイベントの参加者数	実績	36,213	15,199	22,159			47,000	人

実行計画を構成する事務事業

健康づくり推進事業	- 健康づくりボランティア講座(ボランティア養成の講座)及びフォローアップ研修(ボランティアのスキルアップ研修)を行う - 地区組織活動(健康づくりボランティアが中心となった健康づくり活動)を支援する。 - 健康増進計画推進事業(健康づくりを支援するためのイベントや取り組み・食育推進イベント)を実施する。					担当課	健康寿命推進室 健康づくり・介護予防課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	ウォーキングイベント参加者数	目標値	500	500	500	500	人
		実績	0	0			
各種スポーツ大会等開催事業	市民のスポーツ振興を図るため、各種スポーツ大会やレクリエーション事業等を実施し、市民の健康維持・体力増進とスポーツ活動をより活発にすることを目的として、下記事業を実施する。 ①各種競技大会(総合体育大会等)の運営を公益財団法人枚方市スポーツ協会に委託し、実施。②市内高校バレーボール大会を実施し、同競技の振興と青少年の健全育成を図る。③ラグビーカーニバルを公益財団法人枚方市スポーツ協会に委託して実施。					担当課	スポーツ振興課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	各種大会参加者数	目標値	22,000	21,500	21,000	20,500	人
		実績	5,800	11,118			
禁煙支援事業	喫煙及び受動喫煙による健康被害を減らし、禁煙を促進するため、健康保険による禁煙外来治療費の補助を行う。					担当課	健康寿命推進室 健康づくり・介護予防課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	市民の喫煙率	目標値	12	11	11	10	%
		実績	11.0	10.3			
食育推進事業	- 枚方市食育推進ネットワーク会議を開催し、関係機関・団体の情報の共有と連携を図り、食育を推進する。 - 枚方市食育推進ネットワーク会議及び関係機関・団体と連携し、食育の普及啓発を目的としたイベントを開催する。					担当課	健康寿命推進室 健康づくり・介護予防課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	朝食を欠食している小学生の割合	目標値	0	0	0	0	%
		実績	-	6.6			

地域保健対策推進事業	地域の職域、地域の組織・団体、医療機関等との連携を総合的に展開し、生涯を通じた健康づくりを支援するため、関係者が情報の共有化を図り、それぞれが有する保健医療資源の相互活用、また、保健事業の共同実施等により、連携体制の構築を図るための会議開催や、地域で活動する団体等への協力・支援を行う。 また、大阪府保健医療計画の推進に係る取り組みに参画し、地域の医療体制の充実を図る。				担当課	保健医療課		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	共同して行った事業や会議の満足度		目標値	100	100	100	100	%
			実績	100	100			
市民スポーツカーニバル開催事業	毎年体育の日に、市民の体力向上及び健康増進を図り、生涯スポーツの普及・振興及び市民相互の交流と親睦を促進するため気軽に参加できるスポーツイベントを開催することを目的に、各体育施設の指定管理者、枚方市スポーツ協会、スポーツ推進委員協議会等様々な団体の協力を得て、総合スポーツセンター、渚市民体育館、伊加賀スポーツセンターで市民の体力向上と健康増進をはかるため、多彩なメニューを工夫して、多くの市民参加のもと事業を実施する。				担当課	スポーツ振興課		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	事前申し込み制のイベント参加者の満足度 【算出式: アンケートで「満足」または「やや満足」と回答する方/アンケート回答者全体の割合×100】		目標値	70	70	75	80	%
			実績	0	0			
スポーツ推進事業	だれもが生涯にわたってスポーツに親しみ、スポーツを通じて健康を増進し、人と人との交流を深めることを支えることを目的に、スポーツ基本法第10条に基づき、本市の実情に即したスポーツの推進に関する計画を策定し、体力づくりや健康増進とあわせて介護予防などに効果的なスポーツ振興に関する事業を総合的・計画的に推進する。				担当課	スポーツ振興課		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	枚方市スポーツ推進審議会の答申に対して拡充や見直し等が図られた事業の割合 【算出式: 拡充等が図れた事業/答申を受けた事業数×100】		目標値	90	90	90	90	%
			実績	0	0			
健康医療都市ひらかた推進事業	平成24年8月に設立した「健康医療都市ひらかたコンソーシアム」に参画する構成団体14団体と連携団体2団体を中心に、社会資源の共同利用や情報の共有、人材の交流、健康医療に関する情報発信等を行う。				担当課	健康福祉政策課		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	事務局主催事業における参加者アンケートで、「健康に関する意識が高まった」と回答した人の割合【算出式: 健康に関する意識が高まったと回答した人／アンケート数×100】		目標値	80	80	80	80	%
			実績	0	0			

実行計画シート

実行計画 名称	6-3	地域福祉の推進			
総合計画 体系	基本目標等	健やかに、生きがいを持って暮らせるまち			市長公約との関係
	施策目標等	6.誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標	2.市民の健康増進や地域医療の充実を図る			
	施策目標	2-2.誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち			

取り組みの概要	住民一人ひとりが、ともに地域を創っていく「地域共生社会」の実現に向けて、アウトリーチの機能を強化し、地域の中で孤立している要援護者に寄り添い、見守るなどの総合的な支援体制を構築する。
---------	---

実行計画を構成する事務事業

重層的支援体制整備事業	コミュニティソーシャルワーカーを配置し、地域の高齢者、障害者、ひとり親家庭など援護を要するあらゆる者又はその家族・親族等の支援を通じて、地域福祉の向上と自立生活支援のための基盤作りを行い、地域福祉の計画的な推進に資することで、健康福祉のセーフティネットの構築を図る。				担当課	健康福祉政策課 福祉事務所 健康福祉総合相談課		
	指標名	年度	R2	R3	R4		R5	単位
	サービスや制度利用につなげることができ、問題解決に向けた割合【算出式:対応できた件数/対象ケース数】	目標値			50		50	%
		実績						
生活保護事業	相談、面接、訪問、調査等を行い保護費を支給する。訪問活動等を通じて、活用できる施策を検討しながら自立に向けた指導と助言を行う。また、国庫支出金の申請事務等を行う。				担当課	福祉事務所 生活福祉課		
	指標名	年度	R2	R3	R4		R5	単位
	当該年度保護開始世帯数	目標値	672	682	692		702	世帯
		実績	560	665				
生活保護事業【再掲】	相談、面接、訪問、調査等を行い保護費を支給する。訪問活動等を通じて、活用できる施策を検討しながら自立に向けた指導と助言を行う。また、国庫支出金の申請事務等を行う。				担当課	福祉事務所 生活福祉課		
	指標名	年度	R2	R3	R4		R5	単位
	保護廃止世帯数	目標値	583	568	553		538	世帯
		実績	575	592				
生活支援事業	一時的な生活困窮世帯で、一定要件のもと必要な金額の貸し付けを行う。				担当課	健康福祉政策課		
	指標名	年度	R2	R3	R4		R5	単位
	くらしの資金 償還率 【算出式:H30年度以降貸付分の返済額/H30年度以降貸付分で返済期日が到来している額×100】	目標値	70	71	72		73	%
		実績	73.2	76.7				

実行計画シート

実行計画 名称	7-1	感染症対策の推進			
総合計 画体系	基本目標等	健やかに、生きがいを持って暮らせるまち			市長公約との関係 ○
	施策目標等	7.公衆衛生や健康危機管理が充実したまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標	2.市民の健康増進や地域医療の充実を図る			
	施策目標	2-3.健康危機管理が充実したまち			

取り組みの概要	新型コロナウイルスなど、感染症の発生予防・まん延の防止を図るため、国・大阪府・関係機関と連携しながら新たな感染症対策のための体制を整える。また、結核予防に向けた取り組みや、その他感染症の定期予防接種及び任意予防接種に対する費用助成等を実施する。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
【再掲】心身ともに健康に暮らせる環境が整っていると感じている市民の割合	実績	52.4		56.7			61.1	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
1歳までにBCG接種を終了している者の割合	実績	95.5	95.0	100.8			98.0	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
収去検査における違反・不適件数	実績	7	12	4			0	件

実行計画を構成する事務事業

感染症対策事業	枚方市内にいる人が指定感染症等に感染しても適切で迅速な診断、治療、感染対策、疫学調査等を受けることができ、感染症のまん延を予防するとともに、感染症とその予防策に関する正しい知識や情報を持ち、感染症を予防でき健康に過ごすことができるよう取り組む。					担当課	保健予防課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	結核の人口10万人対罹患率	目標値	11.5	11.0	10.5	10.0	%	
		実績	8.8	8.3				
予防接種事業	適切に疾病を予防することができ、公衆衛生の向上・健康増進が図られるよう予防接種事業を実施する。					担当課	健康寿命推進室 母子保健課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	MR1期(麻しん・風しん含む)の接種率	目標値	95	95	95	95	%	
		実績	97	88				
予防接種事業【再掲】	適切に疾病を予防することができ、公衆衛生の向上・健康増進が図られるよう予防接種事業を実施する。					担当課	健康寿命推進室 母子保健課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	高齢者インフルエンザ予防接種接種率	目標値	50	50	50	50	%	
		実績	66	53.55				
新型コロナワクチン接種事業	新型コロナウイルスワクチン接種を希望する市民に、安心・安全に接種していただけるよう、国、大阪府、医療機関等と情報共有を行うとともに連携を図りながら、実施体制の整備を構築していく。また、市内医療機関での個別接種や、高齢者施設等での接種について関係機関との調整を行う。					担当課	新型コロナワクチン接種対策室	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	(新型コロナワクチン)市民の接種率	目標値	0	64	84.2	—	%	
		実績		81.8				

実行計画シート

実行計画 名称	7-2	動物愛護の啓発推進			
総合 計画 体系	基本目標等	健やかに、生きがいを持って暮らせるまち			市長公約との関係
	施策目標等	7.公衆衛生や健康危機管理が充実したまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標	2.市民の健康増進や地域医療の充実を図る			
	施策目標	2-3.健康危機管理が充実したまち			

取り組みの概要	人と動物の共生を推進するため、動物の適正飼養の啓発・指導を行うとともに、野犬の捕獲や負傷動物の収容のほか、やむを得ず飼い主から引き取った犬・猫の譲渡の促進等を進める。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
引き取った犬猫の飼い主等への返還・譲渡の割合	実績	14.0	84.8	76.9			75.0	%

実行計画を構成する事務事業

交付計画と実績の事業概要

動物愛護・適正飼養推進事業	野犬の捕獲、負傷動物の収容、飼えなくなった犬・猫の引取り等を行うとともに、動物の適正飼養の啓発・指導を行うことにより、動物愛護の推進を図る。 猫の不妊手術を実施した者からの申請に基づいて、補助金を交付する。				担当課	保健衛生課		
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	猫の不妊手術件数	目標値	900	900	900	900	件	
		実績	922	919				

動物愛護・適正飼養推進事業 【再掲】	野犬の捕獲、負傷動物の収容、飼えなくなった犬・猫の引取り等を行うとともに、動物の適正飼養の啓発・指導を行うことにより、動物愛護の推進を図る。 猫の不妊手術を実施した者からの申請に基づいて、補助金を交付する。				担当課	保健衛生課		
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	犬・猫の殺処分数	目標値	0	0	0	0	件	
		実績	0	0				

実行計画シート

実行計画 名称		8-1	医療体制の充実		
総合計 画体 系	基本目標等	健やかに、生きがいを持って暮らせるまち		市長公約との関係	○
	施策目標等	8.安心して適切な医療が受けられるまち			
と総 の合 関戦 係略	基本目標	2.市民の健康増進や地域医療の充実を図る			
	施策目標	2-4.安心して適切な医療が受けられるまち			

取り組みの概要	住み慣れた地域で必要な医療を受けられる環境の整備に向けて、地域医療体制や救急医療体制の充実を図るため、地域の医療機関の連携を推進し、安心して医療を受けることができる体制を強化する。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
安心して適切な医療が受けられる環境が整っていると感じている市民の割合	実績	62.5		67.0			67.5	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
【再掲】コンソーシアム連携事業への参加者数	実績	10,391	563	1,012			12,000	人
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
地域医療機関から市立病院への紹介件数	実績	10,233	10,942	13,242			13,144	件
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
北河内子ども夜間救急センターから二次医療機関に後送した患者の入院率	実績	80.8	85.8	75.5			80.0	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
医療通訳士の利用件数	実績	131	41	153			500	件
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
医療機関への手話通訳者の派遣件数	実績	1,007	937	1,035			1,500	件

実行計画を構成する事務事業

公共施設・コンビニへのAED設置事業	平成27年4月から24時間営業の市内コンビニエンスストアに協力を得て、常時AEDを設置できる環境を整備している。なお、コンビニエンスストアからの要望に応じて、AED講習会を枚方寝屋川消防組合と連携して行う。					担当課	健康福祉政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	健康福祉政策課が設置・所管するAEDの正常作動率	目標値	100	100	100	100	%	
		実績	100	100				
休日・土曜夜間急病診療事業	日曜日・祝日・年末年始や土曜日の夜間に病気を発症した場合でも、内科診療を受診することができるよう休日・土曜夜間急病診療を実施する。					担当課	健康福祉政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	休日・土曜夜間急病診療の患者受け入れ率	目標値	100	100	100	100	%	
		実績	100	100				
休日歯科急病診療所補助事業	本市の休日における歯科急病診療需要に応えるため、歯科医師会が開設している休日歯科急病診療所を補助する。					担当課	健康福祉政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	休日歯科急病診療の患者受け入れ率	目標値	100	100	100	100	%	
		実績	100	100				

医療通訳士登録派遣事業	日本語を話せない外国人住民等が、安心して市内の医療機関を利用できるとともに、コミュニケーションギャップに起因する医師の負担や診療上のリスクを軽減できるよう医療通訳士の養成と、医療機関への派遣を行う。				担当課	健康福祉政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	通訳士派遣依頼件数のうち派遣できた割合	目標値	95	95	95	95	%
		実績	100	100			
高度救命救急医療推進協議会負担金交付事業	北河内北東部の高度救命救急体制を維持するため、関西医科大学附属病院に対して、枚方市、寝屋川市、交野市の3市による支援を行う。				担当課	健康福祉政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	重篤患者の受け入れ人数	目標値	700	700	700	700	人
		実績	922	830			
二次救急医療負担金交付事業	北河内7市の行政で「北河内二次救急医療協議会」を組織し、北河内医療圏域の二次救急医療に関する事務を共同で行う。				担当課	健康福祉政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	二次救急医療協議会補助金(病院群輪番制病院運営事業)の対象医療機関における年間開設日数	目標値	365	365	365	366	日
		実績	365	365			
北河内こども夜間救急センター運営事業	入院の必要がない軽症患者の小児科診療を行うため、北河内こども夜間救急センターにおいて、一般の診療所等が診療を行っていない夜間に小児科診療(中学校3年生まで)を実施する。				担当課	健康福祉政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	北河内こども夜間救急センターの年間開設日数	目標値	365	365	365	366	日
		実績	365	365			

実行計画シート

実行計画 名称		9-1	認知症予防の推進と相談体制の充実		
総合計画 体系	基本目標等	健やかに、生きがいを持って暮らせるまち		市長公約との関係	○
	施策目標等	9.高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち			
と 総 合 関 係 略	基本目標	2.市民の健康増進や地域医療の充実を図る			
	施策目標	2-1.高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち			

取り組みの概要	認知症予防プログラムを大阪精神医療センターと連携して実施するなど、「認知症にやさしい地域づくり」に向けて取り組む。加えて、成年後見制度を必要とする人が地域でいつまでも生き生きと暮らせるよう、円滑な制度利用のための取り組みを推進する。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
認知症サポーター養成講座の参加者数 (累計)	実績	12,480	24,615	25,491			32,100	人

実行計画を構成する事務事業

成年後見制度利用支援事業 (高齢者)	判断能力が不十分な高齢者等で、親族等の支援を受けることが困難な方に対し、市長が裁判所に成年後見等の申し立てと、申し立て費用の助成を行うと共に、生活保護等で後見人等への報酬支払いが困難な方を対象に報酬助成を行う。					担当課	福祉事務所 健康福祉総合相談課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	成年後見制度の申し立てを行った65歳以上の人数	目標値	69	70	80	90	件	
		実績	69	51				
認知症総合支援等事業	①介護方法や介護者の健康づくりや介護者同士の交流などに関する家族介護教室を実施。 ②認知症高齢者の行方が分からなくなったときに速やかな連絡先への連絡を目的としたひらかた高齢者sosキーホルダー事業を実施。 ③認知症を正しく理解し見守る認知症サポーターを養成。					担当課	福祉事務所 健康福祉総合相談課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	認知症サポーター養成人数(累計)	目標値	27,300	26,500	28,000	29,500	人	
		実績	24,615	25,491				
福祉サービス利用援助事業	平成12年6月の社会福祉法改正により第二種社会福祉事業として位置づけられる。認知症、知的障害、精神障害などにより、判断能力が不十分な人の権利擁護を目的に、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を行うもので、実施主体である社会福祉協議会を支援している。					担当課	健康福祉政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	利用者への生活支援員による訪問件数と手続き代行件数の合計	目標値			9,150	10,492	件	
		実績						

実行計画シート

実行計画 名称		9-2	高齢者の生きがいづくりと外出支援		
総合計画 体系	基本目標等	健やかに、生きがいを持って暮らせるまち		市長公約との関係	○
	施策目標等	9.高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち			
と 総 合 戦 略 の 関 係	基本目標	2.市民の健康増進や地域医療の充実を図る			
	施策目標	2-1.高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち			

取り組みの概要	全ての小学校区で高齢者の多様な通いの場が充実した活動を展開できるよう、関係団体との連携を図るなど、外出機会を増やすためのきっかけづくりや健康づくりに資する活動の場の提供に取り組む。併せて、アクティブシニアを増やす取り組みを展開する。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
高齢者が地域でいきいきと暮らせる環境が整っていると感じている市民の割合	実績	27.5		41.5			35.0	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
高齢者居場所など集いの場の参加率	実績	8.1	5.6	5.8			6.0	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
ひらかた生き生きマイレージ(介護予防ポイント事業)による活動件数	実績	645	351	321			7,500	件

実行計画を構成する事務事業

高齢者居場所支援事業	平成29年8月から高齢者居場所づくり事業として、居場所の登録を受付、参加者へ的高齢者専用ポイントの付与と生き生きマイレージ事業からのスタッフの派遣、活動内容の公開など自主的な活動の支援を行っている。					担当課	健康寿命推進室 健康づくり・介護予防課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	高齢者居場所など通いの場への参加率	目標値	6	8	8	8	%	
		実績	6	5.8				
高齢者お出かけ推進事業	高齢者の外出支援につながる事業等に参加した市民にひらかたポイントを付与する。					担当課	健康寿命推進室 長寿・介護保険課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	高齢者お出かけ推進事業の延べ参加者数	目標値	101,000	101,000	14,000	14,000	人	
		実績	2,557	22,227				
シルバー人材センター事業費補助事業	シルバー人材センターの設置目的である高齢者が働くことを通じた生きがいづくり、さらなる地域社会の活性化への貢献につなげていくことを効果的に支援していくため、シルバー人材センターの自主事業に対する経費の一部を補助する。					担当課	健康寿命推進室 長寿・介護保険課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	枚方市シルバー人材センターの会員の就業率	目標値	69.5	70.0	70.0	70.0	%	
		実績	76.9	75.9				
老人クラブ育成補助事業	各単位老人クラブ、老人クラブ連合会、ひとり暮らし老人会連絡会からの活動補助金申請等、老人クラブ連合会事務経費補助金申請等を受け、活動予定月数、会員数等に応じた補助金を交付する。					担当課	健康寿命推進室 長寿・介護保険課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	補助金交付申請時の老人クラブ会員数	目標値	12,621	12,621	12,621	12,621	人	
		実績	11,670	10,758				

高齢者福祉タクシー基本料金補助事業	寝たきりなどで外出が困難な低所得高齢者にタクシー基本料金を助成する。				担当課	健康寿命推進室 長寿・介護保険課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	継続利用者数の割合 【算出式:前年度からの継続利用者数/利用者数×100】	目標値	50	50	50	50	%
		実績	59	55			

実行計画シート

実行計画名称		9-3	介護事業の充実			
総合計画体系	基本目標等	健やかに、生きがいを持って暮らせるまち				市長公約との関係
	施策目標等	9.高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち				○
と総合戦略の関係	基本目標	2.市民の健康増進や地域医療の充実を図る				
	施策目標	2-1.高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち				

取り組みの概要	介護予防の取り組みを推進し、高齢者のフレイル予防を実施するとともに、在宅医療と介護の連携を図り、要介護状態になっても安心して生活できる環境づくりを進める。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
介護保険給付に占める在宅サービスの割合	実績	68.4	69.3	69.8			70.5	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
介護保険施設等の施設数	実績	80	95	97			101	施設

実行計画を構成する事務事業

介護予防・生活支援サービス事業	要支援者等の能力を最大限いかしつ、要支援者等の状態等に応じたサービスが選択でき、状態の改善もしくは維持(悪化の防止)できるサービスを効果的かつ効率的に実施することで、誰もが役割や生きがいを持ち、暮らし続けたいと実感できるよう事業を実施する。					担当課	健康寿命推進室 健康づくり・介護予防課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	ひらかた高齢者保健福祉計画21(第7期)において定めるリハ職訪問通所指導事業利用者の状態改善率	目標値 実績	60 94	90 93.5	90	90	%
介護予防普及啓発事業	虚弱な高齢者(フレイル)を把握するため地域に出向いて健康相談を実施し、必要に応じて訪問指導を実施する。 介護予防(フレイル予防)等に関する動機付けを目的とした単発の事業、外出や健康づくりの習慣化を目的とした事業を開催し、介護予防に関する基本的な知識の普及啓発を行う。					担当課	健康寿命推進室 健康づくり・介護予防課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	「健活フェスタ」や身近な場所で開催する介護予防教室等への参加者数	目標値 実績	25,000 5,273	25,000 8,357	25,000	25,000	人
地域介護予防活動支援事業	「ひらかた元気くらわんか体操」を自主的に週1回以上集まって実践するグループを増やし、継続するモチベーションを維持するための支援を行う。					担当課	健康寿命推進室 健康づくり・介護予防課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	ひらかた高齢者保健福祉計画21(第7期)において定める「ひらかた元気くらわんか体操」実践グループ数	目標値 実績	190 301	300 292	310	320	グループ
地域支援事業任意事業	①本市に住所を有し、市民税非課税世帯に属する要介護度3から要介護度5の認定を受けた在宅の要介護者を対象に、介護用品を支給する。 ②派遣依頼のあった介護サービス事業者等へ介護相談員が定期的に訪問し、事業者と利用者または家族の橋渡しをすることで、利用者の疑問や不満、不安の解消を図ると同時に事業所のサービスの質の向上を図る。					担当課	健康寿命推進室 長寿・介護保険課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	利用者のうち、前年度から継続して利用している人数【算出式:前年度からの継続利用者数】	目標値 実績	510 298	510 306	510	510	人

在宅福祉サービス事業	①緊急通報装置の貸与 ②電話による安否確認と相談 ③日常生活用品(電磁調理器)の支給または貸与 ④理美容店へ行くことが困難な高齢者に在宅での理美容サービスを提供				担当課	健康寿命推進室 長寿・介護保険課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	利用者のうち、前年度から継続して利用している人数 【算出式:前年度からの継続利用者数】	目標値	2,750	2,750	2,750	2,750	人
	実績	2,578	2,418				
後期高齢者の保健事業（一体的実施分）	広域連合との委託契約に基づいて保健師等の医療専門職を配置し、一体的実施等の保健事業を行うために国民健康保険データベースシステム(KDBシステム)を活用し、医療レセプト・健診・介護レセプトのデータ等の分析を行い、一体的実施の事業対象者の抽出、地域の健康課題の把握、事業の企画・調整・分析・評価等を行う。 また、医療専門職が市の地域包括ケアシステムと連動して、通いの場等への積極的な関与や個別訪問等の支援を行う。				担当課	健康寿命推進室 健康づくり・介護予防課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	ポピュレーションアプローチやハイリスクアプローチが行えた後期高齢者数(延べ人数)	目標値		40	500	600	人
	実績		91				
在宅医療・介護連携推進事業	「地域ケア推進実務者連絡協議会」等既存の連携体制を活用しながら、医療・介護関係者を対象とした多職種連携の研修の継続・充実をはじめ、在宅医療と介護の連携のための取組みを推進する。				担当課	福祉事務所 健康福祉総合相談課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	「人生会議ガイド」配布時のアンケートにて、「話し合おうと思う」「会話の中で伝えようと思う」と回答した割合	目標値		81	82	83	%
	実績		95				
終活支援事業	在宅医療・介護連携推進事業と連携しながら、高齢者一人ひとりが自らの望む老後を送れるよう支援していく。 ・エンディングノートの配布及び啓発事業。 ・人生会議まるわかりガイドの配布及び人生会議の啓発事業。 ・アンケート調査などにより高齢者の終活に対するニーズを把握し、必要な支援を行っていく。				担当課	健康寿命推進室 長寿・介護保険課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	講演会等への参加者アンケートで、家族会議等でエンディングノートや人生会議まるわかりガイドを活用し、「役に立った」「良かった」と回答した割合。	目標値			50	55	%
	実績						
介護職の魅力発信事業（介護人材確保推進事業）	慢性的な人手不足に陥っている介護人材の確保のため、子ども世代が介護職について理解を深めるきっかけを作ることを目的に、駅近くに市立のデイサービスセンターが入った福祉会館がある枚方市ならではの強みを生かし、ラポールひらかたを介護職の魅力発信拠点ととらえ、デイサービスセンター指定管理者とも連携し、子ども世代の職業体験などを行う。				担当課	健康寿命推進室 長寿・介護保険課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	子ども向け介護職体験参加者のうち介護職に魅力を感じた人数の割合 算出式:介護職に魅力を感じた人数／参加者数×100	目標値				70	%
	実績						

実行計画シート

実行計画 名称		10-1	障害福祉サービスの充実		
総合計 画体 系	基本目標等	健やかに、生きがいを持って暮らせるまち		市長公約との関係	—
	施策目標等	10.障害者が自立し、社会参加ができるまち			
と総 の合 関 係 略	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	障害者が地域で安心して暮らせる環境をつくるため、必要な支援の充実を図るとともに、生活の場の一つであるグループホームの確保や、相談支援体制の充実を図る。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
障害者のグループホーム利用者数	実績	308	446	438			424	人
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
地域活動支援センター事業の利用者数	実績	43,082	32,883	35,224			43,653	人

実行計画を構成する事務事業

障害者総合支援法に基づく 自立支援給付事業	障害者の適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活が営むことができるよう、必要な障害福祉サービスの給付等の支援を行う。					担当課	福祉事務所 障害支援課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	障害福祉サービスの実利用人数	目標値	4,800	4,900	5,000	5,100	人
		実績	4,519	4,616			
障害者総合支援法等に基づく 地域生活支援事業	スポーツ教室などの障害者社会参加促進事業、身体障害者の訪問入浴、身体障害者の日常生活用具、並びに身体障害のある方の地域生活を支援するため、障害の特性に応じて必要な支援を実施する。					担当課	福祉事務所 障害企画課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	緊急通報装置の交付決定数	目標値	40	40	40	40	件
		実績	34	34			
精神障害者等の地域生活支 援事業	地域で生活する精神障害者に対し社会復帰等に係る相談窓口に精神保健福祉士を配置し、専門的な立場から相談・助言を行い、精神障害者の社会復帰、自立と社会参加の促進を図る。					担当課	福祉事務所 障害支援課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	精神障害者の相談窓口での相談件数	目標値	1,300	1,300	1,300	1,300	件
		実績	625	—			
障害者歯科診療補助事業	枚方市歯科医師会に対し、障害者(児)歯科診療運営補助金を交付することにより、障害者(児)歯科診療の円滑かつ効果的な運営を図る。診療は、枚方休日歯科急病診療所(保健センター内)にて行う。					担当課	福祉事務所 障害企画課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	障害者歯科診療受診者数	目標値	750	750	750	750	人
		実績	672	679			
グループホーム運営安定化 補助事業	枚方市内のグループホームに生活支援員が常駐又は巡回し、その業務を行った場合、利用者の障害の程度に応じて補助金を交付する。					担当課	福祉事務所 障害企画課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	開設・増設住居における入居者定員の増加数	目標値	35	35	35	35	件
		実績	37	33			

障害者総合支援法に基づく 地域生活支援事業（遠隔手 話通訳）	タブレット端末等を用いた通訳派遣事業を実施する。 ①庁内の窓口でのタブレット端末を利用した手話通訳、②利用者の社会参加等に係る 手話通訳派遣として遠隔による手話通訳、③土日休日においての手話通訳派遣依頼 対応（手話言語条例策定後の取り組みとして）				担当課	福祉事務所 障害企画課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	遠隔手話通訳の派遣件数	目標 値		580	585	590	件
		実績		608			
障害者総合支援法に基づく 地域生活支援事業	家族介護者の急用や休息のための日中一時支援、雇用施策との連携による重度障害 者就労支援特別事業等の決定等を行う。				担当課	福祉事務所 障害支援課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	地域生活支援事業に対する利用満足度 【算出式：実行委員満足数/委員数×100】	目標 値	80	80	80	80	%
		実績	100	-			
障害者総合支援法に基づく 地域生活訓練事業	精神障害者がグループホームを体験利用することにより自立した日常生活を目指す。 （居宅生活における自立を支援する生活サポート及び精神障害者を対象にグループ ホームの体験利用する地域生活訓練、精神科病院に社会的入院をしている精神障害 者等の退院促進。）				担当課	福祉事務所 障害支援課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	地域生活訓練事業に対する利用満足度 【算出式：グループホーム入居者/サービス利用者×1 00】	目標 値	50	50	50	50	%
		実績	10	4			
成年後見制度利用支援事業 （障害者）	障害により判断能力が十分でなく、親族等による援助が見込めない障害者等の権利擁 護のため、市長が成年後見制度活用の審判請求を行い、審判請求に係る経費の助成 に加え、生活保護受給者等、後見人等への報酬の支払いが困難な被後見人に対し報 酬の助成を行う。				担当課	福祉事務所 障害支援課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	成年後見制度利用人数（枚方市全体）	目標 値	22	25	28	32	人
		実績	15	17			
重症心身障害者宿泊訓練補 助事業	指定障害福祉サービス事業所（生活介護）を運営する者に対し、重症心身障害者宿泊 訓練補助金を交付することにより、在宅で暮らす重症心身障害者の自立した生活がで きるよう支援する。				担当課	福祉事務所 障害企画課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	訓練を受けた者の数のうち、地域生活における新たな サービスの利用等を開始等に繋がった人数の割合【算 出式：新規人数／訓練実施人数 ×100】	目標 値	20	0	100	100	%
		実績	0	0			
移動支援従事者養成研修の 受講料補助事業	障害者福祉、特に市町村における地域支援事業にかかる移動支援従事者の人材育 成、養成のため、研修受講修了者に対し受講料の補助を行う。				担当課	福祉事務所 障害企画課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	移動支援従事者数	目標 値		3,476	3,576	3,676	人
		実績		3,631			
グループホーム世話人養成 及び確保・定着支援事業	障害者福祉、特に、グループホームの世話人については、その人材育成及び確保が 課題となっていることから、養成研修とその人材確保及び定着を図るため、補助を行う。				担当課	福祉事務所 障害企画課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	受講修了者のうち、市内のグループホームに就職して2 年目の人数	目標 値		10	10	10	人
		実績		0			

実行計画シート

実行計画 名称	10-2	障害者の就労と社会参加の促進			
総合 計画 体系	基本目標等	健やかに、生きがいを持って暮らせるまち			市長公約との関係
	施策目標等	10.障害者が自立し、社会参加ができるまち			
と 総 の 合 関 係 略	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	障害者の就労支援を促進し、福祉的就労の工賃向上に向けた取り組みを進める。また、障害者の社会参加の促進のため、余暇活動や外出支援を充実する。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
障害者が地域でいきいきと暮らせる環境が整っていると感じている市民の割合	実績	23.9		24.3			26.9	%

実行計画を構成する事務事業

障害者就労支援強化事業	福祉施設から一般就労を希望する障害者が障害の種類や特性に応じた就労に結びつくよう、地域の就労支援機関と連携しながら、障害福祉サービス事業所の活動への支援を実施する。また、工賃向上に向けた支援等を実施する。					担当課	福祉事務所 障害支援課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	福祉施設から一般就労へ移行した障害者の人数	目標値	66	70	75	80	人
		実績	54	83			
移動支援（ガイドヘルプサービス）事業	屋外での移動が困難な障害者について、外出のための支援を行う。					担当課	福祉事務所 障害支援課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	移動支援事業の利用実時間数	目標値	267,689	270,365	273,068	275,798	時間
		実績	169,664	173,526			
福祉移送サービス共同配車事業	〈福祉移送サービス〉事前に会員登録、利用予約すれば、発着地のいずれかが枚方市内にあれば、タクシー運賃のおおむね2分の1以下で移送サービスが受けられる。 〈共同配車事業〉・利用者が個々の福祉移送サービス事業所に会員登録するのではなく、共同配車センターに会員登録すると、自分の条件に合う福祉移送サービス事業所又は介護タクシー事業所から車両を配車する。					担当課	福祉事務所 障害支援課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	共同配車センターの利用回数	目標値	650	110	120	130	回
		実績	291	46			
市立障害者社会就労センター施設維持管理事業	通常の事業所に雇用されることが困難な障害者のうち通常の事業所に雇用されていた障害者に生産活動その他の活動の機会の提供その他の就労に必要な知識及び能力の向上のため必要な訓練その他の必要な支援を行う。					担当課	福祉事務所 障害企画課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	修繕料、補修工事費等に係る当初予算額に対する決算額の割合。 【算出式: 決算額/当初予算額×100】	目標値	100以内	100以内	100以内	100以内	%
		実績	102	0			
地域活動支援センター事業	障害者が地域において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、創作的活動又は生産活動の機会を提供するとともに社会との交流の促進を図り、障害者の地域生活に必要な相談や情報提供を行う。					担当課	福祉事務所 障害企画課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	地域活動支援センターの延べ利用者数	目標値	42,100	42,500	42,900	43,300	人
		実績	32,883	35,224			

障害者タクシー基本料金補助事業	対象者にタクシー基本料相当分(リフト付タクシーは大型車相当額)のチケットを年24枚交付する。				担当課	福祉事務所 障害企画課		
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	対象者における福祉タクシー利用率 【算出式:申請者数/身体障害1・2級療育A×100】	目標値	32	32	32	32	%	
		実績	28	31				
障害者総合支援法に基づく 意思疎通支援事業	意思疎通困難な障害者に対する支援者の派遣を行う。(手話通訳、要約筆記、入院時コミュニケーション支援) 意思疎通困難な障害者を支援する者の養成を行う。(手話通訳、要約筆記、点訳、音訳、専門性の高い意思疎通支援) 窓口における手話通訳者の設置を行う。				担当課	福祉事務所 障害企画課		
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	利用者の年間一人当たりの派遣件数 【算出式:年間派遣件数/実利用者数×100】	目標値		15	15	15	時間	
		実績		4				

実行計画シート

実行計画 名称		11-1	人権意識の啓発と人権教育の推進		
総合計画 体系	基本目標等	健やかに、生きがいを持って暮らせるまち		市長公約との関係	○
	施策目標等	11.すべての人がお互いの人権を尊重しあうまち			
と 総合 の 戦略 関係	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	様々な人権問題や人権侵害の防止に向けて、人権教育・啓発などの事業を推進し、女性や子ども、高齢者、障害者、外国人などに対する偏見と理解不足から生じる差別や同和問題、インターネットによる人権被害といった様々な人権問題の解決に向けて取り組む。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
一人ひとりが人権を尊重し合っていると感じている市民の割合	実績	19.3		30.7			23.2	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
人権啓発事業の参加者数	実績	803	291	639			1,000	人

実行計画を構成する事務事業

人権教育推進事業	学校園が教育活動において人権教育を適切に位置づけ、校園長を中心とした組織的な指導に努め、市立学校園における人権教育の推進を図るため、枚方市人権教育研究協議会を通して研究事業(講演会、実践報告会、学習会、研究大会等)を実施する。					担当課	教育支援室 児童生徒支援課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	大阪府人権教育研究協議会等による研修等の参加教職員数	目標値	562	570	580	590	人
		実績	549	564			
人権啓発事業	人権が尊重されるまちづくりをめざして、啓発事業を実施する。					担当課	人権政策室
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	人権啓発に関する各種イベントへの延べ参加人数	目標値	960	980	980	1,000	人
		実績	291	639			
障害者差別解消事業	平成28年4月より、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)」が施行されることに伴い、「枚方市障害者差別解消支援地域協議会」を設置し、紛争解決に至った事例や、合理的配慮の具体例の共有・分析を通じて、事案の発生防止のための取組み及び周知や啓発活動に係る協議等を行う。					担当課	福祉事務所 障害支援課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	障害を理由とする差別に関する相談等の課題解決率	目標値	50	50	50	50	%
		実績	100	50			
多文化共生教育推進事業	学校園における在日外国人教育・国際理解教育の推進を図るため、枚方市多文化共生教育研究会を通して、研究事業(異文化交流講演会、学習会、機関紙発行等)を実施する。					担当課	教育支援室 児童生徒支援課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	在日外国人教育・国際理解教育に関する講演会等の参加教職員の延べ人数	目標値	340	350	360	370	人
		実績	225	319			

(仮称) 枚方市人権施策基本計画策定事務	近年、多様化・深刻化する人権課題に対し、より効果的に施策を推進するため、市民の人権意識等を把握し、人権問題に係る行政課題を明らかにしたうえで、それらの課題を解決していくための(仮称)枚方市人権施策基本計画を策定する。				担当課	人権政策室	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	(仮称)枚方市人権施策基本計画策定までの進捗率	目標値		80	100	-	%
		実績		80			

実行計画シート

実行計画名称		11-2 性的マイノリティへの支援			
総合計画体系	基本目標等	健やかに、生きがいを持って暮らせるまち			市長公約との関係 ○
	施策目標等	11.すべての人がお互いの人権を尊重しあうまち			
と総の合戦略関係	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	LGBTなど性的マイノリティが安心して暮らせる環境づくりをめざし、当事者の意見を尊重しながらさらなる取り組みを推進する。
---------	--

実行計画を構成する事務事業

性的マイノリティ支援事業	性の多様性の理解促進に向けて、平成31(2019)年3月に、性的マイノリティ支援宣言「ひらかた・にじいろ宣言」を行い、4月よりLGBTなどの性的マイノリティ当事者のカップルが互いをパートナーであると宣誓したことを市が公的に証明する「パートナーシップ宣誓制度」、LGBT専門電話相談、7月よりコミュニティスペースを開始。また、誰もが多様性を認め合い、いきいきと暮らせる人権尊重のまちづくりを進めるため、市民向けの啓発講座、職員向け研修を継続して実施する。				担当課	人権政策室		
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	LGBTなど性的マイノリティに関する講座等の参加者数	目標値	100	100	100	100	人	
		実績	-	82				
性的マイノリティ支援事業【再掲】	性の多様性の理解促進に向けて、平成31(2019)年3月に、性的マイノリティ支援宣言「ひらかた・にじいろ宣言」を行い、4月よりLGBTなどの性的マイノリティ当事者のカップルが互いをパートナーであると宣誓したことを市が公的に証明する「パートナーシップ宣誓制度」、LGBT専門電話相談、7月よりコミュニティスペースを開始。また、誰もが多様性を認め合い、いきいきと暮らせる人権尊重のまちづくりを進めるため、市民向けの啓発講座、職員向け研修を継続して実施する。				担当課	人権政策室		
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	LGBTなど性的マイノリティに対する理解が深まったと答えた人の割合【算出式:アンケートにより理解が深まったと回答した人数／アンケート回答者数×100】	目標値	90	90	90	90	%	
		実績	-	85				

実行計画シート

実行計画 名称		11-3	権利擁護の推進			
総合計 画体 系	基本目標等	健やかに、生きがいを持って暮らせるまち			市長公約との関係	○
	施策目標等	11.すべての人がお互いの人権を尊重しあうまち				
と総 合 関 連 戦 略	基本目標					
	施策目標					

取り組みの概要	DVや虐待などの人権侵害に関する啓発を行うとともに、発生の防止や解決に向けての支援や情報提供などの取り組みを進める。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
DV被害に関する相談窓口を知っている市民の割合	実績	25.6		41.8			50.0	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
DV被害に関する相談件数	実績	1,090	1,366	1,673			-	件
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
高齢者虐待に関する相談件数	実績	96	114	135			-	件
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
障害者虐待に関する相談件数	実績	33	49	51			-	件

実行計画を構成する事務事業

DV防止事業	女性に対するあらゆる暴力を根絶するための啓発活動と相談支援体制の強化を図る。					担当課	人権政策室	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	DV予防教育プログラム参加児童(小学生)	目標値	680	720	760	800	人	
		実績	499	762				
障害者虐待防止対策支援事業	・虐待の通報・相談・届出の受付から対応までをおこなう「障害者虐待防止センター」を平成24年10月より設置。また、障害者虐待防止ネットワークの構築を目的に関係機関会議の設置を要領で制定。 ・緊急避難場所を「枚方市障害者一時保護事業」で実施。					担当課	福祉事務所 障害支援課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	虐待を受けた障害者等に対して支援につなげた結果件数	目標値	5	5	5	5	件	
		実績	4	5				
包括的支援事業	市内に13ヶ所の地域包括支援センターを設置し、保健師、主任介護支援専門員、社会福祉士が中心となり総合相談支援・権利擁護等の業務を行ない、地域における高齢者の総合相談窓口として活動を行なう。					担当課	福祉事務所 健康福祉総合相談課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	地域包括支援センターの総合相談件数	目標値	25,250	28,500	28,500	28,500	件	
		実績	28,891	31,153				

ひらかた権利擁護成年後見センター設置運営事業	令和2年度に策定する「枚方市成年後見制度利用促進基本計画」に基づき、支援を必要としている方に適切な支援が届くよう、権利擁護に係る相談窓口を集約化・明確化し、市民や支援関係者等が安心して相談できる体制を整備するにあたり、その中核的な役割を担う機関として、「ひらかた権利擁護成年後見センター」を委託により設置し、運営を行う。				担当課	健康福祉政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	支援した件数のうち、課題解決に向かった割合【解決に向かった件数／延べ支援件数】	目標値			100	100	%
		実績					

実行計画シート

実行計画 名称	12-1	男女共同参画の推進			
総合 計画 体系	基本目標等	健やかに、生きがいを持って暮らせるまち			市長公約との関係 ○
	施策目標等	12.男女がともに参画し、個性を発揮できるまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	性別による固定的な役割分担を見直し、家庭、職場、地域などあらゆる場で、男女が共に活躍する社会を推進する。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
男女共同参画社会が実現していると感じている市民の割合	実績	14.2		18.6			19.9	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
審議会等への女性委員登用率	実績	50.0	52.3	55.3			100.0	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
管理職に占める女性の割合	実績	21.7	26.2	26.1			30.0	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
育児休業を取得した男性職員数(累計)	実績	12	46	63			49	人

実行計画を構成する事務事業

男女共生フロア・ウィル相談事業	特定非営利活動法人枚方人権まちづくり協会に各種女性相談事業及び男性のための電話相談事業を委託して実施する。相談者の立場を尊重した相談と各種情報提供や助言を行う。					担当課	人権政策室	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	自立に向け相談が役に立ったと答えた人の割合 【算出式: アンケートにより相談が役に立ったと回答した人数/アンケート回答者数×100】	目標値	90	90	90	90	%	
		実績	100	100				
男女共同参画啓発事業	あらゆる分野での男女共同参画推進のため、男女共同参画週間に合わせた講演会や男女フロア・ウィルを拠点とした啓発講座など、多面的な取組を実施する。					担当課	人権政策室	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	男女共同参画に関する講座等の参加者数	目標値	763	564	574	584	人	
		実績	135	813				
市民参画型啓発事業	男女共同参画社会づくり支援講座とウィル・フェスタを統合し、他部署とも連携しながら、新たに「市民参画型男女共同参画啓発事業」として再編し、女性の活躍推進を応援するイベントや、男性や子どもが男女共同参画を主体的に考えられる講座等を開催し、幅広い市民の参加促進に努める。					担当課	人権政策室	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	男女共同参画の推進に主体的に参加したいと思う人の割合 【算出式: アンケートにより今後も男女共同参画の推進に主体的に参加したいと回答した人数/アンケート回答者数×100】	目標値	90	90	90	90	%	
		実績	-	-				

実行計画シート

実行計画 名称	13-1	平和意識の啓発			
総合計 画体系	基本目標等	健やかに、生きがいを持って暮らせるまち			市長公約との関係
	施策目標等	13. 平和の大切さを後世に伝えるまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	非核平和都市の宣言都市として、「平和の燈火(あかり)」などのさまざまな事業を通じて、平和意識の啓発を行う。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
平和の大切さが継承されていると感じている市民の割合	実績	34.3		48.5			45.9	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
平和に関するイベントの参加者数	実績	5,687	1,812	4,080			6,700	人

実行計画を構成する事務事業

平和に関する啓発事業	○市民への日本国憲法の理念の定着や平和意識の醸成のため啓発事業を実施する。 ○非核平和都市宣言の啓発を行うとともに、核兵器の廃絶を求め、平和な社会を実現するための啓発に取り組む。 ○「枚方市平和の日」を記念して啓発事業を実施する。 ○平和の鐘カリヨンを1日10回定時に鳴らすとともに、原爆が投下された8月6日(広島)、8月9日(長崎)、終戦記念日の8月15日、国際平和デーの9月21日、枚方市平和の日の3月1日に鳴らし、平和意識の醸成に努めている。					担当課	人権政策室
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	平和に関する啓発イベントへの延べ参加人数	目標値	6,400	6,500	6,600	6,700	人
		実績	1,812	4,080			

実行計画シート

実行計画 名称		14-1	母子の健康づくりの推進			
総合計 画体 系	基本目標等	一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち			市長公約との関係	○
	施策目標等	14.安心して妊娠・出産できる環境が整うまち				
と総 合関 係略	基本目標	1.安心して子どもを産み育てることができ、子どもの健やかな成長と学びを支える				
	施策目標	1-1.安心して妊娠・出産できる環境が整うまち				

取り組みの概要	妊娠・出産から子育て期までの切れ目ない支援を推進するため、妊産婦健康診査の助成や妊娠・育児に関する知識の普及、産後ケア事業、相談支援など母子の健康づくりを推進する。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
安心して妊娠・出産できる環境が整っていると感じている市民の割合	実績	37.3		40.2			43.5	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
妊娠11週以下での妊娠の届出率	実績	95.2	97.0	96.6			96.0	%

実行計画を構成する事務事業

不育症治療費助成事業	妊娠はするが、流産、死産などを2回以上繰り返す等、結果的に子どもを持ってない「不育症」の夫婦に対し、その治療及び検査に要した費用のうち健康保険適用外の費用に対して、1年度につき30万円まで助成を行い、安心して妊娠・出産できる環境のひとつとする。				担当課	保健予防課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	不育症治療の治療費負担軽減率【算出式:助成金額／助成の対象となった治療費×100】	目標値		98	98	98	%
		実績		95			
妊産婦健康診査事業	妊娠届出時に母子健康手帳などと併せて、妊婦健康診査受診券14枚、産婦健康診査受診券2枚、妊産婦歯科健康診査受付票1枚を交付する。				担当課	健康寿命推進室 母子保健課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	妊婦健康診査受診件数	目標値	31,500	30,600	29,900	29,400	件
		実績	30,231	30,704			
妊産婦健康診査事業【再掲】	妊娠届出時に母子健康手帳などと併せて、妊婦健康診査受診券14枚、産婦健康診査受診券2枚、妊産婦歯科健康診査受付票1枚を交付する。				担当課	健康寿命推進室 母子保健課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	産婦健康診査受診件数	目標値	5,109	4,825	4,665	4,509	件
		実績	3,947	4,311			

母子保健事業	安心して、子どもを産み、健やかな育児ができ、乳幼児が心身ともに健やかに成長できるよう各種事業を実施する。				担当課	健康寿命推進室 母子保健課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	母子健康教育・相談事業における相談者数	目標値	6,225	6,225	6,225	6,225	人
		実績	1,804	2,346			
母子保健事業【再掲】	安心して、子どもを産み、健やかな育児ができ、乳幼児が心身ともに健やかに成長できるよう各種事業を実施する。				担当課	健康寿命推進室 母子保健課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	産後ママ安心ケアサービス利用延件数	目標値	200	200	200	200	件
		実績	239	211			
市民の健康を支える地域拠点整備事業	平成29年12月に地域相談拠点として開設した「すこやか相談室(北部リーフ)」において、子育て世代を中心に健康に関する相談や支援、健康問題の予防活動を実施しているが、新たに福祉に係る相談機能を付加し、住民が身近で健康・福祉などに関するあらゆる相談を受け付ける体制に拡充する。また、名称を「すこやか相談室(北部リーフ)」から「健康福祉相談センター(北部リーフ)」に改める。				担当課	福祉事務所 健康福祉総合相談課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	健康福祉相談センターの相談・支援件数	目標値	4,139	4,139	4,139	4,139	件
		実績	4,212	4,886			
未熟児養育医療給付事業	対象者に申請により「養育医療券」を発行する。養育医療券を指定医療機関に提示することで、未熟児に対する診療費の負担が軽減される。				担当課	医療助成課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	1件あたりの助成金額(年間)	目標値	201,200	201,200	201,200	201,200	円
		実績	113,507	110,867			
結婚等新生活支援事業	結婚等に伴い新たな生活を始める新婚世帯等に対し、結婚等に伴う住宅の賃借・購入費用や引越費用を補助することにより、結婚等をしやすい環境づくりを推進し、もって若年世代の本市への定住を促進する。また、本事業の推進がひいては少子化対策にもつながる。				担当課	子ども青少年政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	結婚等新生活支援事業に関するアンケートに回答した世帯のうち、本補助金が、枚方市に住む理由のひとつとなった」と回答した世帯数	目標値	100	120	130	140	世帯
		実績	99	198			

実行計画シート

実行計画 名称		15-1	子育て支援の充実		
総合 計画 体系	基本目標等	一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち		市長公約との関係	○
	施策目標等	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標	1.安心して子どもを産み育てることができ、子どもの健やかな成長と学びを支える			
	施策目標	1-2.子どもたちが健やかに育つことができるまち			

取り組みの概要	子育て世帯が交流できる場を確保するなど、地域の子育て支援を進める。また、子育てに対する相談体制の充実を図るとともに、児童虐待等の問題に対し、発生予防、早期発見、早期対応の取り組みを進める。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
安心して子育てできる環境が整っていると 感じている市民の割合	実績	37.9		45.8			49.5	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
地域子育て支援拠点事業利用者数	実績	75,305	24,752	33,936			69,400	人
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
児童虐待に関する相談窓口を知っている 市民の割合(※)	実績	38.4		49.0			50.0	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
児童虐待に関する相談件数	実績	14,657	29,911	35,530			-	件

実行計画を構成する事務事業

地域子育て支援事業	子育て親子の交流の場を設け、子育て相談や地域の子育てに関する情報を提供することで、子育ての不安感等が軽減し子どものすこやかな成長につなげる。					担当課	私立保育幼稚園課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	地域子育て支援拠点施設利用者数	目標値	80,065	73,700	71,500	69,400	人
		実績	24,752	33,936			
公立幼稚園管理運営事業	公立幼稚園における適切な教育を実施する。					担当課	公立保育幼稚園課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	【幼児教育教室の】参加者数	目標値	4,500	4,500	4,500	4,500	人
		実績	180	494			
家庭児童相談業務	子どもへのプレイセラピー・発達検査・心理検査や保護者への助言・カウンセリングを実施する。また児童虐待の防止や対応を行う。					担当課	子ども相談課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	プレイセラピー等を実施した相談のうち、家庭における安定した養育ができることにより、適正な親子関係を育み、相談終了となった件数	目標値	167	167	167	167	件
		実績	188	147			
親子支援プログラム事業	親向けに、子育ての方法や感情コントロールのスキルを学ぶプログラムや、子どもを傷つけてしまう親の回復支援プログラム等の実施や情報提供を行う。また、子ども向けに、子どもが自尊心をはぐむために、感情コントロールや親との関係、友達との関係のとり方等のスキルを学ぶためのプログラムを実施する。					担当課	子ども相談課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	親子支援プログラムへの参加者数	目標値	178	178	178	178	人
		実績	54	82			

ふれあいルーム助成事業	本とふれあいながら親子の交流ができる場として、市民グループの運営により市内8か所の図書館などで12団体が「ふれあいルーム」を開設。絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどを実施する。				担当課	私立保育幼稚園課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	利用者へのアンケートで利用してよかったと答えた人の割合 【算出式: アンケートにて「利用して良かった」と回答した人数／アンケート回答者数×100】	目標値	100	100	100	100	%
		実績	97	97			
多胎児家庭育児支援事業（補）	①多胎児が出生から3歳に達する日の前日まで、食事及び授乳や沐浴等の介助のため、1回当たり2時間、年10回を上限に、ホームヘルパーを無料で派遣する。 ②多胎児が0歳から3歳に達する日の前日まで、ファミリーサポートセンター利用料を年20時間を上限として助成する。				担当課	私立保育幼稚園課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	多胎児家庭対象全世帯における登録世帯の割合 【算出式: 登録世帯数／多胎児家庭対象世帯数×100】	目標値	30	30	30	30	%
		実績	38	39			
乳児家庭全戸訪問事業	生後4か月までの乳児のいる全家庭（保健センターによる新生児家庭訪問実施家庭を除く）の訪問を行い、育児に関する不安、悩みの傾聴及び相談、子育ての支援に関する情報の提供、乳児とその保護者の心身の状況と養育環境の把握を行う。				担当課	私立保育幼稚園課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	訪問対象者に対する実対応者数の割合 【算出式: 実対応者数／訪問対象者数×100】	目標値	85.84	87.03	88.25	89.48	%
		実績	88.0	86.6			
土日夜間電話相談事業	ファミリーポートひらかたにおいて、土日・夜間電話相談を実施することにより、あらゆる子育てに関する相談受付やアドバイスをを行う。				担当課	子ども相談課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	土日夜間電話相談の完了割合 【算出式: 相談が完了した件数/相談を受けた件数×100】	目標値	100	100	100	100	%
		実績	100	100			
育児支援家事援助事業	3歳未満の乳児がいる支援が必要な家庭に対し、掃除、調理などの家事援助や沐浴補助、おむつ交換などの育児援助を行うとともに、子育て情報の提供を行う。				担当課	子ども支援課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	支援対象全世帯における訪問割合 【算出式: 延べ訪問回数/延べ訪問計画回数×100】	目標値	100	100	100	100	%
		実績	100	100			
子ども見守りシステム構築事業	個々の子ども自身の情報や、その保護者を含めた周囲の状況など、各部署がそれぞれ業務システム等で管理している子どもに関する情報を集約し活用するため、子ども見守りシステムを構築する。				担当課	子ども青少年政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	子ども見守りシステムの構築完了率 【算出式: 連携済みシステム数/連携予定システム数×100】	目標値		100	-	-	%
		実績		100			
児童虐待防止ネットワーク事業	児童虐待に対し、関係機関の連携や研修会等の啓発活動を通じて児童虐待への理解と意識の浸透を図り、発生予防、早期発見、早期対応を行う。				担当課	子ども支援課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	虐待対応相談延件数	目標値			27,000	27,000	件
		実績					
保育所・通所施設巡回相談業務	保育所や幼稚園等に在籍している障害児保育制度利用児童、制度利用以外の相談があった児童の発達検査を行い、併せて保護者との面談、保育士等への助言などを行うほか、必要に応じて障害児保育に関する研修を行う。				担当課	ひらかた子ども発達支援センター	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	年間相談事業利用園数	目標値			80	80	園
		実績					

実行計画シート

実行計画 名称		15-2	保育環境等の充実		
総合計 画体 系	基本目標等	一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち		市長公約との関係	○
	施策目標等	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標	1.安心して子どもを産み育てることができ、子どもの健やかな成長と学びを支える			
	施策目標	1-2.子どもたちが健やかに育つことができるまち			

取り組みの概要	潜在的な待機児童の解消や、年度途中の転入者・育児休業明けの保護者の保育ニーズに対応するため、新たな手法で入所枠の拡大を図るなど、通年の待機児童ゼロを実現する。また、小学校入学以降も安心して就労できる環境、子どもたちが学校で楽しく安全に過ごせる環境の整備を進める。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
保育所等利用待機児童数	実績	36	0	0			0	人
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
留守家庭児童会室待機児童数	実績	0	0	94			0	人
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
放課後等デイサービス利用者数	実績	348	908	1,020			954	人

実行計画を構成する事務事業

私立保育所等施設整備補助事業	保育所の老朽化に伴う増改築等とあわせて定員増を行う私立保育所の設置者及び幼保連携型認定こども園へ移行するために保育所機能部分の整備を行う施設の設置者に対して、予算の範囲内で補助金を交付する。					担当課	私立保育幼稚園課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	施設整備に伴う増加定員数	目標値	50	40	75	0	人	
		実績	50	40				
公立保育所民営化事業	就学前の教育・保育施設に係るひらかたプランで定めた渚・渚西保育所の統合民営化を進めるとともに、その他の施設についても、行財政改革プラン2020に基づき、年に1ヵ所程度を目標に民営化を進める。					担当課	私立保育幼稚園課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	公立保育所民営化実施件数	目標値	0	1	1	1	件	
		実績	0	1				
子育て短期支援事業	保護者の疾病等により家庭における養育が一時的に困難になった場合、枚方市が委託契約している8か所の施設において、保護者の申し出により、一定期間預かっている。					担当課	子ども支援課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	年間ショートステイ利用延べ日数	目標値	540	540	540	540	日	
		実績	634	775				
ひらかた子ども発達支援センター施設管理事業	安全で円滑な保育・療育が行える環境を維持し、障害や発達上支援の必要がある児に対して、障害や発達に応じた専門的な保育・療育を提供できるよう事業を実施する。					担当課	ひらかた子ども発達支援センター	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	【ひらかた子ども発達支援センター】通所延べ利用者数	目標値	13,134	13,134	13,134	13,134	人	
		実績	10,365	9,441				

留守家庭児童会室運営事業	保護者の労働・病気等により、保育を必要とする小学1年生から6年生までの児童に、放課後に適切な遊び及び生活の場を提供し、もってその健全な育成を図ることを目的に、枚方市立留守家庭児童会室を44か所開設する。				担当課	教育支援室 放課後こども課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	【留守家庭児童会室】待機児童数(1月末時点)	目標値	0	0	0	0	人
		実績	0	94			
総合型放課後事業（放課後キッズクラブ）	全ての児童を対象とした居場所づくりと増加する就学後の保育ニーズに対応するため、「放課後オープンスクエア(放課後子ども教室)」を実施することで、ニーズに応じて「留守家庭児童会室」と「放課後オープンスクエア(放課後子ども教室)」を選択できる環境を整備する。実施に向けて、留守家庭児童会室の現状等も踏まえ、安定した運営を確保するため、民間活力を活用した運営委託の推進を図り、令和5年度の総合型放課後事業実施は直営22校、委託22校とする。				担当課	教育支援室 放課後子ども課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	放課後子ども教室の年間延べ利用人数	目標値		3,600	3,600	127,600	人
		実績		3,244			
留守家庭児童会室維持管理事業	44か所に開設している枚方市立留守家庭児童会室について、老朽化に係る修繕、電化製品の修理、市有建築物定期点検等の委託、座卓・掃除機等備品の購入等、適切に維持管理を行い、児童会室の円滑な運営に資する。				担当課	教育支援室 放課後子ども課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	施設維持管理に係る苦情件数	目標値	0	0	0	0	件
		実績	89	63			
枚方子どもいきいき広場補助事業	土曜日の学校休業日を基本に、地域団体やNPO等により、各校区の小学1年生～6年生を対象に、スポーツや英語のほか、体験学習や昔遊びなど、地域の特色や多様性をいかしたプログラムを実施する。市においては、活動実績等に応じた補助金を交付するとともに、運営にあたってのアドバイス等の支援を行う。				担当課	教育支援室 放課後子ども課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	【枚方子どもいきいき広場】参加児童数	目標値	53,280	53,650	54,020	54,390	人
		実績	10,287	12,782			
臨時保育室整備事業	市基準での待機児童の通年のゼロを目指し、転入や育児休業明けの年度途中での保育需要の増加に対応するため、認可保育所等に申込みをされている方で、待機となっている児童など保育の必要性が高く、かつ緊急性の高い児童を受け入れる臨時保育室を公共施設等を活用して設置する。 南部地域においては、元「さだ西幼稚園」、中部・北部地域においては「渚西保育所」「くずは光の子保育園(分園)」を活用して開設し、通年での待機児童の解消を図る。				担当課	私立保育幼稚園課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	臨時保育室設置地域の待機児童数	目標値			0	0	人
		実績					
一時預かり補助事業	一時預かりを実施する私立保育所等(14か所)に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。				担当課	私立保育幼稚園課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	一時預かり事業の延べ利用者数 (第2期子ども・子育て支援事業計画の目標事業量)	目標値	24,990	24,489	23,999	23,521	人
		実績	14,621	14,420			
一時預かり補助事業（幼稚園型）	私立幼稚園・認定こども園の教育部分に在園する子どもに対し、教育時間前後の預かり保育を実施している施設へ補助金を交付する。				担当課	私立保育幼稚園課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	一時預かり事業延べ利用者数 (第2期子ども・子育て支援事業計画の目標事業量)	目標値	211,605	213,811	216,025	218,264	人
		実績	190,578	273,106			

預かり保育事業	保護者支援の充実の一環として、幼稚園で一時預かりを実施し、幼児の心身の健全な発達を促すとともに、幼児教育の充実と保護者の子育て支援及び就労支援の充実を図る。				担当課	公立保育幼稚園課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	「預かり保育についてのアンケート」における「保護者の方は、預かり保育を効果的に利用できていますか？」の質問項目に対する肯定的評価（「利用できている」）の割合	目標値	70	71	71	72	%
	【算出式: アンケートにおいて「利用できている」と回答した人数／アンケート回答者数×100】	実績	91	92			
保育士等就職支援センター事業	①保育士等の再就職支援コーディネーターによるマッチング ②就職相談・就職セミナーの実施				担当課	私立保育幼稚園課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	マッチング件数	目標値	20	21	22	23	件
		実績	30	36			
病児保育事業	市内に居住し保育所（園）等で保育されている児童を対象者に、市内4ヶ所で病児保育室を実施する。				担当課	私立保育幼稚園課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	病児保育室の利用者人数 （第2期子ども・子育て支援事業計画の目標事業量）	目標値	3,777	3,672	3,588	3,515	人
		実績	1,436	2,570			
障害児相談・通所支援事業	児童福祉法に基づく、障害児通所支援サービス、障害児相談支援サービスを提供する。				担当課	福祉事務所 障害支援課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	障害児支援サービスの実利用人数（児童発達支援）	目標値	225	230	235	240	人
		実績	305	359			
私立保育所等機能充実補助事業	私立保育施設における保育環境を充実させるため、各施設の設置者に対して補助金を交付する。				担当課	私立保育幼稚園課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	予定されていた各補助金メニューのうち実施の実績報告を受けた割合	目標値			100	100	%
		実績					
子ども・子育て支援法に基づく給付事務	児童の健やかな成長を促す教育・保育環境が確保されるよう、支給認定子どもに対し教育・保育を行う施設に対し、教育・保育の実施に係る運営の費用を給付する。				担当課	私立保育幼稚園課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	各施設の利用延べ人数	目標値			117,885	120,645	人
		実績					
公立幼稚園管理運営事業	園児や保護者、地域の2、3歳の未就園児及び保護者が安心して登園し、教育力向上及び子育て不安の軽減等を図れるよう適切な管理運営を行う。				担当課	公立保育幼稚園課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	利用者アンケートにおける肯定的な評価（「満足」または「やや満足」）の割合【算定式: 肯定的回答者数/回答者総数×100】	目標値			99	100	%
		実績					
私立幼稚園等幼児教育充実補助事業	配慮を要する幼児に職員を加配し、幼児の健やかな成長と学びを支援することによって幼児教育の充実を図るため、枚方市私立幼稚園等幼児教育充実事業費補助金交付要綱に基づき、私立幼稚園等設置者に対し、補助金を交付するもの。				担当課	私立保育幼稚園課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	本事業を利用した子どもの延べ人数	目標値			4,339	4,339	人
		実績					

実行計画シート

実行計画 名称		15-3	ひきこもりや若年無業者、ひとり親家庭の自立に向けた支援		
総合計 画体系	基本目標等	一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち		市長公約との関係	○
	施策目標等	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち			
と総合 関係略	基本目標	1.安心して子どもを産み育てることができ、子どもの健やかな成長と学びを支える			
	施策目標	1-2.子どもたちが健やかに育つことができるまち			

取り組みの概要	ひきこもりや若年無業者（ニート）の社会的自立に向けた支援を行うとともに、子どもの貧困対策を推進するなど、子どもや若者が社会生活を円滑に営める環境づくりを進める。また、子どもの健やかな成長を支えるため、ひとり親家庭の自立に向けた取り組みを進める。
---------	--

関連施策指標（参考）

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
ひきこもり等に関する相談窓口を知っている市民の割合	実績	23.1		33.7			50.0	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
ひきこもり等に関する相談件数	実績	1,116	2,418	2,446			-	件
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
ひとり親家庭の自立支援に関する給付金制度利用者数(累計)	実績	48	43	78			120	人

実行計画を構成する事務事業

ひきこもり等子ども・若者相談支援事業	平成25年4月に「ひきこもり等子ども・若者相談支援センター」を設置し、おおむね15歳から39歳までのひきこもり、ニート、不登校等の子ども・若者やその家族等の相談に応じ、継続して対応方法や社会的自立に向けた支援を進めるとともに、ひきこもり等子ども・若者への具体的な支援を行うため、平成24年6月に設置した「枚方市ひきこもり等地域支援ネットワーク会議」と連携し、適切な支援機関につなげるよう支援する。				担当課	子ども相談課		
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	「枚方市ひきこもり等子ども・若者相談支援センター」で受け付けた延べ相談件数	目標値	2,550	2,550	2,550	2,550	件	
実績		2,418	2,446					
ひとり親家庭等就業・自立支援事業	子ども総合相談センターにひとり親相談窓口を設置し、母子・父子自立支援員が離婚前相談、福祉資金の貸付、母子生活支援施設の入所事務など、同じセンター内の家庭児童相談など関係機関と連携し、就業支援やホームヘルパーの派遣などの自立支援を行うとともに、地域の身近な相談者である母子父子福祉推進委員の協力により、ひとり親家庭の親子が孤立しないように、重層的な支援を目指す。				担当課	子ども相談課		
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	【母子家庭等就業・自立支援センターにおける】相談や講習を通じて、技能の取得や就職が実現した人の数	目標値	10	35	38	41	人	
実績		10	5					
枚方公園青少年センター青少年サポート事業	概ね26歳までを対象として月2回(月曜日)の午後・夜間の時間帯に青少年問題専門の相談員による相談窓口を継続して実施。また、専用メールでの相談受付業務も実施している。				担当課	子ども青少年政策課		
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	相談による効果度 【算出式:何らかの進展が得られたと推定される件数/ 相談件数×100】	目標値	50	53	55	58	%	
実績		91	69					

ひとりの親家庭等日常生活支援事業	ひとりの親家庭及び寡婦が自立促進に必要な事由や疾病など社会通念上必要な事由のために、日常生活を営むのに一時的に支障が生じている場合に家庭生活支援員を派遣し、福祉の増進を図る。				担当課	子ども相談課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	家庭生活支援員利用対象世帯に対し、アンケート調査を実施する。その内、満足と回答した人の割合。 【算出式:満足と回答した世帯数／利用世帯数×100】	目標値	70	70	70	70	%
		実績	-	-			
ひとりの親家庭養育費相談・支援事業	養育費の取り決めに対するサポートや、取り決めが行われたにもかかわらず養育費が支払われない場合に、「養育費サポート事業【取り決め支援】、【受け取り支援】」を行い、ひとりの親家庭の子どもの健やかな成長に資する。				担当課	子ども相談課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	養育費サポート事業【取り決め支援】の利用者で、養育費を継続して受け取っている人の割合 【算出式:取り決め支援の申請者数-過去に取り決め支援を利用したが受け取り支援を申請するに至った人／取り決め支援の申請者数×100】	目標値		100	100	100	%
		実績		100			

実行計画シート

実行計画 名称		15-4	健やかな育ちを支える仕組みづくり		
総合計 画体 系	基本目標等	一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち		市長公約との関係	○
	施策目標等	15.子どもたちが健やかに育つことができるまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標	1.安心して子どもを産み育てることができ、子どもの健やかな成長と学びを支える			
	施策目標	1-2.子どもたちが健やかに育つことができるまち			

取り組みの概要	子ども医療費への支援策の充実について検討を進める。また、地域と連携して子どもたちの居場所をつくり、さまざまな活動と成長を見守る環境を整える。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
乳幼児健康診査の受診率	実績	94.0	94.9	93.6			97.0	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
児童発達支援利用者数	実績	128	305	363			339	人

実行計画を構成する事務事業

乳幼児健康診査事業	保護者が安心して子育てが出来、乳幼児が心身ともに健やかに成長できるよう、各種健康診査を実施する。					担当課	健康寿命推進室 母子保健課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	1歳6か月児健康診査受診率	目標値	100	100	100	100	%
		実績	94,90	93.6			
子ども医療費助成事業	対象者に医療証を交付する。医療証を医療機関等に提示することで、自己負担が軽減される。					担当課	医療助成課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	【子ども医療証交付対象者】1人あたりの受診件数	目標値	13	13	13	13	件
		実績	10	12			
子どもの居場所づくり補助事業	子どもの居場所づくりの一環として、家で1人で食事をとるなどの環境にある子どもに無償(中学生以下)での「食事の提供」等に取り組む団体(子ども食堂)に対し、その取り組みに必要な備品の購入等の初期経費のほか、食材費等の運営経費について補助金を交付する。					担当課	子ども青少年政策課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	【子ども食堂への】子どもの延べ参加人数	目標値	12,000	12,300	12,600	12,900	人
		実績	5,989	10,218			
青少年健全育成事業	巡回やこども110番運動などの大人や地域の見守りにより、安心して子どもが暮らせよう各種取り組みを実施する。					担当課	子ども青少年政策課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	こども110番運動協力件数	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000	件
		実績	4,730	4,728			

枚方公園青少年センター青年文化事業	学習事業として、青少年教室、ボランティア支援事業、文化事業として枚方市少年少女合唱団、枚方公園ユーススクエア、青年祭、1Dayフェスティバルを実施する。				担当課	子ども青少年政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	青少年文化事業への参加者数	目標値	2,590	2,600	2,610	2,620	人
		実績	146	1,041			
子どもの見守り推進事業	子どもの貧困等の課題への対策として、「子どもの未来応援コーディネーター」を配置し、学校や子ども食堂等への巡回・訪問を通じて、生活習慣等の課題のある環境におかれた子どもを把握するとともに、教育と福祉の連携を図りながら、当該子どもに対して、福祉等の制度や関係機関へのつなぎなど、必要な支援を積極的に提供する。				担当課	子ども青少年政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	課題を抱える子どもやその家庭に対し、関係機関や支援制度等の必要な支援につなげた件数	目標値	20	25	30	35	件
		実績	6	11			
多子世帯医療費助成事業	世帯内の子ども医療及びひとり親家庭医療対象者の同月内の自己負担の合算が2,500円を超えるものを集計し、登録口座へ振込みにより自動償還している。				担当課	医療助成課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	1世帯あたりの世帯合算助成率(月2,500円を超えたものを助成した割合) 【算出式: 世帯合算助成件数÷(子ども医療多子世帯数+ひとり親世帯数)×100】	目標値	6	6	6	6	%
		実績	4	5			
ひとり親家庭医療費助成事業	ひとり親家庭で児童扶養手当の所得制限を満たす方に医療証を発行する。医療証を医療機関等に提示することで、自己負担が軽減される。				担当課	医療助成課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	1人あたりの受診件数(年平均)	目標値	12	12	12	12	件
		実績	11	12			
身体障害児及び長期療養児等療養指導事業	身体の機能に障害のある児及び慢性疾患により長期にわたり療養を必要とする児に対し、その状況に応じた適切な指導を行い、日常生活における健康の保持・増進及び福祉の向上を図る。				担当課	健康寿命推進室 母子保健課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	療育相談利用者の満足度 【算出式: 満足と回答した人÷利用者×100】	目標値	100	100	100	100	%
		実績	100	98.6			
里親普及促進事業	さまざまな事情で家族と離れて暮らす子どもを受け入れる里親制度について、大阪府や里親支援機関と連携し理解促進に取り組むとともに、家庭的養護の推進を図る。				担当課	子ども青少年政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	社会的養護の必要な児童のうち、家庭養護の児童が占める割合。 【算出式: 家庭養護(里親・ファミリーホーム)の児童÷社会的養護の児童 ×100】	目標値		12	50	50	%
		実績		8			
福祉・教育ソーシャルワーク事業	いじめ、不登校、暴力行為、児童虐待など生徒指導上の課題に対応するため、教育分野に関する知識に加えて、社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて、児童生徒の置かれた様々な環境に働き掛けて支援を行うソーシャルワーカーを子どもの育ち見守りセンターに配置し、教育委員会や学校等と連携した相談体制を構築するとともに、生徒指導上の課題がある児童・生徒等への支援を行う。				担当課	子ども相談課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	見守りが必要な児童・生徒数	目標値		0	0	0	人
		実績		884			
「子どもを守る条例」啓発事業	子どもを守る条例の目的について、子ども、保護者、地域住民、学校園等及び事業者の理解を深めるため、広報活動、その他必要な措置を講ずる。				担当課	子ども青少年政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	インターネットアンケート、スマホアンケート等による、条例の周知割合の調査 【算出式: 条例を知っていると答えた人/アンケート回答者数×100】	目標値		60	80	100	%
		実績		16			

子どものSNS相談事業	学校や家庭において困ったときや悩んだときに身近に相談できる相手がいない、または、対面や電話では相談しにくい事情にある児童・生徒に対して、タブレット等を活用し、子どもに身近なツールであるSNSを利用した相談窓口を設ける。				担当課	子ども青少年政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	SNSを利用した相談窓口利用者の満足度	目標値			100	100	%
実績							
小児慢性特定疾病医療費支給認定に関する事業	・小児慢性疾病の国が定めた基準に基づき、小児慢性特定疾病の治療研究事業を行うことで、その医療の確立と普及を図り、併せて患者家族の医療費の負担軽減にも資することを目的として、医療費の援助を行う。 ・小児慢性特定疾病医療費支給認定にあたり、疾病の状況が国が定める認定基準に該当しているか審査を行うため、枚方市小児慢性特定疾病審査会を開催する。 ・児童福祉法の規定に基づき、小児慢性特定疾病指定医の指定および指定小児慢性特定疾病医療機関の指定を行う。				担当課	保健予防課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	申請書受理数に対する医療受給者証を発行した割合。 【算出式：医療受給者証の発行数／申請書受理数×100】	目標値			98	98	%
実績							
若者入院医療費助成事業	対象者が入院した場合、保険診療分の入院費について申請により償還し、自己負担を軽減する。				担当課	医療助成課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	当該年代の医療費に対する助成額比率【算出式：助成額／（枚方市国保の加入者1人当たり入院医療費の該当年齢階層平均の3割〔自己負担分〕×該当年齢帯の人口）×100】	目標値				27	%
実績							

実行計画シート

実行計画 名称		16-1	自ら考え生きる力と学力を育む教育の推進		
総合計 画 体 系	基本目標等	一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち		市長公約との関係	○
	施策目標等	16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			
と 総 合 関 係 略	基本目標	1.安心して子どもを産み育てることができ、子どもの健やかな成長と学びを支える			
	施策目標	1-3.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			

取り組みの概要	情報化社会の進展を踏まえ、自ら学ぶ力を育むため、プログラミング教育や外国語によるコミュニケーション能力の育成などを通じてグローバル社会における生きる力を育む教育を推進する。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
子どもたちへの教育環境が充実していると 感じている市民の割合	実績	35.3		42.9			44.4	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
学校の授業時間以外での学習を全くして いないと回答した児童・生徒の割合	実績	小学校児童 5.7 中学校生徒 9.3	-	小学校児童 6.1 中学校生徒 5.4			小学校児童 3.0 中学校生徒 6.2	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
学校の授業時間以外に読書を「10分以上」 する児童・生徒の割合	実績	小学校児童 58.1 中学校生徒 46.2	-	小学校児童 55.6 中学校生徒 41.2			小学校児童 66.1 中学校生徒 58.2	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
国語の授業で目的に応じて自分の考えを 話したり書いたりしている児童・生徒の割 合 ※令和3年度の全国学力学習状況調査で は、「国語の授業で目的に応じて自分の 考えを話したり必要に応じて質問したりし ている児童・生徒の割合」	実績	小学校児童 81.0 中学校生徒 82.4	-	小学校児童 64.3 中学校生徒 73.5			小学校児童 85.3 中学校生徒 88.6	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
受講した研修内容を授業等に活用してい る教職員の割合	実績	85.6	92.5	96.7			100.0	%

実行計画を構成する事務事業

小中学校教育用 I C T 機器 等整備事業	国のGIGAスクール構想に基づき、1人1台端末と、大容量の通信ネットワーク環境を一 体的に整備し、多様な子どもたちに個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成で きる教育を目指す。				担当課	学校教育室 教育研修課		
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	保護者・児童生徒向けアンケート「学習や生活にかかる 状況調査」中、「授業では、iPadを使って情報を集めて まとめたり、自分の考えを相手にわかりやすく伝えたり、 聞いたりする場面がありますか。」の問に対し、「ある」と 回答した割合	目標 値	70	80	85	90	%	
	【算出式:アンケートにて上記内容の設問に対し「ある」 と回答した人数/アンケート回答者数×100】	実績	94	92.7				

枚方市少人数学級充実事業	小学校における少人数学級編制を充実させ、子どもたち一人ひとりに対し、きめ細かな指導を行うことで、児童への教育効果を高めることを目的とする。				担当課	学校教育室 教職員課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	市費負担任期付教員の配置人数	目標値	71	70	68	60	人
		実績	74	75			
小中一貫教育推進事業	子どもたちの「確かな学び」と「自立の力」を育み、グローバル時代をたくましく生きぬく子どもを育成するため、各中学校区がそれぞれの現状や課題に応じながら、特色を活かした小中一貫教育を推進する。				担当課	学校教育室 教育指導課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	全国学力・学習状況調査における全国平均正答率から見た本市の平均正答率	目標値	1.01以上	1.01以上	1.01以上	1.01以上	倍
		実績	-	0.98			
英語教育推進事業	子どもたちの英語によるコミュニケーション能力の育成を図り、小・中学校の英語教育を推進するため、小・中学校間で連携しながら、外国人英語教育指導助手(NET)や日本人英語教育指導助手(JTE)を配置する。全中学校に各校1人の外国人英語教育指導助手(NET)、全小学校に日本人英語教育指導助手(JTE)を配置し、「読む」「書く」「聞く」「話す」力をバランスよく育む授業の実践と、児童・生徒の英語学習への意欲を高める取り組みを実施する。				担当課	学校教育室 教育指導課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	児童・生徒アンケートにおける外国の人と話したり、接したりしたいと思う児童・生徒の割合	目標値	69	72	75	80	%
		実績	71	73			
放課後学習教室事業	生徒の学習意欲を高め、自学自習力を育むとともに、基礎学力の向上を図るため、民間委託等を活用した放課後学習教室を実施し、学習機会の充実を図る。				担当課	学校教育室 教育指導課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	放課後学習教室の参加人数	目標値	1,500	1,500	1,500	285	人
		実績	1,601	2,077			
教職員育成事業	高い指導力のある優れた教員の育成を図るとともに、各教科・教科外指導における研究を深め、その成果を市内学校園に広めることをもって、本市の児童・生徒の確かな学力を育成し、生きる力を育む。				担当課	学校教育室 教育研修課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	会議等で伝達したり授業等で実践した割合【算出式:研修内容を共有・実践した受講者／全受講者×100】	目標値	100	100	100	100	%
		実績	92.4	96.7			
読書活動推進事業	子どもたちの読書活動を推進し、授業において問題解決や探究活動に取り組む力を育むため、市内の小中学校に学校司書を配置し、市立図書館と連携しながら学校図書館の有効活用に取り組む。				担当課	学校教育室 教育指導課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	読書が好きな児童・生徒の割合【算出式:「読書が好き」と答えた児童・生徒／アンケート回答児童・生徒数×100】	目標値	小80 中66	小82 中68	小84 中70	小85 中72	%
		実績	-	-			
「まなびング」サポート事業	小・中学校において、授業や放課後の時間に、教員を志望する大学生等を学習指導のサポーターとして配置し、児童・生徒の学習活動を支援する。				担当課	学校教育室 教育指導課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	全国学力・学習状況調査における全国平均正答率から見た本市の平均正答率【再掲】	目標値	1.01以上	1.01以上	1.01以上	1.01以上	倍
		実績	-	0.98			

授業の達人養成・教科研究事業	第5次枚方市総合計画の基本構想に掲げる5つの基本目標の一つ「一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち」をめざし、知・徳・体のバランスがとれた人格を形成し、質の高い教育の実現をめざすことを目的に、授業の達人養成講座を実施し、高い指導力のある優れた教員の育成を図るとともに、各教科等の指導における研究を深め、その成果を市内学校園に広めることをもって、枚方市の子どもたちの確かな学力を育成し、生きる力を育む。				担当課	学校教育室 教育研修課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	会議等で伝達したり授業等で実践した割合 【算出式:研修内容を共有・実践した受講者／全受講者×100】	目標値	100	100	100	100	%
		実績	92.4	98.9			

実行計画シート

実行計画 名称		16-2	快適で安心できる学習環境づくり			
総合計 画体 系	基本目標等	一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち			市長公約との関係	○
	施策目標等	16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち				
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標	1.安心して子どもを産み育てることができ、子どもの健やかな成長と学びを支える				
	施策目標	1-3.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち				

取り組みの概要	子どもたちと向き合うことに専念できる環境づくりや教職員にとって働きやすい職場づくりなど、学校運営や環境整備を進める。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
子どもが安全な学習環境で学校生活を過ごしていると感じている市民の割合	実績	43.8		44.9			51.8	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
教員が、児童・生徒一人一人のよい点や可能性を見付け、児童・生徒に伝えるなど積極的に評価している割合	実績	小学校 97.8 中学校 94.8	-	小学校児童 100 中学校生徒 94.8			小学校 100 中学校 100	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
自分にはよいところがあると回答した児童・生徒の割合	実績	小学校児童 74.6 中学校生徒 63.6	-	小学校児童 74.1 中学校生徒 74.6			小学校児童 81.9 中学校生徒 70.6	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
いじめの認知件数	実績	小学校児童 62 中学校生徒 72	小学校 658 中学校 271	小学校 1,310 中学校 305			-	件
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
不登校児童・生徒の割合	実績	小学校児童 0.23 中学校生徒 3.30	小学校 1.04 中学校 4.75	小学校 1.39 中学校 5.79			小学校児童 0.59 中学校生徒 4.0	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
中学校給食の喫食率	実績	25.7	33.8	35.1			50.0	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
支援教育に関する専門的な知識・技能を持つ専門家の派遣回数	実績	147	107	117			544	回

実行計画を構成する事務事業

中学校給食における全員給食実施事業	学校給食は、子どもたちに栄養バランスのとれた食事を提供し、健康増進や体位向上を図るだけでなく、食育の教材として活用することで生涯にわたる豊かな食生活を培うものであることから、中学校の全員給食を行い、より豊かな学校生活をめざす。					担当課	おいしい給食課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	中学校における全員給食実施に向けた活動達成率 【算出式:達成件数(累計)/本事業の給食提供が可能となるまでの各段階での諸活動数×100】	目標値	10	33	100	60	%	
		実績	0	20				

中学校給食充実事業	選択制の中学校給食について、喫食率向上に向けた取り組みを進める中で、意見聴取会や生徒・保護者等の意見等も踏まえ、全員喫食への拡充を目指すとともに、第一学校給食共同調理場における調理配送業務や、米飯の炊飯、検便、施設の機械警備等を業務委託により実施する。令和4年度から各自治体で処理が必要となった牛乳パックについて、関係部署及び民間事業者と連携し、リサイクルと環境教育に取り組む。				担当課	おいしい給食課		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	中学校給食喫食率		目標値	35	50	50	50	%
			実績	33.8	35.1			
枚方市生徒指導体制充実事業	市立中学校に市費負担任期付教員または非常勤講師等を配置し、これまで以上にスクールカウンセラー等との連携を図り、子どもたちの声を受けとめ、きめ細かな対応ができる生徒指導体制を再編する。また、生徒にとって安全・安心な教育環境の充実を図り、生徒の豊かな人格形成を行う。				担当課	学校教育室 教職員課		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	中学校における暴力行為の発生件数		目標値	320	36	33	30	件
			実績	124	82			
スクールカウンセラー配置事業	市内中学校に府から派遣されたスクールカウンセラーを配置し、生徒、保護者及び教職員を対象とした教育相談を行う。				担当課	教育支援室 児童生徒支援課		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	スクールカウンセラーによる相談対応件数		目標値	10,500	10,500	10,500	10,500	件
			実績	5,998	6,699			
いじめ問題対策事業	いじめのない安心できる学校生活の実現のために、枚方市いじめ問題対策連絡協議会においていじめの未然防止に向けた関係機関との情報共有を図るとともにいじめ問題に対する啓発冊子の配付等の取り組みを行う。				担当課	教育支援室 児童生徒支援課		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	中学校における認知したいじめの対応件数		目標値	190	190	190	190	件
			実績	271	305			
いじめ問題対策事業【再掲】	いじめのない安心できる学校生活の実現のために、枚方市いじめ問題対策連絡協議会においていじめの未然防止に向けた関係機関との情報共有を図るとともにいじめ問題に対する啓発冊子の配付等の取り組みを行う。				担当課	教育支援室 児童生徒支援課		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	小学校における認知したいじめの対応件数		目標値	675	675	675	675	件
			実績	658	1,310			
不登校児童・生徒支援事業	・枚方市不登校支援協力員連絡会を開催し情報交換を図る。 ・月1回中学校区ごとに小中学校間の情報交流を行う。 ・不登校児童・生徒の不登校の要因には不安や無気力が挙げられるが、その背景は個人によりそれぞれ異なっている。現在、すべての中学校と7小学校に不登校支援協力員を配置している。				担当課	教育支援室 児童生徒支援課		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	不登校児童・生徒の割合		目標値	小0.62 中4.0	小0.62 中4.0	小0.61 中4.0	小0.61 中4.0	%
			実績	小1.04 中4.75	小1.39 中5.79			
コミュニティスクール推進事業	枚方市教育振興基本計画の基本方針6「社会に開かれた学校づくりの推進」のため、コミュニティ・スクールを設置し、地域全体で教育に取り組む体制を構築する。				担当課	学校教育室 教育指導課		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	「コミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、保護者や地域の人との協働による活動を行いましたか」に対する肯定的回答(4段階中4及び3)の割合【算出式: 肯定的回答／回答者総数＊100】		目標値	100	100	100	100	%
			実績	89	96			

部活動指導協力者派遣事業	部活動の活性化と充実を図るとともに、顧問教員の時間的余裕を生み生徒指導や授業研究の時間を確保するため、各中学校に専門的な知識や技能を有する部活動指導協力者を派遣する。				担当課	学校教育室 教育指導課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	顧問教員負担軽減時間数（＝部活動指導協力者活動時間数）	目標値	588	594	600	604	時間
		実績	472	470			
「心の教室相談員」配置事業	市内全小学校に、「心の教室相談員」を配置し、児童・保護者に対する教育相談及び教職員への助言を行う。				担当課	学校教育室 児童生徒支援課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	児童1人あたりの相談件数 【算出式:相談件数/全小学校の児童数×100】	目標値	0.62	0.62	0.62	0.62	%
		実績	0.66	0.72			
スクールアドバイザー派遣事業	事件、事故等緊急を要する事例に対して「スクールアドバイザー」の派遣をし、専門的知見に基づく迅速かつ適切な対応を行う。				担当課	教育支援室 児童生徒支援課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	学校からのスクールアドバイザー派遣報告書の中で、安心できた旨の報告があった割合【算定式:安心できたと回答した報告数/派遣報告数×100】	目標値	100	100	100	100	%
		実績	100	100			
教育相談事業	・幼児・児童・生徒やその保護者等に対する電話による教育相談を行う。 ・幼児・児童・生徒やその保護者等に対する面談による教育相談を行う。 ・教職員に対するメンタルヘルス相談を行う。				担当課	教育支援室 児童生徒支援課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	第三者の視点を踏まえ、学校園に相談内容を適切に引き継いだ割合【算定式:適切に引き継いだ件数/相談件数×100】	目標値	100	100	100	100	%
		実績	100	100			
学校水泳授業民間活用事業	市立小学校における水泳授業について、民間施設や民間の専門スタッフを活用した取り組みを進めることで、児童の泳力向上を図る。併せて、水泳授業に関連する業務の改善や、学校プール施設の老朽化に伴う維持管理、改修・改築費用の縮減などにつなげる。				担当課	新しい学校推進室	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	アンケートにより、児童の教育環境が向上したと回答した学校の割合。 【算出式:教育環境が向上したと回答した学校数/アンケート回答校数×100】	目標値		100	100	100	件
		実績		-			
校務用ICT機器等管理運営業務	・全小・中学校に配備した校務用コンピュータの管理運営を行う。 ・学校情報セキュリティポリシーに基づく資産管理及びウイルス対策の要件を実現するため、専用ソフトウェアの利活用による情報セキュリティレベルの維持・向上を図る。 ・資産管理ソフトウェアによる機器の状況把握及びソフトウェアライセンス等の管理を行う。				担当課	学校教育室 教育研修課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	セキュリティ事故の発生数	目標値	0	0	0	0	件
		実績	0	0			
校務の情報化推進事業	校務支援システムを導入し、学校における児童・生徒の情報を電子化して一元管理し、その情報を通知表、指導要録、出席簿等の作成や、成績・保健管理等に活用することで、教職員の事務を軽減し、児童・生徒と向き合う時間の確保と、よりきめ細かな指導による教育の質の向上を図る。				担当課	学校教育室 教育研修課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	教員アンケートにて「校務支援システムが事務効率化のシステムとして有用である」と回答した割合 【算出式:アンケートにて「有用である」と回答した人数/アンケート回答者数×100】	目標値			100	100	%
		実績					

学校ブログ情報発信事業	ブログを活用した情報発信の充実を図るとともに、学校の様子、配付物、行事予定、教育や学習に係るサイトのリンクなどを掲載し、児童・生徒、保護者、市民にとって必要な情報を適切に発信する。また、臨時休校や災害時の迅速な情報発信の場としても活用する。教育委員会事務局も同様のブログシステムを活用し、市民等に向けて必要な情報を発信していく。				担当課	学校教育室 教育研修課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	保護者アンケートによるブログ活用に関する肯定的評価	目標値			80	85	%
		実績					

実行計画シート

実行計画 名称		16-3	学校園施設等の整備		
総合計 画体系	基本目標等	一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち		市長公約との関係	○
	施策目標等	16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標	1.安心して子どもを産み育てることができ、子どもの健やかな成長と学びを支える			
	施策目標	1-3.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち			

取り組みの概要	トイレの洋式化などの整備計画や、学校規模の適正化により、子どもたちが快適な学校生活を送ることができるよう、また子どもたちと向き合うことに専念できる環境づくりや教職員にとって働きやすい職場づくりを行うなど、環境整備を進める。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
学校施設整備計画に基づく整備率	実績	0	77.0	85.0			100.0	%

実行計画を構成する事務事業

通学路等安全対策事業	(1)枚方市立小学校(19校)の交通量が多く、信号機のない横断歩道や踏切等の通学路の危険箇所に対して、交通専従員、交通指導員を配置する。 (2)関係機関と連携した通学路の合同点検を実施する。 (3)枚方市立小中学校の児童・生徒を対象に登下校の見守りサービスを活用することにより、子どもたちの登下校における安全性向上、さらなる安全・安心な学校生活の実現をめざす。					担当課	新しい学校推進室
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	見守り時間帯における児童、生徒の交通事故件数	目標値	0	0	0	0	件
		実績	0	0			
学校整備・保全事業	・「枚方市学校整備計画」に基づき、学校施設の総合的かつ計画的な整備や保全を行う。・プール施設など「枚方市学校整備計画」外の工事を行う。・各施設の建築物・設備などの点検業務等を行う。・学校トイレを乾式化するとともに洋式トイレに改修し多目的トイレの整備を行う。・国庫補助の対象となる、学校施設整備について、学校施設環境改善交付金などの申請を行う。また、円滑な国庫補助金事務を遂行するため、学校施設台帳の整備、府・国からの各種調査への対応及び情報収集を行う。					担当課	施設整備室
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	小中学校のトイレ工事实施箇所(系列)数	目標値	10	32	31	35	箇所
		実績	8	32			
小学校安全監視事業	・全44小学校の正門に設置した監視カメラ、正門のオートロック装置に連動したワイヤレスモニター子機付きインターホン及び監視カメラの映像を録画するデジタルレコーダーを活用し安全監視を実施する。 ・上記、監視カメラ等の活用に加え、来校者の多い時間帯(8:30～12:30)及び児童の下校時間(原則14:30～16:30)に人的配置を行い、人の目による安全監視を行う。					担当課	新しい学校推進室
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	学校時間帯における児童生徒の被害件数	目標値	0	0	0	0	件
		実績	0	0			

学校規模等適正化事業	「枚方市学校規模等適正化基本方針」に基づき、小規模校及び大規模校並びに過密校について、学校統合や通学区域の変更、増築等により、学校規模等の適正化に向けた取り組みを進める。				担当課	新しい学校推進室	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	学校統合や通学区域の変更、校舎の増築等を行った学校数	目標値	0	0	1	1	校
		実績	0	0			
学校空調設備更新・維持管理事業	小中学校の教室等の空調設備の更新及び点検・清掃・修理等の維持管理を実施する。				担当課	設備課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	空調設備の維持管理室数に対するの実施率 【算出式：維持管理実施室数／維持管理室数×100】	目標値		100	100	100	%
		実績		100			
教室不足対応事業	・津田中学校は、生徒数の増加により令和4年度から教室数が不足すると予測されることから、教育環境の整備・向上を図るため、教室を新たに整備する。 ・枚方中学校は、生徒数の増加により令和4年度から教室が不足すると予測されることから、教育環境の整備・向上を図るため、教室を新たに整備する。 ・菅原東小学校は、児童数の増加により令和5年度から教室数が不足すると予測されることから、教育環境の整備・向上を図るため、教室を新たに整備する。				担当課	建築課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	全教室数に対する実際に使用されている教室の割合	目標値	-	-	100	100	%
		実績	0	0			
小学校給食事業	小学校全44校の児童を対象に、2箇所の共同調理場、5箇所の親子調理場及び22か所の単独調理場において業務を直営または委託で実施するとともに、米飯の炊飯や検便等の業務について業務委託により実施する。また、令和4年度から各自自治体で処理が必要となった牛乳パックについて、関係部署及び民間事業者と連携し、ゴミの資源化(リサイクル)に取り組む。				担当課	おいしい給食課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	給食提供食数に対する喫食率 【算出式：喫食食数/給食提供食数×100】	目標値		100	100	100	%
		実績		100			
学校給食調理場施設維持管理事業	共同調理場・単独調理場において維持管理業務等を実施する。				担当課	おいしい給食課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	修理・修繕により、継続的運用が可能になった調理場及び配膳室の数(全64か所)	目標値	65	65	64	64	か所
		実績	65	65			
樟葉西小学校給食調理場改修事業	樟葉西小学校調理場は、建築後45年が経過する中で、学校に併設する最も古い単独の調理場の一つであり、地盤沈下により壁部分が沈み天井等との隙間ができるなど使用にあたって、不具合が生じている。また、冷凍・冷蔵設備や給排水設備などの改修が喫緊の課題となっている。このことから、経費・工期の縮減が見込める既存の建物を活用する長寿命化改修工事を行い、ドライシステム調理場として整備する。				担当課	おいしい給食課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	安全で安心な給食調理可能数 (新樟葉西小学校単独調理場で調理可能な食数)	目標値		800	0	800	食
		実績		800			
枚方市立禁野小学校整備事業	高陵小学校と中宮北小学校は現在小規模校であり、将来推計においても児童数の増加により適正規模の範囲になる見込みがない。「枚方市学校規模等適正化基本方針【改定版】」に基づき、高陵小学校と中宮北小学校の学校統合を行うため、高陵小学校敷地に枚方市立禁野小学校の整備を行う。なお、建て替えの間、高陵小学校の児童を中宮北小学校で受け入れ、学校統合とし、不足する6教室をリース方式により設置する。				担当課	建築課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	枚方市立禁野小学校の設計・リース、解体工事進捗度	目標値			35	81	%
		実績					

実行計画シート

実行計画 名称		17-1	総合文化芸術センターの整備と市民文化の発信		
総合 計画 体系	基本目標等	一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち		市長公約との関係	○
	施策目標等	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち			
と 総 合 関 係 略	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	まちの価値を高め、集客と賑わいを創出する総合文化芸術センターを整備し、優れた文化芸術に触れる機会を提供するとともに、誰もが文化芸術に親しめる環境づくりを推進する。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
文化芸術に親しめる環境が整っていると 感じている市民の割合	実績	17.3		53.7			29.6	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
文化施設ホール利用者数	実績	159,008	3,406	93,135			229,000	人

実行計画を構成する事務事業

ひらかた人形劇フェスティバル支援事業	「ひらかた人形劇フェスティバル実行委員会」を組織し、「ひらかた人形劇フェスティバル」を開催する。				担当課	文化生涯学習課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	ひらかた人形劇フェスティバルへの来場者数	目標値	2,000	2,000	2,000	2,000	人
		実績	425	0			
文化芸術創造拠点形成事業	枚方市文化芸術振興計画に基づき、事業を実施し、文化芸術振興審議会で進捗を管理する。				担当課	文化生涯学習課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	参加者の満足度 アンケート結果で肯定的評価を行った回答率の事業平均 【算出式:とても良い又は良いと回答した数／全回答数×100】	目標値	80	80	85	85	%
		実績	90	-			
総合文化芸術センター施設維持管理業務	令和3年8月に開館した総合文化芸術センター本館と、令和4年4月にリニューアルオープンした総合文化芸術センター別館(旧:メセナひらかた会館)について、利用者が安全・安心して施設を利用できるよう、適切に維持管理を行う。				担当課	文化生涯学習課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	修繕料、補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合。 【算出式:決算額/当初予算額×100】	目標値		100	100	100	%
		実績		99.2			

実行計画シート

実行計画 名称		17-2	全ての市民のスポーツの普及と推進		
総合計 画体 系	基本目標等	一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち		市長公約との関係	○
	施策目標等	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	市民がスポーツに接する機会を増やし、誰もが気軽にスポーツを楽しむことができる環境づくりを進める。また、障害者のスポーツの普及・推進に取り組む。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
気軽にスポーツ活動ができる環境が整っていると感じている市民の割合	実績	28.7		43.0			34.6	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
スポーツ施設利用者数	実績	1,096,763	566,970	787,074			1,179,000	人

実行計画を構成する事務事業

スポーツ少年団活動支援事業	少年にスポーツに接する機会を与え、より多くのスポーツを通じ身体的・精神的両面の健全育成に寄与することを目的として、スポーツ少年団活動がより活発となるよう支援を行う。少年団は、市内の3歳以上の団員10人以上と満20歳以上の指導者により構成される。					担当課	スポーツ振興課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	スポーツ少年団活動支援事業 大会・イベントの回数	目標値	11	11	11	11	回
		実績	3	4			
市立小中学校及び幼稚園施設開放事業	地域住民等の身近なスポーツ・文化・地域活動の場として、学校園の教育活動及び施設の管理運営に支障の無い範囲において、小中学校のグラウンド・体育館・特別教室及び幼稚園遊戯室等を使用者からの申請に基づき、使用を許可する。					担当課	新しい学校推進室
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	施設利用許可件数	目標値	17,600	17,600	17,600	17,600	件
		実績	12,287	21,261			
枚方市スポーツ協会加盟団体活動補助事業	市民のスポーツ活動の振興を図るため、公益財団法人枚方市スポーツ協会に加盟する団体に補助金を交付し、活動の補助を行うことを目的として、スポーツ振興を進めるうえで、公益財団法人枚方市スポーツ協会に加盟する各団体の活動に対して、補助金を交付する。					担当課	スポーツ振興課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	枚方市スポーツ協会 加盟団体主催・主管のスポーツ教室 実施回数	目標値	27	27	27	27	回
		実績	27	51			
健康スポーツ普及事業補助事業	市民のスポーツ活動の振興を図るため、公益財団法人枚方市スポーツ協会が実施する健康スポーツ普及事業に対して補助を行う。					担当課	スポーツ振興課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	健康スポーツ普及事業 各事業参加者数	目標値	6,835	6,835	6,869	6,903	人
		実績	2,271	5,919			

野外活動センター利用促進事業	野外活動センターの利用増を目指し、学校キャンプ(日帰り・宿泊)について、企画段階からサポートを行い、学校ニーズに対応した学校キャンプの促進を図る「学校キャンプ支援事業」を実施する。				担当課	スポーツ振興課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	施設の市内小中学生等の利用者数(日帰り・宿泊)	目標値	6,510	6,510	6,510	6,510	人
		実績	2,712	3,967			
トップアスリートとのふれあい事業	青少年の健全な育成、子どもたちにスポーツに対する関心を高めるとともに、子どもたちの夢を育むため、トップアスリートとのふれあい事業を実施する。他に市民スポーツ賞等の表彰等を行う。				担当課	スポーツ振興課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	参加者満足度(アンケート調査)	目標値	0	80	80	80	%
		実績	-	-			
地域・競技スポーツコンサルティング事業補助事業	市民のスポーツ活動の振興を図るため、公益財団法人枚方市スポーツ協会が実施する地域・競技スポーツコンサルティング事業に対し補助を行う。				担当課	スポーツ振興課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	令和元年度を基準とした参加者の増減率 【算出式:(当該年度におけるイベント参加者数-令和元年度におけるイベント参加者数1721人)÷令和元年度におけるイベント参加者数×100】	目標値	1	2	3	4	%
		実績	0	10			
スポーツサポーターズバンク事業補助事業	市民のスポーツ活動の振興を図るため、公益財団法人枚方市スポーツ協会が実施するスポーツサポーターズバンク事業に対して補助を行う。				担当課	スポーツ振興課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	発掘・育成された指導者や支援者の派遣回数	目標値	1	66	69	72	回
		実績	31	30			
市民オリンピック事業補助事業	市民のスポーツ活動の振興を図るため、公益財団法人枚方市スポーツ協会が実施する市民オリンピック事業に対して補助を行う。				担当課	スポーツ振興課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	令和元年度を基準としたイベント参加者数増減率 【算出式:(当該年度における参加者数-令和元年度における参加者数(167人))÷令和元年度における参加者数×100】	目標値	0	2	3	3	%
		実績	0	0			
新春走ろうかい事業補助事業	市民のスポーツ活動の振興を図るため、公益財団法人枚方市スポーツ協会が実施する新春走ろうかい事業に対して補助を行う。				担当課	スポーツ振興課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	令和元年度を基準とした参加者数増減率 【算出式:(当該年度におけるイベント参加者数-令和元年度におけるイベント参加者数(4790人))÷令和元年度におけるイベント参加者数×100】	目標値	0	2	3	4	%
		実績	▲84.24	▲52.42			
スポーツ推進委員関係事務	市内45小学校区にスポーツ推進委員を委嘱し、社会体育の普及・振興を図り、地域社会の充実と発展を期することを目的として、スポーツ基本法に基づき委嘱されたスポーツ推進委員が地域住民のスポーツに関して指導助言を行い、生涯スポーツの普及振興を図っていく。				担当課	スポーツ振興課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
		目標値					
		実績					
民間スポーツ施設開放事業	企業等の協力ののもとに、提供可能なスポーツ施設を広く市民に開放することにより、スポーツ活動の場の充実を図る。				担当課	スポーツ振興課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	申込件数	目標値	2,070	2,080	2,090	2,100	件
		実績	1,111	1,502			

市民スポーツ応援サポート 事業補助事業	市民のスポーツ活動の振興を図るため、公益財団法人枚方市スポーツ協会が実施する 市民スポーツ応援サポート事業に対して補助を行う。				担当課	スポーツ振興課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	市の広報またはSNSに掲載された市長表敬及び全国 大会応援事業関連記事の数	目標 値	20	20	20	20	回
		実績	5	14			

実行計画シート

実行計画 名称	17-3	生涯学習活動の支援			
総合計 画体系	基本目標等	一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち			市長公約との関係
	施策目標等	17.誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち			
と総 の合 関戦 係略	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	あらゆる世代の人が身近なところで学ぶことができるよう、市民ニーズに合わせた学習機会を創出し、市民同士等がつながりを育める環境づくりを進める。また、魅力ある図書館運営と図書館機能の充実を図る。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
生きがいを持って学び続けられる環境が整っていると感じている市民の割合	実績	28.5		31.6			32.6	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
生涯学習市民センター利用件数	実績	59,150	27,747	42,005			65,601	件
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
図書館来館者数	実績	1,737,192	1,278,739	1,785,874			2,065,279	人
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
図書館貸出冊数(個人・団体)	実績	3,730,763	2,659,430	3,894,878			3,960,126	冊

実行計画を構成する事務事業

生涯学習事業	他部署との連携事業や美術関連事業等、各生涯学習市民センターを実施場所として各種事業を実施する。また、生涯学習市民センターまつりなど実行委員会形式により、市民主体の事業を実施する。					担当課	文化生涯学習課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	生涯学習事業の参加者数	目標値	2,500	3,900	2,500	2,500	人	
		実績	341	1,944				
社会教育活動推進事業	社会教育基礎講座や家庭教育支援事業、社会教育(人権)講座などを通して、人が地域で生活するのに必要な基礎的な知識や技術を学習する機会の提供に取り組む。また、その学習の成果をさらに地域において生かすことができる環境づくりをすすめる。					担当課	教育政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	社会教育活動推進事業開催講座の参加者数に対するアンケート結果(満足度) 【算出式:アンケートで「大変よかった」「よかった」と回答した人数/アンケート回答者数×100】	目標値	80	80	80	80	%	
		実績	92.36	91.99				
中央図書館運営事業	枚方市立図書館の核として図書館運営に係る企画立案、貸出サービス、読書活動の推進、関連機関との連携等の中心となり図書館サービスを提供することを目的として、幅広い分野の図書館資料を所蔵し、各図書館、分室、自動車文庫の貸出を支援するとともに、他の公共図書館との相互貸借、参考業務、児童サービスなどの中心となり各種図書館サービスを行う。					担当課	中央図書館	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	中央図書館の来館者数	目標値	491,092	491,092	491,092	491,092	人	
		実績	236,394	351,482				

図書館分館運営事業	香里ヶ丘図書館の建替え、及び7分館への指定管理者制度の導入が完了したため、さらに効果的・効率的な図書館分館運営を行うことを目的とし、地域の図書館サービスの拠点として、中央図書館、図書館分室、また、他の分館と連携を図りながら、図書館資料の貸出や予約の受付、レファレンスサービス、各種行事等の充実した図書館サービスの提供を行っていく。				担当課	中央図書館		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	図書館分館の来館者数		目標値	1,293,153	1,293,153	1,293,153	1,293,153	人
			実績	921,113	1,293,827			
「なんでも、どこでも出前塾」実施事業	各施策担当課職員が市民団体に出向き、市政について等を説明する「職員による出前講座」と生涯学習に係る情報を市HP で発信する「学びの情報ひろば」を組み合わせた事業を実施する。				担当課	文化生涯学習課		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	満足度(実施報告書より) 実施報告書に満足であったと回答した割合。 【算出式:「満足」と回答した開催講座数／開催講座数×100】 項目:「満足」「普通」「不満」		目標値	80以上	80	80	80	%
			実績	96	96			
自動車文庫運営事業	図書館及び分室を利用することが不便な地域の市民に対して、自動車文庫により図書館サービスを提供することを目的に市内のステーションを巡回し、図書館資料の貸出・返却・予約受付の業務を行う。				担当課	中央図書館		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	自動車文庫の貸出冊数(個人・団体)		目標値	44,469	44,469	44,469	44,469	冊
			実績	26,067	44,459			
障害者利用促進事業	令和2年7月に策定された「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する基本的な計画」(文部科学省・厚生労働省)に基づき、点字図書館と連携し、視覚障害者等に対して、様々な読書媒体の紹介やそれらを利用するための端末機器等を活用した情報入手に関する支援を行う。				担当課	中央図書館		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	障害を有する利用登録者数		目標値	118	118	118	118	人
			実績	124	122			
図書館分室運営事業	分館の利用が困難だが比較的人口が集中している地域に設置し、中央図書館および分館と連携しながら、図書館資料の貸出や読書支援等の図書館サービスを提供することを目的として、図書館資料の貸出や予約の受付、各種行事等を行う。				担当課	中央図書館		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	分室の貸出冊数		目標値	527,116	527,116	527,116	527,116	冊
			実績	392,051	447,137			
子どもに本を届ける事業	子どもがたくさんの本と出会うことができるように、基金を積み立て、その基金を使って絵本や児童書を購入する。				担当課	中央図書館		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	学校や保育所・幼稚園等への団体貸出冊数		目標値	92,345	73,713	75,924	78,201	冊
			実績	47,836	53,600			
電子図書館運営事業	・電子図書館システムの導入により、コロナ禍以後の生活様式に対応した非来館型サービスを提供する。 ・読み上げ機能を備えた電子図書館システムを導入することにより、視覚障害者や学習障害者等の活字での読書が困難な方へのサービスを行う。 ・市内全児童・生徒に貸与されたタブレットにより、電子書籍を活用した学校教育の支援を行う。				担当課	中央図書館		
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	利用者満足度 電子書籍利用者へのwebアンケート		目標値		80	80	80	%
			実績		70			

実行計画シート

実行計画 名称	18-1	枚方市駅周辺の賑わいの創出			
総合 計画 体系	基本目標等	地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち			市長公約との関係 ○
	施策目標等	18.人々が集い賑わい、魅力あふれる中心市街地のあるまち			
と 総 の 合 関 覧 係 略	基本目標	3.産業の活性化と人々の交流・賑わいの創出によりまちの魅力を高める			
	施策目標	3-5.人々が集い賑わい、魅力あふれる中心市街地のあるまち			

取り組みの概要	交通結節機能や文化施設等の機能を活かし、人々が集い交流し、さまざまな活動が活発に展開される魅力的な広域中心拠点の形成に向けて取り組む。あわせて新たな行政機能の充実や新庁舎整備を含む枚方市駅周辺の再整備に取り組む。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
枚方市駅周辺が賑わい、魅力あふれる中心市街地であると感じている市民の割合	実績	22.0		37.7			47.6	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
枚方市駅利用者の市域人口に対する割合	実績	22.4	19.0	-			-	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
枚方市駅周辺の広場におけるイベント参加者数	実績	139,300	23,139	35,313			210,000	人

実行計画を構成する事務事業

枚方市駅周辺再整備ビジョン推進事業	「枚方市駅周辺再整備ビジョン」に基づき、本市の中心市街地として魅力あふれる賑わいのあるまちの実現に向けた連鎖型まちづくりの具体化を図るため、枚方市駅周辺再整備基本計画や枚方市新庁舎整備基本構想を策定し、各街区における取り組みを進める。併せて、まちの魅力や価値の向上を持続的に育むためにエリアマネジメント促進に向けた取り組みを進める。					担当課	市駅周辺まち活性化部
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	枚方市駅周辺再整備ビジョン推進事業 具体化に向けた進捗率	目標値	40	60	80	100	%
		実績	40	50			
枚方市駅周辺地区第一種市街地再開発事業	他の街区に先駆け、「枚方市駅周辺再整備ビジョン」に定めるまちなか交流拠点及び広域駅前拠点の一部の形成を図るため、駅前広場や区画道路等の公共施設及び多様な都市機能と都市居住が集積する建築物の一体的な整備など、事業の実現に向けた技術的・財源的支援を行う。					担当課	市駅周辺まち活性化部
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	枚方市駅周辺地区第一種市街地再開発事業進捗率 (R2年度～R7年度の年割)	目標値	17	33	50	67	%
		実績	5	13			
にぎわい空間創出事業	市民団体などが開催する各種イベントが効果的に行われるように、会場及び備品の貸し出し、広報などの支援を行う。					担当課	観光交流課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	にぎわい空間創出事業 来場者数	目標値	5,800	6,100	6,400	6,700	人
		実績	4,109	8,593			
枚方市駅周辺再整備事業	枚方市駅北口・南口駅前広場の拡充、外周道路の整備、歩行者動線の整備についての概略検討を実施し、これらの検討をもとに順次、歩行者動線の整備(L=123m)、エスカレーター設置(L=15m)、外周道路の整備(L=140m)、京阪枚方市駅の高架下利用(L=70m)に取り組む。					担当課	道路河川整備課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	枚方市駅周辺再整備(所管分)全体の進捗率	目標値	3.90	3.90	42.85	74.02	%
		実績	3.90	3.90			

友好・交流都市物産展開催事業	都市交流事業の一環として、毎年11月に友好都市(四万十市、別海町、名護市)や市民交流都市(伊達市、天川村、波佐見町)・旧友好都市で現在も地域間交流を継続している高松市(旧塩江町)及び枚方市の名産品を集めた物産展を開催する。				担当課	観光交流課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	本市の友好・交流都市の認知度 【算出式:スマホアンケートにて認知していると回答した人数/アンケート回答者数×100】	目標値	40	42	44	46	%
		実績	0	21			

実行計画シート

実行計画 名称	19-1	歴史的資源等の保存と活用			
総合 計画 体系	基本目標等	地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち			市長公約との関係
	施策目標等	19.地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち			
と 総 の 合 関 係 略	基本目標	3.産業の活性化と人々の交流・賑わいの創出によりまちの魅力を高める			
	施策目標	3-6.地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち			

取り組みの概要	歴史文化遺産を活用し、情報発信することによりまちへの愛着を育む。また、淀川舟運や東部地域の自然などの観光資源を整備し、交流機会を創出する。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
市の観光資源が生かされ、人々の交流が盛んに行われていると感じている市民の割合	実績	20.8		17.7			24.2	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
旧田中家鋳物民俗資料館等と学校教育との連携行事参加者数	実績	4,478	1,579	2,330			5,150	人
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
観光ステーション利用者数	実績	28,270	24,528	28,043			55,000	人

実行計画を構成する事務事業

枚方市駅観光拠点事業	ひらかた観光ステーションにおいて市民や観光客へ幅広いサービスを提供する。					担当課	観光交流課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	ひらかた観光ステーション来場者数	目標値	52,000	53,000	54,000	55,000	人	
		実績	24,528	28,043				
淀川舟運推進事業	淀川舟運整備推進協議会の幹事会、総会、勉強会を年に各1回開催する。 淀川舟運整備推進協議会として、国土交通省近畿地方整備局へ要望活動を行う。 舟運イベントについては、舟運事業者が行う春・秋の運航や、毎月第2日曜日に開催の「枚方宿くらわんか五六市」と同日に行われて定期運航のPR活動を支援している。					担当課	観光交流課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	舟運事業者が運航する舟運イベントの参加者数	目標値	2,600	2,780	2,970	3,150	人	
		実績	541	652				
枚方フェスティバル協議会支援事業(補)	枚方まつりの実施・各種イベントを支援する枚方フェスティバル協議会に補助金を交付し、各イベントを支援する。					担当課	観光交流課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	枚方まつりや各種イベント等の来場者数	目標値	140,000	140,000	140,000	140,000	人	
		実績	8,500	9,900				

「七夕」発信事業	「七夕」に関するイベント開催や情報発信等を通年展開する。				担当課	観光交流課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	七夕イベント参加者数	目標値	9,000	9,000	9,000	9,000	人
		実績	-	600			
枚方宿地区まちづくり協議会支援助成事業	歴史的な景観の保全整備には、市民の協力が不可欠であるとともに、地域の活性化にとっても、市との連携によるまちづくり活動が必要である。このため、地元自治会や商店会、関係団体により組織されたまちづくり協議会の活動を支援する。				担当課	観光交流課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	まちづくり協議会が実施したイベントへの来場者数	目標値	80,000	80,000	80,000	80,000	人
		実績	45,000	32,500			
国内友好都市等交流促進事業	国内友好都市及び市民交流都市の提携紹介のためのパンフレット作成やHP・SNS発信を行う。都市間の交流促進や名物開発など、本市と提携都市の市民が相互に繋がる取り組みを行う。				担当課	観光交流課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	交流事業に「満足した」と答えた参加者数の割合(ただし、「菊と緑の会」参加者は除く) 【算出式: アンケートにて「満足した」と回答した人数／アンケート回答者数×100】	目標値	80	80	80	80	%
		実績	0	100			
旧田中家鋳物民俗資料館管理運営事業	鋳物工場では鋳物の歴史、主屋では民俗文化財を展示している。体験工房では「鋳物づくり」、「彫金」や「七宝焼」などが体験できる主催講座を開催するほか、美術・工芸などの創作活動を行うサークル等に有償(一部減免あり)で工房及び付属設備の貸し出しを行っている。				担当課	文化財課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	来館者アンケートで「満足」と回答したものの割合 【算出式: 来館者アンケートにて「満足」と回答した人数／アンケート回答者数×100】	目標値	80	80	80	80	%
		実績	88	82			
文化財活用事業	市内に点在する歴史文化遺産について、地域性や時代等によるまとまりを踏まえ、3つの「歴史回廊」を設定し文化財の活用を進める。有効に保存・活用を図るための事業を行う。				担当課	文化財課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	受講者アンケートで「満足」と回答したものの割合 【算出式: 受講者アンケートにて「満足」と回答した人数／アンケート回答者数×100】	目標値	80	80	80	80	%
		実績	73	85			
文化財保護管理事業	枚方市域に残された文化財を将来に伝えるべく、適切に保護・保存するとともに、市民に対して文化財保護への理解と郷土への愛着を育むことを目的に活動を行う。				担当課	文化財課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	保護管理によって、滅失・毀損せずに翌年度に継承した文化財の件数(遺跡数＋天然記念物＋民俗1件で計上)	目標値	11	11	11	11	件
		実績	11	11			
市の花「桜」発信事業	本市の花「桜」を市内外へ効果的・効率的に発信するため、市の花「桜」発信事業を実施。市内の桜を撮影し、写真共有アプリ等で投稿してもらう「枚方市桜フォトキャンペーン」を実施するとともに、桜に関するイベントや市内にある桜の名所14か所の開花情報を市ホームページなどで発信する。				担当課	観光交流課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	市の花「桜」の認知度 【算出式: 「市の花が桜であることを知っている」と回答した人数／回答者人数×100】	目標値	60	65	70	75	%
		実績	0	28.7			
市の花「菊」発信事業	「ひらかた菊花展」への参画及び「枚方宿街道菊花祭」、「市民菊人形展」への支援、「ひらかた菊フェスティバル関連イベント」の企画団体募集を行うとともに、市の花「菊」の総合的な発信を図るため、これらのイベントを総称した「ひらかた菊フェスティバル」として開催する。				担当課	観光交流課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	市の花「菊」の認知度 【算出式: 「市の花が菊であることを知っている」と回答した人数／回答者人数×100】	目標値	80	80	80	80	%
		実績	0	80			

菊人形支援事業（補）	菊人形に関する文化の普及を図るため、菊人形を制作し、発信するひらかた市民菊人形の会への活動補助を行う。				担当課	観光交流課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	菊人形文化の認知度 【算出式:「菊人形文化を知っている」と回答した人数／ 回答者人数×100】	目標値	60	60	60	60	%
		実績	-	84.5			
特別史跡百済寺跡再整備事業	特別史跡百済寺跡は、昭和40年から42年の整備後、40年以上の歳月を経て各所の老朽化損壊変形が目立ち、表土の流失が著しい状態であることから、雨水流出抑制対策を含めた抜本的な遺構保存工事と合わせ、史跡公園として再整備を行う。				担当課	文化財課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	市民が利用可能な面積	目標値	15,768	19,103	19,602	20,072	㎡
		実績	15,768	18,450			
観光まちづくり推進事業	観光マーケティングの観点から、本市の魅力向上及び様々な情報発信を行う 1. 観光情報の継続的な発信・案内、2. 観光コンテンツの開発 3. 観光データ調査分析				担当課	観光交流課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	定期利用者数を除いた市内主要駅（樟葉、枚方市、枚方公園、長尾）の乗降客数	目標値	101,000	102,000	103,000	104,000	人
		実績	101,910	84,452			

実行計画シート

実行計画 名称	19-2	産学公連携の推進			
総合 計画 体系	基本目標等	地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち			市長公約との関係
	施策目標等	19.地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標	3.産業の活性化と人々の交流・賑わいの創出によりまちの魅力を高める			
	施策目標	3-6.地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち			

取り組みの概要	市民サービスや地域経済の活性化を図るため、学生のまちづくりへの参画を図り、産学公連携の取り組みを進める。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
市と大学との連携事業に参加した市民の人数	実績	343	101	258			410	人
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
市と大学との連携事業に参加した学生数	実績	1,788	934	922			2,900	人

実行計画を構成する事務事業

交付計画と関係する事業等

学園都市ひらかた推進協議会事務	「学園都市ひらかた」の実現に向けて、枚方市と枚方市内の5大学で構成した協議会・幹事会・事業部会を開催し、調査・研究及び連絡調整を行う。					担当課	政策推進課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	学園都市ひらかた推進協議会で実施した事業に参加した市民(学生含む)の人数	目標値	2,600	800	900	1,000	人
		実績	934	922			
ひらかた市民大学開催事業	学園都市ひらかた推進協議会事業の一環として、市と大学が連携し、市民向け講座「ひらかた市民大学」を開催。専門的な知識・情報を提供する講座を市内5大学においてそれぞれ1講座実施する。					担当課	文化生涯学習課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	「ひらかた市民大学」の参加者数	目標値	200	200	200	200	人
		実績	101	189			
子ども大学探検隊事業	学園都市ひらかた推進協議会事業の一環として、市内大学の施設・設備やクラブ活動等への参加体験をする「子ども大学探検隊」事業を実施する。小学生(高学年)対象。市内5大学のうち毎年希望する大学において実施している。					担当課	文化生涯学習課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	「子ども大学探検隊」の参加者数	目標値	250	250	250	250	人
		実績	0	69			

実行計画シート

実行計画 名称	19-3	国際化施策の推進			
総合計画 体系	基本目標等	地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち			市長公約との関係
	施策目標等	19.地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち			
と 総 の 合 戦 関 係 略	基本目標	3.産業の活性化と人々の交流・賑わいの創出によりまちの魅力を高める			
	施策目標	3-6.地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち			

取り組みの概要	友好都市との交流を推進し、多文化共生に向けた異文化への理解を図るとともに、市内の国際化に向けた取り組みを行う。
---------	---

実行計画を構成する事務事業

交付計画と達成率も事務手帳

国際交流推進事業	国際交流活動への支援・促進、海外諸都市との友好交流、国際理解に関する講座、市民と在住外国人との交流等、国際交流推進に係る事業を実施する。				担当課	観光交流課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	市民対象の友好都市関連事業の参加者数	目標値	16	20	16	20	人
		実績	-	0			
海外友好都市教育交流事業	学校園において、上海市長寧区等の幼小中学校との文通や書画等の作品交流を実施することにより、次世代を担う子どもたちの、郷土や自国を愛し、隣人を理解し、世界平和を願う心を育成する。				担当課	学校教育室 教育指導課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	上海市長寧区児童書画展の入場者数	目標値	500	500	500	500	人
		実績	-	-			

実行計画シート

実行計画名称		20-1 就労環境の向上			
総合計画体系	基本目標等	地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち			市長公約との関係
	施策目標等	20.いきいきと働くことのできるまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標	3.産業の活性化と人々の交流・賑わいの創出によりまちの魅力を高める			
	施策目標	3-2.いきいきと働くことのできるまち			

取り組みの概要	合同企業面接会や企業向けセミナーを開催するとともに、市内大学の学生を含む若年層の市内企業への就職に向けたマッチングを行うなど、市内企業の雇用の安定を図る。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
市内での産業活動が活発に行われていると感じている市民の割合	実績	18.3		21.4			25.7	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
地域就労支援センター相談者等のうち就労に結びついた人数	実績	67	31	61			109	人

実行計画を構成する事務事業

雇用対策事業	効果的な求職求人活動ができる機会を提供するために、ハローワーク枚方など関係機関と連携した就職面接会を実施するなど、各種事業を通じて地域における雇用を促進する。					担当課	商工振興課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	地域別就職面接会における就職者数	目標値			10	10	人	
		実績	7	16				
地域就労支援事業	障害者、母子家庭の母親、父子家庭の父親、中高年齢者など、働く意欲がありながら、様々な就労阻害要因のために就労できない就職困難者等に対する就労支援を行う。					担当課	商工振興課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	就職困難者の新規相談者数	目標値	100	100	100	100	人	
		実績	80	102				
地域就労支援事業【再掲】	障害者、母子家庭の母親、父子家庭の父親、中高年齢者など、働く意欲がありながら、様々な就労阻害要因のために就労できない就職困難者等に対する就労支援を行う。					担当課	商工振興課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	就職困難者の就職者数	目標値	30	30	30	30	人	
		実績	23	28				
市内企業若者雇用推進事業	市内ものづくり産業の活性化に向け、市内中小企業の人材確保及び若年求職者を中心とした安定雇用を目的に、求職前段階から就職、さらに就職後の定着まで一貫した支援策を実施する。					担当課	商工振興課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	企業向け採用支援セミナー参加企業数	目標値	40	40	40	40	社	
		実績	26	27				

実行計画シート

実行計画名称	20-2	雇用機会の確保			
総合計画体系	基本目標等	地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち			市長公約との関係
	施策目標等	20.いきいきと働くことのできるまち			
と総の合関係	基本目標	3.産業の活性化と人々の交流・賑わいの創出によりまちの魅力を高める			
	施策目標	3-2.いきいきと働くことのできるまち			

取り組みの概要	さまざまな要因により就労することが困難な人に対して、就労相談や情報提供を行い、雇用機会の創出に取り組む。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
就労支援対象者(生活保護受給者・生活困窮者)のうち就労に結びついた人数	実績	131	97	188			220	人

実行計画を構成する事務事業

生活困窮者自立支援事業	生活困窮者に係る相談を受け、関係機関と連携し、継続的・寄り添い型の対応を通じて、自立に向けた包括的な支援を行う。生活困窮者が抱える課題の評価・分析を行い、自立に向けたプランを作成する。ハローワーク枚方や枚方市社会福祉協議会等の関係機関と連携しながら、就労支援等の自立に向けた支援を行う。					担当課	福祉事務所 健康福祉総合相談課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	就労等により増収できた人数	目標値	172	50	50	50	人
		実績	50	51			
生活保護受給者自立支援事業	稼働年齢層にある被保護者に対し、就職による早期の自立が図れるよう、就労意欲を喚起し、求職活動を支援していく。					担当課	福祉事務所 生活福祉課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	生活保護受給者に対する就労支援プログラムの就労支援延べ件数	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	件
		実績	1,615	1,835			
生活保護受給者自立支援事業 【再掲】	稼働年齢層にある被保護者に対し、就職による早期の自立が図れるよう、就労意欲を喚起し、求職活動を支援していく。					担当課	福祉事務所 生活福祉課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	生活保護受給者に対する就労支援プログラムの参加者で就労した人数	目標値	150	150	150	150	人
		実績	97	124			
ホームレス自立支援事業	大阪府・市町村ホームレス自立支援推進協議会に参加し、代表市と委託契約を締結した大阪府ホームレス総合相談事業協同運営団体と相互の連携、協調を図り、これをもって、対象者が地域社会で自立し、安定した生活を営むことができるよう支援する。					担当課	福祉事務所 健康福祉総合相談課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	自立・就業し支援が終了した件数	目標値	3	1	1	1	件
		実績	1	1			

実行計画シート

実行計画 名称	21-1	起業・創業の支援			
総合計 画体系	基本目標等	地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち			市長公約との関係
	施策目標等	21.地域産業が活発に展開されるまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標	3.産業の活性化と人々の交流・賑わいの創出によりまちの魅力を高める			
	施策目標	3-1.地域産業が活発に展開されるまち			

取り組みの概要	創業・起業に関するセミナーや地域活性化支援センターにおける経営相談を行うことにより、事業展開に取り組める環境づくりを進める。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
地域活性化支援センターにおける経営相談の件数	実績	243	217	273			259	件
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
市の創業支援を受けて創業した件数	実績	21	5	17			31	件

実行計画を構成する事務事業

創業支援事業	市内で創業支援に取り組む関係機関(商工会議所・枚方信用金庫・日本政策金融公庫・大阪産業局・ハローワーク枚方・大阪信用保証協会)の連携強化を図るため、「創業支援事業連絡会」を必要に応じて開催。 「手厚いサポートのある関西一創業しやすい街 枚方」を目指し、地域活性化支援センターが多くの方の知見を活用できるコミュニティ型の創業支援施設とするため、多様な利用ニーズにも応えられる環境整備を図り、地域活性化支援センターの利用環境の充実に取り組む。					担当課	商工振興課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	地域活性化支援センターの支援を受けた人の中での開業率	目標値			90	90	%
		実績					
新産業創出事業	連携協定を締結している「国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)」との連携等による新産業の創出に取り組む。					担当課	商工振興課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	新産業研究希望者への支援により、新産業の創出につながった割合	目標値			100	100	%
		実績					

実行計画シート

実行計画 名称	21-2	商業の活性化			
総合 計画 体系	基本目標等	地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち			市長公約との関係
	施策目標等	21.地域産業が活発に展開されるまち			
と 総 の 合 戦 戦 関 関 係 係	基本目標	3.産業の活性化と人々の交流・賑わいの創出によりまちの魅力を高める			
	施策目標	3-1.地域産業が活発に展開されるまち			

取り組みの概要	地域と一体となり、賑わいづくりや地域課題の解決に取り組む商店街等の支援を行うことで、身近な地域で買い物ができる利便性の向上や地域の活性化を図る。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
【再掲】市内での産業活動が活発に行われていると感じている市民の割合	実績	18.3		21.4			25.7	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
商店街が市の支援を受けて活性化に取り組んだ件数	実績	32	15	14			34	件
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
市内民営事業所数	実績	10,696	-	-			-	事業所

実行計画を構成する事務事業

商店街等活性化促進事業 (補)	地域コミュニティの担い手でもある商店街等を支援することにより、地域や商店街等の主体的取組みを醸成し、変遷する消費者ニーズに応えるとともに、新たなニーズを発掘しうる商業の集積を図る。					担当課	商工振興課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	商店街への来街者数の増加率 【算出式: イベント等実施時/平常時(各年)×100】	目標値 実績	103 109	103 100	103	103	%
公設市場維持管理事業	公設市場サンパークでは、毎年度公設市場条例に基づく公設市場の使用許可を行い、毎月使用料を徴収するとともに枚方公園青少年センター・枚方市立図書館枚方公園分室との複合施設として施設全体の維持管理を行う。					担当課	商工振興課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	修繕料、補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合。 【算出式: 決算額/当初予算額×100】	目標値 実績	80 70.50	80 49.70	80	80	%
商店街整備計画等認定事業	アーケード、街路灯、その他の施設又は設備を設置する法人格を有する商店街振興組合等の団体に対して商店街整備計画等の認定を行う。					担当課	商工振興課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	商店街整備計画等の認定件数	目標値 実績	1 0	1 0	1	1	件

枚方市商業振興事業補助事業	以下の事業について補助金を交付する。 ①枚方市商業まつり大売出し事業:小売商業活動の活性化および消費者への還元を目的とし、市内全域での大売出し事業を実施。 ②ひらかたまちゼミ事業:市内の商店主が専門の講師となってプロの技術を顧客に提供し、信頼関係を構築することで商店街への来街者の増加を図り、市内商業活性化を促進する事業。				担当課	商工振興課		
	指標名	年度	R2	R3	R4		R5	単位
	補助金事業実施件数	目標値	1	2	2		2	件
		実績	1	2				

実行計画シート

実行計画 名称	21-3	工業の活性化			
総合 計画 体系	基本目標等	地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち			市長公約との関係
	施策目標等	21.地域産業が活発に展開されるまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標	3.産業の活性化と人々の交流・賑わいの創出によりまちの魅力を高める			
	施策目標	3-1.地域産業が活発に展開されるまち			

取り組みの概要	市内製造業を中心に産業の集積を行うとともに、中小企業の競争力強化に向けての支援や操業環境の確保に取り組むことで、市内工業の活性化を図る。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
【再掲】市内での産業活動が活発に行われていると感じている市民の割合	実績	18.3		21.4			25.7	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
地域産業基盤強化奨励金を受けて、新規立地及び設備投資した件数(累計)	実績	17	26	27			24	件
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
市内企業が市の支援を受けて各種展示会の出展に取り組んだ件数	実績	17	6	19			20	件
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
市内民営事業所数	実績	10,696	-	-			-	事業所

実行計画を構成する事務事業

地域産業基盤強化事業 (補)	製造業にあたる事業者が産業集積促進地域において新たに取得した土地・家屋・償却資産について、固定資産税額の50%相当額を3年間補助する。				担当課	商工振興課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	地域産業基盤強化奨励金交付から3年後、引き続き市内で操業する事業者の割合	目標値	100	100	100	100	%
		実績	100	100			
住工共生環境対策支援事業	騒音・振動・臭気を低減する設備の導入等を行う中小企業者を対象に、対象経費の2分の1を補助する。(上限5,000,000円)				担当課	商工振興課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	住工共生環境対策支援事業補助金交付から3年後、引き続き市内で操業する事業者の割合	目標値	100	100	100	100	%
		実績	0	0			

実行計画シート

実行計画 名称	22-1	新規農業者の育成			
総合計 画体系	基本目標等	地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち			市長公約との関係
	施策目標等	22.農を守り、生かすまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	「農」を守るため、多様な担い手の育成や確保を推進し、あわせて農業者の経営改善のための技術支援を実施する。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
農地が保全されるなど、「農」を守り、生かされていると感じている市民の割合	実績	21.6		21.5			26.6	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
エコ農産物認証申請栽培面積	実績	5,908.2	5,511.0	5,080.5			6,900.0	アール
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
市内各所での「ふれあい朝市」の開催回数	実績	735	709	590			800	回
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
認定農業者及び認定新規就農者	実績	1	1	3			10	人
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
農業ふれあい体験者数	実績	5,217	0	657			5,500	人
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
食農体験学習実施校数	実績	18	0	5			21	校

実行計画を構成する事務事業

新規就農者育成支援事業	新たな担い手の掘り起こしを行い、就農につながるまでのフォローを行うとともに、認定新規就農者に対する補助金の交付や就農初期における技術指導のサポートや農地確保の支援等を行う。					担当課	農業振興課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	遊休農地面積	目標値	55	50	45	40	a
		実績	12	18			
農業振興事業	農地を適正に管理するとともに、地場産野菜の普及(販売の拡大)等につなげるために意欲的な農業者を支援する。					担当課	農業振興課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	農業振興事業の売上額	目標値	9,400	9,500	9,600	9,700	千円
		実績	6,262	8,007			
農業の産業化促進事業	農業振興協議会での事業も含め、以下の内容について取り組む。 ・6次産業化による商品開発や販路拡大に向けた周知・PR ・エコ農産物や地産地消の推進に向けた普及啓発 ・農業特産物の創出や販路拡大に向けた周知・PR					担当課	農業振興課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	6次産業化による商品の売上金額	目標値			3,500	4,500	千円
		実績					

実行計画シート

実行計画 名称		23-1	里山の保全			
総合計画 体系	基本目標等	自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち			市長公約との関係	○
	施策目標等	23.豊かな自然環境を大切にすまち				
との総合 関係戦略	基本目標					
	施策目標					

取り組みの概要	里山などの豊かな自然空間の保全活動や活用に取り組み自然の大切さを発信するとともに、森林ボランティアなどの育成を行い、次世代に継承する。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
里山や農地などの豊かな自然環境が保全されていると感じている市民の割合	実績	40.2		35.6			43.2	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
森林ボランティア育成講座修了者数(累計)	実績	246	358	376			393	人
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
里山保全活動団体の活動日数	実績	1,966	3,584	3,854			4,412	日
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
緑地面積	実績	1,516	1,536	1,535			1,521	ha
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
東部地域の緑被率	実績	77.9	-	-			77.9	%

実行計画を構成する事務事業

実行計画と成果の事業事業

自然保護啓発事業	本市の自然環境を身近に感じてもらうため、天野川や山田池公園などで、魚や昆虫、植物などの自然観察会及び自然環境を考える講演会を開催する。				担当課	環境政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	自然観察会等参加者数	目標値	265	275	285	295	人
		実績	91	195			
里山保全事業	多様な主体が連携して、東部地域の里山の将来ビジョンを共有し、保全活動や活用に取り組む。				担当課	農業振興課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	里山保全団体への新規加入者数	目標値	2	2	2	2	人
		実績	2	4			

実行計画シート

実行計画 名称	24-1	公園施設の整備と維持管理			
総合 計画 体系	基本目標等	自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち			市長公約との関係
	施策目標等	24.まちなかのみどりを育てるまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	子育て世帯など幅広い世代の人々にとって憩いの場となる公園の整備を行うとともに、官民連携による公園管理により利用頻度・満足度を向上し、まちなかの緑地づくりを推進する。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
普段の生活の中でみどりとふれあえると感じている市民の割合	実績	48.4		56.0			51.4	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
【再掲】緑地面積	実績	1,516	1,536	1,535			1,521	ha

実行計画を構成する事務事業

王仁公園施設再編計画策定・推進事業	市民へのより良いサービスの提供と維持管理の効率化など、プールの機能を含めた施設全体を包括的かつ経営的にパークマネジメントする視点に立ち、PPP/PFI手法の導入による民間活力の活用を含め、今後の公園のあり方について検討し、施設再編を進める。					担当課	工事委託課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	公園有料施設・便益施設等の利用者数	目標値	90,000	90,000	90,000	20,000	人
		実績	30,000	40,000			
官民連携公園施設管理運営事業	民間事業者による公園施設の指定管理運営を委託することで、市民(団体)の利用手続きについて簡素化を図ると共に、魅力的で集客効果のあるイベントを開催させるとことで、利用頻度・満足度を向上させる。					担当課	工事委託課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	各年度における運動広場などの公園有料施設(プール除く)における教室、イベント参加者数	目標値	3,700	3,800	3,800	3,800	人
		実績	461	2,160			
新名神高速道路事業に係る公園・緑地整備事業	新名神高速道路事業における残地及びトンネル区間の土地利用されない用地において公園整備し、身近な子どもの遊び場として、また、市民の憩いの場としてみどりとふれあえる空間を創出する。					担当課	工事委託課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	市民1人当たりの公園面積	目標値			6	6	㎡
		実績					
公園施設長寿命化計画に基づく改築等事業	安全性の確保及びライフサイクルコストの縮減を目的に、予防保全の観点で定めた「公園施設長寿命化計画」に基づき、計画的に公園施設の更新・改築等を行う。					担当課	工事委託課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	「公園施設長寿命化計画」の実施達成率 【算出式:公園施設の更新・改築件数(累計)÷計画対象公園施設数×100】	目標値			90	100	%
		実績					

実行計画シート

実行計画 名称	24-2	市民参加によるみどりを支える仕組みの充実			
総合計 画体系	基本目標等	自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち			市長公約との関係
	施策目標等	24.まちなかのみどりを育てるまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	「みどりの基本計画」に基づく施策を推進するとともに、市民や事業者が取り組む緑化活動の支援を行う。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
街路樹延長距離	実績	34,283	34,451	34,451			35,700	m
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
まちなかの緑被率	実績	29.7	-	-			29.7	%

実行計画を構成する事務事業

緑化推進事業	市民や事業者が主体となり積極的かつ効果的に緑化活動を展開できるよう各種事業を実施する。					担当課	維持補修課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	緑化活動に関わった市民等の数(累計)	目標値			2,500	4,000	人	
		実績						
菊花展開催及び菊づくり普及啓発事業	・菊花展を開催する。 ・菊づくり連続講座を開催する。 ・小菊栽培講習会を開催する。					担当課	維持補修課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	菊花展の来場者数(累計)	目標値	30,000	61,000	93,000	126,000	人	
		実績	20,400	40,744				
プレーパーク推進事業	子育て環境の充実と地域の活性化を図るため、子どもたちが創造や工夫により自ら遊び場を作る「子どもの冒険遊び場」として、まちなかにある斜面林という立地条件を活かし、香里ヶ丘地区の桑ヶ谷の緑地において市民活動団体と協働してプレーパーク事業を行う。					担当課	道路公園管理課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	利用者アンケートによる満足度 【算出式: 満足と回答した人数/アンケートに回答した人数×100】	目標値	60	65	70	75	%	
		実績	98	100				

実行計画シート

実行計画 名称		25-1	ごみ総量の削減と資源化の推進			
総合 計画 体系	基本目標等	自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち				市長公約との関係
	施策目標等	25.ごみを減らし、資源の循環が進むまち				○
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標					
	施策目標					

取り組みの概要	市民によるリサイクル活動の支援や啓発を行うとともに、事業系ごみに関する適正処理の指導などにより、事業者による廃棄物の減量化と再資源化を促進する。また、廃棄物処理施設や設備の適切な維持管理に努めるとともに、計画的な改修などにより焼却施設の延命化を図る。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
ごみ減量や資源循環が進んでいると感じている市民の割合	実績	45.5		38.8			49.8	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
市民1人当たりのごみの排出量	実績	856	786	780			785	g
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
ごみの資源化率	実績	21.9	19.3	19.1			19.4	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
新たなごみ処理施設整備の進捗状況	実績	広域連携の 基本合意	環境影響評価の 手続きの完了	施設整備・運営事 業者選定の手続き 完了			建設工事着 手	

実行計画を構成する事務事業

ごみ減量化啓発事業	市内の小学校・幼稚園・保育園・保育所において、ごみの処理や減量等についてを学ぶ環境学習の実施や、駅前・店頭における啓発キャンペーンの実施等により、「4R」の普及・啓発を行う。また、ごみ減量等に関する講演会とごみ減量フェア(ごみ減量についての関心と理解を深めるイベント)を実施する。					担当課	ごみ減量推進課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	ごみ減量に関する各種啓発イベント等への参加人数	目標値	22,377	22,377	22,377	22,377	人	
		実績	3,957	6,471				
ごみ減量化対策事業	ごみ減量施策の地域住民への周知・啓発へ協力いただく、校区コミュニティの推薦により任命された廃棄物減量等推進員を設置し、また市民ボランティアで構成されたひらかた夢工房の管理・運営、生ごみの堆肥化事業など、市民やNPO団体との協働により、ごみの減量に取り組む。					担当課	ごみ減量推進課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	廃棄物減量等推進員の委嘱人数及び市民ボランティアの登録人数	目標値	781	781	781	781	人	
		実績	695	674				
再生資源集団回収報償金制度運用事業	再利用可能な品目の資源化によるごみ減量を促進するため、6ヶ月間に定期的に3回以上、古紙や古布等を回収し再生業者に引き渡している子ども会等の市内に居住する者で構成する非営利団体に対して、報償金を交付する「再生資源集団回収報償金制度」を行うことで、焼却ごみの削減を図る。					担当課	ごみ減量推進課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	再生資源ごみの資源化率	目標値	22.7	22.9	23.0	23.1	%	
		実績	20.9	19.9				

事業系ごみ減量及び適正処理推進事業	・一般廃棄物を排出する事業者に減量及び適正処理の指導を行う。 ・事業系ごみ処理手数料の見直しを行う。				担当課	循環型社会推進課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	事業系一般廃棄物搬入量	目標値	32,336	32,148	31,960	31,771	トン
		実績	28,623	28,690			
東部清掃工場焼却施設長寿命化に係る整備事業	・灰溶融炉の停止(廃止)工事 ・基幹的設備改良工事 ・延命化工事				担当課	東部資源循環センター	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	第1期工事(灰溶融炉の停止(廃止)工事、基幹的設備改良工事)全体に係る整備の進捗率	目標値	-	2	41	62	%
		実績	-	2			
学校給食牛乳パックリサイクル啓発事業	各学校から回収し穂谷川清掃工場へ搬入した給食牛乳パックについて、破砕洗浄機で破砕・洗浄し、公民連携(協定)に基づき製紙会社に運搬することで段ボールなどにリサイクルを行う。また、給食牛乳パックを清掃工場で破砕・洗浄する工程や製紙会社で再生される工程の動画を作成し、清掃工場見学時に視聴してもらい、焼却ごみ削減の取組の見える化を行うなど環境教育の充実を図っていくと共にカーボンニュートラルを推進する。				担当課	穂谷川資源循環センター	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	適正処理し資源化した牛乳パックの搬出量	目標値			30	51	t
		実績					

実行計画シート

実行計画 名称	26-1	産業廃棄物等の適正処理の推進			
総合計 画体系	基本目標等	自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち			市長公約との関係
	施策目標等	26.安全で良好な生活環境が確保されたまち			
と総 の合 戦 略 関係	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	産業廃棄物を排出する事業者に対し、産業廃棄物の適正な処理に係る指導及び排出抑制に向けた取組について指導を行う。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
安全で良好な生活環境が確保されていると感じている市民の割合	実績	42.5		49.5			45.5	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
環境基準(大気・水質・騒音)の達成状況	実績	95.6	95.8	95.3			100.0	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
産業廃棄物の不適正処理に関する通報に対する処理完了率	実績	86.7	100.0	83.3			100.0	%

実行計画を構成する事務事業

産業廃棄物指導等事業	産業廃棄物処理業者に対し、適正処理に係る指導を行う。					担当課	環境指導課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	立入検査を行った産業廃棄物処理業者数	目標値	18	18	18	18		者
		実績	8	17				

実行計画シート

実行計画 名称		26-2	上水道及び生活排水の適正処理の推進			
総合計 画体 系	基本目標等	自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち			市長公約との関係	—
	施策目標等	26.安全で良好な生活環境が確保されたまち				
と総 の合 関戦 係略	基本目標					
	施策目標					

取り組みの概要	下水道の整備を推進し、生活環境の改善と水質保全を図るとともに、安全・安心な上下水道利用及び生活水の確保のため、設備の更新や耐震化を計画的に行う。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
耐震性能を有する水道管路の割合	実績	19.9	27.1	27.9			26.6	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
公共下水道(汚水)の人口普及率	実績	95.1	97.4	97.5			97.4	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
生活排水の適正処理率	実績	96.5	98.4	98.6			98.5	%

実行計画を構成する事務事業

配水支管整備事業	水質の安定と漏水の防止のため、老朽配水支管を耐震管に布設替えするとともに、鉛管を使用している給水管をポリエチレン管(PE)に取り換える。					担当課	上水道工務課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	管路事故件数(断減水の影響が100戸を超えるもの)	目標値	0	0	0	0	件	
		実績	0	0				
公共下水道(汚水)整備事業	生活環境の向上と公共用水域の水質保全を図るため、下水道の普及を促進する。					担当課	汚水整備課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	公共下水道普及率	目標値	97.1	97.5	97.6	97.6	%	
		実績	97.4	97.5				
希釈放流センター老朽化対策事業	希釈放流センター老朽化対策工事は、主に既存のまま使用している設備の更新を目的に、令和3年度から令和6年度までの4ヶ年で実施する。					担当課	希釈放流センター	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	総事業費に対する進捗率【算出式:執行済額/総事業費×100】	目標値		1.34	38.10	57.61	%	
		実績		1.06				

実行計画シート

実行計画 名称		27-1	地球温暖化対策の推進		
総合計 画体 系	基本目標等	自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち		市長公約との関係	○
	施策目標等	27.地球温暖化対策に取り組むまち			
と 総 の 合 関 戦 係 略	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	イベントやキャンペーン、環境教育・学習を通じて地球温暖化防止に係る普及啓発を行い、環境意識を醸成するとともに、市民団体や事業者等と連携して、温室効果ガスの排出量削減に向けた省エネルギーの取り組みを進める。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
地球温暖化対策の取り組みが進んでいると感じている市民の割合	実績	16.2		14.7			29.0	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
公共建築物における太陽光発電量	実績	1,105	1,157	1,181			1,270	kw
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
市民1人当たりの市内の二酸化炭素排出量	実績	4.50	5.82	5.51			5.82	t-CO2

実行計画を構成する事務事業

地球温暖化防止対策事業	枚方市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)に係る取り組み等の推進により、市民一人ひとりが、環境に配慮したライフスタイルへ転換することで、市域の温室効果ガス排出量の削減を図る。					担当課	環境政策課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	地球温暖化対策協議会事業計画に基づき活動した延べ事業所数	目標値	500	670	680	690	社
		実績	490	714			
地球温暖化防止対策事業【再掲】	枚方市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)に係る取り組み等の推進により、市民一人ひとりが、環境に配慮したライフスタイルへ転換することで、市域の温室効果ガス排出量の削減を図る。					担当課	環境政策課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	地球温暖化防止に係る各種イベントの参加者数	目標値	1,200	1,250	1,350	1,500	人
		実績	-	1,430			
環境教育推進事業	第3次枚方市環境基本計画に基づき、ライフステージに応じた幼児期や地域、家庭における環境学習を実施するとともに、各学校園においては、市独自の学校版EMSプログラム「S-EMS」を導入し、エコオフィス活動をはじめ環境保全活動を推進する。					担当課	環境政策課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	環境出前学習参加者数	目標値	4,320	4,380	4,440	4,500	人
		実績	1,428	2,143			

環境保全啓発補助事業	枚方市環境基本計画に基づき、市民・市民団体・事業者・行政がパートナーシップを形成し、環境の保全と創造についての取組を積極的に推進するための場となる組織(中間支援組織)として設立されたNPO法人ひらかた環境ネットワーク会議が実施する事業への支援を通して、市民や事業者等の環境保全活動を促進することにより、良好な環境の保全と地球温暖化対策を推進する。				担当課	環境政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	COOLCHOICEひらかたみんなでエコ宣言シートにより環境に配慮した行動に取り組むと宣言した人数	目標値	2,175	500	500	500	人
		実績	212	223			

実行計画シート

実行計画 名称	28-1	美しい景観形成の推進			
総合計 画体系	基本目標等	自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち			市長公約との関係
	施策目標等	28.美しく魅力あるまち並みが育まれるまち			
と総 の合 関係 略	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	ポイ捨て防止などのマナーの向上をめざすとともに、地域の道路や公園等の美化活動への支援を行うなど、まちの美化に向けた取り組みを行う。また、国内外で取り組まれている海洋プラスチック問題についても取り組みを進める。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
まちの美化が進んでいると感じている市民の割合	実績	38.9		40.6			42.6	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
継続して環境美化活動を行う市民団体数	実績	209	259	270			257	団体
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
修景補助を受けた建物の件数(累計)	実績	36	49	51			56	件
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
景観アドバイザーより助言を受けた件数(累計)	実績	8	26	28			48	件

実行計画を構成する事務事業

まち美化啓発事業	美しく・住み良いまちをつくるため、マナー向上に向けて、啓発看板の配布のほか、ポイ捨ての防止や公共場所における歩行喫煙の禁止や主要駅前における路上喫煙禁止区域の指定に関して、条例の規定や路上喫煙禁止区域の周知等の啓発を行う。また、地域清掃や枚方市アダプトプログラムの実施団体への支援、活動範囲や活動風景などをホームページに掲載しまち美化のPRを行う。市内3河川の美化と清流の復活、市民の環境保全意識の向上を目的にひらかたクリーンリバーを実施するとともに、不法屋外広告物対策を行う。				担当課	環境政策課 家庭ごみ業務第1課		
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	登録団体が実施した清掃活動回数	目標値	1,310	1,315	1,320	1,325	回	
実績		1,036	1,160					
まち美化啓発事業 【再掲】	美しく・住み良いまちをつくるため、マナー向上に向けて、啓発看板の配布のほか、ポイ捨ての防止や公共場所における歩行喫煙の禁止や主要駅前における路上喫煙禁止区域の指定に関して、条例の規定や路上喫煙禁止区域の周知等の啓発を行う。また、地域清掃や枚方市アダプトプログラムの実施団体への支援、活動範囲や活動風景などをホームページに掲載しまち美化のPRを行う。市内3河川の美化と清流の復活、市民の環境保全意識の向上を目的にひらかたクリーンリバーを実施するとともに、不法屋外広告物対策を行う。				担当課	環境政策課 家庭ごみ業務第1課		
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	清掃活動により収集されたごみの量	目標値	28,000	27,000	26,500	26,000	袋	
実績		16,288	18,506					

プラごみ削減・ポイ捨て防止推進事業	市民・市民団体・事業者・行政が連携・協力して、「ポイ捨てをしない、させない環境づくり」や、「使い捨てプラスチックの使用削減に向けた取り組み」を行うことで、世界的に深刻化している海洋プラスチック問題の解決・改善につなげていく。				担当課	環境政策課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	プラごみダイエット～ポイ捨てゼロ宣言に賛同し、取り組みに協力すると答えた市民の延べ人数	目標値	1,000	3,760	6,880	10,000	人
		実績	640	3,037			
不法投棄防止対策事業	廃棄物の不法投棄の防止を図るため、市民や自治会等からの要望に基づき啓発看板の配布を行う。また、市民等からの通報やパトロール等で確認された廃棄物については、土地の所有者や管理者等と連携して、廃棄物の回収に向けた対応を行う。行為者が確認された場合は、必要に応じて警察と連携して、指導など必要な対応を行う。				担当課	家庭ごみ業務第1課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	不法投棄件数	目標値	0	0	0	0	件
		実績	0	0			
道路アダプト事業	枚方市道の清掃活動及び植栽の維持管理、支障箇所の通報活動を地域が行い、市が清掃道具の貸与や廃棄物の処理を行う活動を推進する。				担当課	道路公園管理課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	市民の環境美化満足度	目標値	100	100	100	100	%
		実績	83	91			

実行計画シート

実行計画名称		計画推進1-1	広報・広聴活動の充実		
総合計画体系	基本目標等	計画の推進に向けた基盤づくり			市長公約との関係
	施策目標等	29.市民との情報の共有化を進めます			○
との関係	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	広報紙やホームページ、ツイッター等のソーシャルメディアなどにより、市民のニーズに合った情報発信を行う。また、広聴活動については、「市長への提言」や市民アンケートなどを通じて、広く市民の意見を聴き、市政に活用する。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
行政からの情報発信が充実していると感じている市民の割合	実績	32.9		49.2			37.9	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
行政に対し意見を言う場が確保されていると感じている市民の割合	実績	9.8		20.4			18.8	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
市ホームページの年間ユーザー数	実績	1,435,384	4,564,048	5,338,957			3,720,000	件
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
市政モニターの年間平均回答者数	実績	295.5	350	342			385	人

実行計画を構成する事務事業

ホームページ等活用事業	市政情報全般を随時更新して提供。トップページでは緊急情報や重要な市政ニュース、新着情報、イベント情報などを掲載するとともにバナーを活用して情報の入り口を掲載。ツイッターを用いて幅広く情報を発信する。					担当課	広報プロモーション課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	市ホームページの年間ユーザー数	目標値	2,672,000	3,022,000	3,372,000	3,722,000	件	
		実績	4,564,048	5,338,957				
広報ひらかた発行事務	A4判の広報紙(48ページを年12回)を月1回発行して全戸配布するとともに、聴覚障害者向けに点字録音版も発行。内容はテーマを持って掘り下げた特集、市政ニュース、安心情報、各種イベントや求人・保険ガイドのお知らせ、まちの話題などをタイムリーに掲載。また、重要課題を分かりやすく情報提供するため、4ページの特集号を必要に応じて年度に1回発行。加えて、アプリの活用により広報紙の多言語対応を行う。					担当課	広報プロモーション課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	広報誌の年間配布部数(通常号のみ)	目標値	2,230,000	2,230,000	2,230,000	2,230,000	部	
		実績	2,249,639	2,475,900				
シティプロモーション推進事業	枚方市PR大使やひらかたプロデューサーズの活動を通じて市の魅力を発信いただき、イメージアップ及び交流人口の拡大を図る。また、枚方市テーマソングやひこぼくん等の資源を活用して人のつながりや広がりをつくるとともに市全体のシティプロモーションの推進につなげる。					担当課	広報プロモーション課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位	
	枚方市PR大使やひらかたプロデューサーズ、地域との連携実績(自発的な活動含む)のうち、新聞、テレビなどメディアに取り上げられた件数	目標値		5	5	5	件	
		実績		26				

モニタリング事業	市政モニターアンケートは、市政モニターの協力を得て、市政についてのアンケート調査を実施する。インターネットアンケートについては、市政に対する市民意識や意見を知るため、インターネットアンケートシステムを利用してアンケート調査を行う。スマホアンケートは、市民の意見や意識を把握したい場合や、市民への周知の度合いなどを確認する場合などに、スマートフォンを媒体として意見を聴取する。各アンケートの結果は市ホームページ等で公表し、市民への周知を行う。				担当課	広聴相談課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	アンケート結果を事業の周知や実施手法の検討等に活用できた事業の割合(アンケート結果を活用した事業数/アンケートを実施した事業数)	目標値	100	80	80	80	%
		実績	100	100			

実行計画シート

実行計画名称		計画推進1-2	情報化の推進		
総合計画体系	基本目標等	計画の推進に向けた基盤づくり			市長公約との関係 ○
	施策目標等	29.市民との情報の共有化を進めます			
と総合戦略の関係	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	AIや電子申請等、ICTを活用した技術を積極的に活用し、市民サービスの向上を図る「スマート自治体」の実現をめざす。また、公共データのオープンデータ化をさらに進めることにより、市民の利便性向上に向けた諸課題の解決を図る。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
粗大ごみ戸別収集のインターネット予約受付率		2.5	38.5	43.4			49.5	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
住民票等のコンビニ交付件数	実績	14,641	36,159	53,071			35,000	件

実行計画を構成する事務事業

デジタル技術を活用したスマート自治体推進事業	人口減少社会の中、労働力の確保が難しい状況が予測されるが、AIや電子申請等、ICTを活用した技術を積極的に活用していくことで、行政サービスの質を高め、市民サービスの向上を図る。また、オープンデータ等、データ利活用の促進を図ることにより、市民の利便性向上と官民協働によるまちづくりを推進する。				担当課	DX推進課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	電子申請適用業務における、オンラインで実施された手続件数の割合 【算出式:オンライン手続件数／総手続件数×100】	目標値	59	60	61	62	%
		実績	58	70			
デジタル技術を活用したスマート自治体推進事業 【再掲】	人口減少社会の中、労働力の確保が難しい状況が予測されるが、AIや電子申請等、ICTを活用した技術を積極的に活用していくことで、行政サービスの質を高め、市民サービスの向上を図る。また、オープンデータ等、データ利活用の促進を図ることにより、市民の利便性向上と官民協働によるまちづくりを推進する。				担当課	DX推進課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	スマート自治体実現に係る業務削減時間数	目標値	2,000	2,500	2,700	3,000	時間
		実績	3,400	1,784			
デジタル技術を活用したスマート自治体推進事業 【再掲】	人口減少社会の中、労働力の確保が難しい状況が予測されるが、AIや電子申請等、ICTを活用した技術を積極的に活用していくことで、行政サービスの質を高め、市民サービスの向上を図る。また、オープンデータ等、データ利活用の促進を図ることにより、市民の利便性向上と官民協働によるまちづくりを推進する。				担当課	DX推進課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	外部公開されたオープンデータ数	目標値	40	41	42	44	件
		実績	29	41			

都市づくり情報DX推進事業	都市整備部内で個別に運用している都市計画や開発情報等の都市基盤に係る各システムを一元化し、それぞれの都市づくり情報を随時横断的に重ね合わせることで、今後の都市政策等の検討に活用する。 あわせて、来庁者の利便性の向上及び業務の効率化を図るため、都市づくり情報を集約した窓口端末等を設置し、ターゲットが必要な情報を非接触で取得できる行政サービスを提供する。				担当課	都市計画課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	窓口対応件数の減少割合 【算出式: (1-システム導入後の窓口対応件数/システム導入前の窓口対応件数) × 100】	目標値				40	%
		実績					

実行計画シート

実行計画名称		計画推進2-1	市民活動の支援		
総合計画体系	基本目標等	計画の推進に向けた基盤づくり			市長公約との関係
	施策目標等	30.市民による活発なまちづくり活動を支援します			○
との関係関係	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	市民団体やNPOに活動の情報収集・発信や活動の促進要因を設定するなど、継続的な活動に対する支援を行い、まちが活性化するような取り組みを推進する。
---------	--

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
市民によるまちづくり活動が活発であると感じている市民の割合	実績	19.4		24.5			26.1	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
自治会等加入世帯率	実績	70.9	67.2	66.0			72.2	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
市内NPO、ボランティアの団体数	実績	342	352	431			797	団体
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
特定非営利活動法人(NPO法人)の法人数	実績	113	117	111			128	法人

実行計画を構成する事務事業

ひらかたポイント事業	健康・子育て・高齢者・アンケート・ボランティア等の分野に関する市事業等に参画した市民に対してポイントを付与し、市内協力店でそのポイントを利用(貯める・使う)できる制度を構築し運用してきた(平成31年1月15日運用開始)。令和2年度に非接触型ICカードを用いたシステムを改修し、令和3年4月からはQRコードを用いたスマホアプリとカードで運用している。また、健康分野を拡充し、市民の健康づくりに関する取り組みを「後押し」する一助として実施している。					担当課	健康福祉政策課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	ひらかたポイント制度の利用者登録数	目標値			65,000	70,000	人
協働のまちづくり推進事業	NPOとの協働を推進するため、行政とNPOとの意見交換会をひらかた市民活動支援センターと協働して実施する。また、地域との協働を推進するため、地域住民団体の活動支援を本来業務とする市民活動課のマッチング機能を強化することにより、全庁的に地域との協働の推進を更に発展させる。					担当課	市民活動課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	多様な主体との協働による事業件数	目標値	170	180	190	200	件
NPO活動支援事業(補)	市民やNPO、市民団体等の市民活動を活性化させるために、各種支援を行う。					担当課	市民活動課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	市民やNPO、市民団体等の市民活動の拠点であるサブリ村野の利用率	目標値	45	50	55	60	%
		実績	37	39.1			

自治会館建設等支援事業	自治会活動の拠点である自治会館の整備を促進するために補助金を交付する。				担当課	市民活動課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	活動の拠点となる自治会館の整備による地域活動の活性化が図られた自治会の数	目標値	15	7	11	11	件
		実績	8	6			

実行計画シート

実行計画名称		計画推進3-1 「見える」行政改革の推進			
総合計画体系	基本目標等	計画の推進に向けた基盤づくり			市長公約との関係 ○
	施策目標等	31.持続可能な行財政運営を進めます			
との関係戦略	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	スマート自治体の推進や選択と集中の強化、財源確保等を進めるとともに、行政改革の見える化を行う。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
人件費の割合	実績	15.6	10.5	12.0			14.5	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
行財政改革プラン2020(R2～5)の進捗率	実績	0	1.2	8.4			100.0	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
健全化判断比率	実績	実質赤字比率:なし 連結実質赤字比率:なし 実質公債費比率:0.8 将来負担比率:なし	実質赤字比率:なし 連結実質赤字比率:なし 実質公債費比率:▲0.4 将来負担比率:なし	実質赤字比率:なし 連結実質赤字比率:なし 実質公債費比率:0.0 将来負担比率:なし			実質赤字比率:なし 連結実質赤字比率:なし 実質公債費比率:▲0.1以下 将来負担比率:なし	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
個人情報の漏えい防止等セキュリティに関する研修参加率	実績	55.0	55.0	99.0			100.0	%
指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
職員研修受講者の理解度	実績	95.0	83.0	88.0			100.0	%

実行計画を構成する事務事業

行財政改革プラン2020推進事業	令和2年3月に策定した「行財政改革プラン2020－新たな改革ステージへー」に掲げる「行財政経営システムを構築する」「行政サービス・行政資源を最適化する」「スマート自治体への転換をめざす」「職員の働き方と職場を変える」「民間活力の活用や協働を推進する」の5つの基本方針に基づき行政改革の取り組みを進める。 また、各改革課題の着実な達成に向け、取り組み年度中(12月頃)に進捗状況を確認・検証し、取組実績の見込みと行政改革効果の確定見込額の集約作業を進め(3月頃)、これらの内容を次年度以降の取組目標や目標効果額に反映し、アップデートした行財政改革プラン2020別冊を、毎年3月末に公表する。あわせて、行政改革効果の「見える化」を図るため、毎年度3月末に実績効果額の確定見込額を、9月に確定額を一覧形式で本プラン別冊に掲載のうえ、公表する。					担当課	行革推進課
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	「行財政改革プラン2020」の改革課題の達成数	目標値	81	83	88	90	件
		実績	1	7			

事務事業実績測定等運営事務	本市のすべての事務事業を対象に、前年度の各事務事業の執行において投入したコスト(人件費・物件費)や取り組み内容等を表した「事務事業実績測定調書」を作成し、毎年9月に、決算関係資料として本市ホームページ等で公表を行う。				担当課	行革推進課	
	指標名	年度	R2	R3	R4	R5	単位
	公表した事務事業数	目標値	1,100	918	962	908	件
		実績	926	918			

実行計画シート

実行計画名称		計画推進3-2	公共施設の適正化		
総合計画体系	基本目標等	計画の推進に向けた基盤づくり			市長公約との関係
	施策目標等	31.持続可能な行財政運営を進めます			
との関係	基本目標				
	施策目標				

取り組みの概要	今後の財政状況と施設の更新等費用のバランスを保つため、長寿命化の推進並びに公共施設の総量の適正化を図ります。また、新たな財源確保策として、民間提案制度によるネーミングライツや市有地の有効活用の取り組みを進めます。
---------	---

関連施策指標(参考)

指標名	年度	策定時	R2	R3	R4	R5	R5目標値	単位
行財政改革プラン2020(R2～5)の進捗率	実績	0	1.2	8.4			100.0	%

実行計画を構成する事務事業

交付計画と関係する部署等

公共施設等総合管理事務	公共施設等について、総合的かつ計画的に管理していくための「枚方市公共施設マネジメント推進計画」を策定し、施設評価及び個別施設計画の策定に向けた取り組みを進める。					担当課	行革推進課	
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	市民一人あたりの公共施設面積	目標値	1.9	1.9	1.9	1.9	㎡	
		実績	1.9	1.9				
市有資産等有効活用促進事務	市有資産は原則としてすべて市有資産民間提案制度の対象資産であることを前提に、市有資産の所管部署と連携し、ネーミングライツの導入や未利用地等の有効活用を促進する。					担当課	総務管理室 財産管理課	
	指標名		年度	R2	R3	R4	R5	単位
	ネーミングライツや未利用地等の有効活用を実施中の件数	目標値	10	12	14	16	件	
		実績	12	13				

施策指標一覽

施策指標一覧

施策目標 1 災害に対する備えができているまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
防災体制が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	40.2	%	—
重要物資備蓄目標達成率	重要物資備蓄品の中で特に重要であるアルファ化米と毛布の備蓄量／備蓄目標量	↗	100	%	危機管理対策推進課
自主防災組織が年1回以上の訓練を実施した割合	年1回以上の訓練を実施した自主防災組織の数／全自主防災組織の数	↗	93.0	%	危機管理対策推進課
民間木造住宅耐震改修戸数(累計)	「枚方市木造住宅耐震改修事業補助金交付要綱」に基づく木造住宅耐震改修補助等により改修・除却(解体)した戸数(累計)	↗	900	戸	住宅まちづくり課
橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕率	橋梁長寿命化修繕計画に基づく整備済橋梁数／計画における整備予定橋梁数	↗	37.8	%	道路公園管理課
主要な雨水幹線管渠の整備率	主要な雨水幹線管渠の整備延長距離／計画延長距離	↗	45.6	%	上下水道計画課

施策目標 2 災害時に、迅速・的確に対応できるまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
【再掲】 防災体制が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	40.2	%	—
災害時の情報発信手段の整備件数	防災行政無線、メール、ツイッターなど災害時の情報発信手段の整備件数	↗	10	件	危機管理対策推進課
救急車の平均到着時間	救急車を呼んでから病院に到着するまでの平均所要時間	↘	—	分	危機管理対策推進課
【再掲】 自主防災組織が年1回以上の訓練を実施した割合	年1回以上の訓練を実施した自主防災組織の数／全自主防災組織の数	↗	93.0	%	危機管理対策推進課

施策目標 3 暮らしに身近な安全が確保されたまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
防犯体制が整い、身近な安全が確保されていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	38.4	%	—
犯罪発生件数	市内の刑法犯罪発生件数(1日当たり)	↘	—	件	危機管理政策課
消費者相談のうち解決済の割合	消費者相談解決済件数(あっせん不調・処理不能を除く)／消費者相談件数(年度内処理済件数)	↗	98.3	%	消費生活センター
個人情報の取扱いに関する研修の参加者数(累計)	個人情報の保護及び情報漏えい防止に関する市役所職員対象の研修等に参加した人数(累計)	↗	428	人	コンプライアンス推進課

施策目標 4 安全で快適な交通環境が整うまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
安全で快適な道路環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	35.2	%	—
幹線道路の整備率	国道、府道を含む幹線道路の整備延長距離／計画延長距離	↗	64.1	%	道路河川整備課
京阪本線連続立体交差事業の進捗状況	(工程管理により把握) 京阪本線(寝屋川市・枚方市)連続立体交差事業の進捗状況	整備完了(H40予定)	鉄道高架化工事施工	—	連続立体交差課
交通事故件数(車両)	市内で発生した車両が関わる交通事故件数	↘	—	件	交通対策課
国道1号における交通量	国道1号における交通量(1日当たり・12時間調査)	↘	—	台	土木政策課
歩道の設置延長距離	市道における歩道の設置延長距離	↗	120	km	道路河川整備課
交通事故件数(歩行者・自転車)	市内で発生した自転車や歩行者が関わる交通事故件数	↘	—	件	交通対策課
交通安全に関する啓発イベント・教室講習等の参加者数	自転車や歩行者などの交通安全に関する啓発イベント・教室講習等の参加者数	↗	25,000	人	交通対策課

施策目標 5 快適で暮らしやすい環境を備えたまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
公共交通機関が整っているなど都市機能が充実していると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	46.9	%	—
公共交通利用促進啓発イベントの参加者数	鉄道やバスなど公共交通の利用を促進する啓発イベントの参加者数	↗	8,000	人	交通対策課
京阪バス主要停留所乗降客数の市域人口に対する割合	京阪バスの主要停留所(枚方市駅、樟葉駅、長尾駅)における乗降客数(1日当たり)/市域人口	↗	—	%	土木政策課
鉄道駅利用者の市域人口に対する割合	市内鉄道駅(京阪電鉄9駅、JR片町線(学研都市線)3駅)の乗降客数(1日当たり)/市域人口	↗	—	%	都市計画課
特定空家等及び特定空き地等の改善率	周囲への危険性が高いと市が判断して「特定空家等」及び「特定空き地等」と認めた物件のうち、危険が取り除かれ指定の解除に至った数/「特定空家等」及び「特定空き地等」と認めた物件の数	↗	100	%	住宅まちづくり課

施策目標 6 誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
心身ともに健康に暮らせる環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	61.1	%	—
コンソーシアム連携事業への参加者数	健康・医療に関わる市内団体により構成される「健康医療都市ひらかたコンソーシアム」の連携事業への参加者数(会議を除く研修会・講習会への参加者数)	↗	12,000	人	健康福祉政策課
健康づくりに関する教室・講演会への参加者数	ウォーキングなど健康づくりに関する教室・講演会への参加者数	↗	16,800	人	健康寿命推進室 健康づくり・介護 予防課
スポーツイベントの参加者数	各種スポーツ教室など地域におけるスポーツイベントの参加者数	↗	47,000	人	スポーツ振興課
特定健康診査受診率	高齢者の医療の確保に関する法律に定める特定健康診査の受診者/対象者(国民健康保険に加入する40歳以上75歳未満の者)	↗	50	%	健康寿命推進室 健康づくり・介護 予防課
大腸がん検診受診率	市が実施する大腸がん検診の受診者/対象者(40歳以上70歳未満の者)	↗	40	%	健康寿命推進室 健康づくり・介護 予防課
こころの健康相談の相談件数	うつ病などこころの病気について医療に係る相談を実施するこころの健康相談件数	↗	—	件	保健医療課
こころの病気に関する相談窓口を知っている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	50	%	—
指定難病医療費助成制度更新申請者の療養状況把握割合	療養状況を把握できた者の数/指定難病医療費助成制度更新申請者数	↗	100	%	保健予防課
薬物乱用防止に向けた支援件数(累計)	薬物乱用防止キャンペーンでの啓発資材の配布数(累計)	↗	13,500	枚	保健医療課

施策目標 7 公衆衛生や健康危機管理が充実したまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
【再掲】 心身ともに健康に暮らせる環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	61.1	%	—
1歳までにBCG接種を終了している者の割合	結核を予防するBCGワクチンを1歳までに接種した児の数／0歳の人口	↗	98	%	健康寿命推進室 母子保健課
収去検査における違反・不適件数	食品衛生及び生活衛生に関する立入・収去検査において違反・不適であった件数	↘	0	件	保健衛生課
引き取った犬猫の飼い主等への返還・譲渡の割合	飼い主への返還、新たな飼い主へ譲渡した件数／保健所で引き取った犬猫の件数(年度中に顛末が確定したもの)	↗	75	%	保健衛生課

施策目標 8 安心して適切な医療が受けられるまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
安心して適切な医療が受けられる環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	67.5	%	—
【再掲】 コンソーシアム連携事業への参加者数	健康・医療に関わる市内団体により構成される「健康医療都市ひらかたコンソーシアム」の連携事業への参加者数(会議を除く研修会・講習会への参加者数)	↗	12,000	人	健康福祉政策課
地域医療機関から市立病院への紹介件数	地域医療機関からの市立病院への患者の紹介件数	↗	13,144	件	市立病院医事課
北河内こども夜間救急センターから二次医療機関に後送した患者の入院率	夜間21～6時における北河内こども夜間救急センターから二次医療機関に後送し入院に至った患者数／後送された患者数	↗	80	%	健康福祉政策課
医療通訳士の利用件数	外国人住民等が市内対象医療機関を受診する際の医療通訳士の利用件数	↗	500	件	健康福祉政策課
医療機関への手話通訳者の派遣件数	聴覚に障害のある方が医療機関を利用する際の手話通訳者の派遣件数	↗	1,500	件	福祉事務所 障害企画課

施策目標 9 高齢者が地域でいきいきと暮らせるまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
高齢者が地域でいきいきと暮らせる環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	35.0	%	—
認知症サポーター養成講座の参加者数(累計)	認知症に対する正しい知識と具体的な対応方法を学ぶ認知症サポーター養成講座の参加者数(累計)	↗	32,100	人	福祉事務所 健康福祉総合相談課
介護保険給付に占める在宅サービスの割合	居宅サービス及び地域密着型サービス給付費合計／介護保険給付費	↗	70.5	%	健康寿命推進室 長寿・介護保険課
介護保険施設等の施設数	特別養護老人ホームなど介護保険施設等の施設数	↗	101	施設	健康寿命推進室 長寿・介護保険課
高齢者居場所など集いの場の参加率	高齢者居場所など集いの場の参加人数／65歳以上の人口	↗	6	%	健康寿命推進室 健康づくり・介護予防課
ひらかた生き生きマイレージ(介護予防ポイント事業)による活動件数	ひらかた生き生きマイレージ事業において65歳以上の高齢者が介護保険施設等でサポーター活動を行う件数	↗	7,500	件	健康寿命推進室 健康づくり・介護予防課

施策目標10 障害者が自立し、社会参加ができるまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
障害者が地域でいきいきと暮らせる環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	26.9	%	—
障害者のグループホーム利用者数	障害者が地域で共同生活するグループホームの実利用者数(一月あたり)	↗	424	人	福祉事務所 障害企画課
地域活動支援センター事業の利用者数	障害者の日中活動や地域との交流の場である地域活動支援センターの利用者数	↗	43,653	人	福祉事務所 障害企画課

施策目標11 すべての人がお互いの人権を尊重しあうまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
一人ひとりが人権を尊重し合っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)		23.2	%	—
人権啓発事業の参加者数	人権に関する講座など人権啓発事業の参加者数		1,000	人	人権政策室
DV被害に関する相談件数	配偶者暴力相談支援センター「ひらかたDV相談室」におけるDV被害に関する相談件数		—	件	人権政策室
DV被害に関する相談窓口を知っている市民の割合	(市民意識調査により把握)		50	%	—
高齢者虐待に関する相談件数	高齢者虐待に関する市への相談件数		—	件	福祉事務所 健康福祉総合相談課
障害者虐待に関する相談件数	「障害者虐待防止センター」における障害者虐待に関する相談件数		—	件	福祉事務所 障害支援課

施策目標12 男女がともに参画し、個性を発揮できるまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
男女共同参画社会が実現していると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)		19.9	%	—
審議会等への女性委員登用率	女性委員比率が35%を達成している審議会等／全審議会等		100	%	人権政策室
管理職に占める女性の割合	市役所における女性管理職／全管理職		30	%	人事課
育児休業を取得した男性職員数(累計)	市役所における育児休業を取得した男性職員数(累計)		49	人	職員課

施策目標13 平和の大切さを後世に伝えるまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
平和の大切さが継承されていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)		45.9	%	—
平和に関するイベントの参加者数	3月1日の「枚方市平和の日」などに開催する平和に関するイベントの参加者数		6,700	人	人権政策室

施策目標14 安心して妊娠・出産できる環境が整うまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
安心して妊娠・出産できる環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)		43.5	%	—
妊娠11週以下での妊娠の届出率	妊娠11週以下での妊娠の届出数／全届出数		96.0	%	健康寿命推進室 母子保健課

施策目標15 子どもたちが健やかに育つことができるまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
安心して子育てできる環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)		49.5	%	—
乳幼児健康診査の受診率	1歳6か月児健康診査受診児の人数／全1歳6か月児の人数		97	%	健康寿命推進室 母子保健課
保育所等利用待機児童数	国の定義による保育所等の利用待機児童数		0	人	保育幼稚園入園課
留守家庭児童会室待機児童数	留守家庭児童会入室の待機児童数		0	人	放課後子ども課
放課後等デイサービス利用者数	学校通学中の障害児を対象に放課後や長期休暇中に生活力向上の訓練を行う放課後等デイサービスの実利用者数(一月あたり)		954	人	福祉事務所 障害支援課
児童発達支援利用者数	就学前の障害児を対象に日常生活の基本的な動作や集団生活への適応の訓練を行う児童発達支援の実利用者数(一月あたり)		339	人	福祉事務所 障害支援課
地域子育て支援拠点事業利用者数	子育て世帯が交流できる場を確保する地域の子育て支援拠点事業の利用者数		69,400	人	私立保育幼稚園課
児童虐待に関する相談件数	家庭児童相談における児童虐待に関する相談件数		—	件	子ども相談課
児童虐待に関する相談窓口を知っている市民の割合	(市民意識調査により把握)		50	%	—
ひきこもり等に関する相談件数	「ひきこもり等子ども・若者相談支援センター」におけるひきこもり・若者無業者(ニート)等に関する相談件数		—	件	子ども相談課
ひきこもり等に関する相談窓口を知っている市民の割合	(市民意識調査により把握)		50	%	—
ひとり親家庭の自立支援に関する給付金制度利用者数(累計)	ひとり親家庭を対象とした自立支援教育訓練給付金や高等職業訓練促進給付金の利用者数(累計)		120	人	子ども相談課

施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
子どもたちへの教育環境が充実していると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)		44.4	%	—
学校の授業時間以外での学習を全くしていないと回答した児童・生徒の割合	(全国学力学習状況調査「児童生徒質問紙調査」により把握)		小3.0 中6.2	%	教育指導課
学校の授業時間以外に読書を「10分以上」する児童・生徒の割合	(全国学力学習状況調査「児童生徒質問紙調査」により把握)		小66.1 中58.2	%	教育指導課
国語の授業で目的に応じて自分の考えを話したり書いたりしている児童・生徒の割合	(全国学力学習状況調査「児童生徒質問紙調査」により把握)		小85.3 中88.6	%	教育指導課
受講した研修内容を授業等に活用している教職員の割合	研修を受講した教職員が各学校園において会議等で伝達したり授業等で実践した割合		100	%	教育研修課
教員が、児童・生徒一人一人のよい点や可能性を見付け、児童・生徒に伝えるなど積極的に評価している割合	(全国学力学習状況調査「学校質問紙調査」により把握)		小100.0 中100.0	%	教育指導課
自分にはよいところがあると回答した児童・生徒の割合	(全国学力学習状況調査「児童生徒質問紙調査」により把握)		小81.9 中70.6	%	教育指導課
いじめの認知件数	アンケートや児童生徒からの申告等によるいじめの認知件数		—	件	児童生徒支援課
不登校児童・生徒の割合	不登校児童・生徒数／全児童・生徒数		小0.59 中4.0	%	児童生徒支援課
子どもが安全な学習環境で学校生活を過ごしていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)		51.8	%	—
学校施設整備計画に基づく整備率	学校施設整備計画第1次実施計画(前期)に基づく整備済棟数／計画における整備予定棟数		100	%	施設計画課
中学校給食の喫食率	市内19中学校の学校給食の喫食率		50.0	%	おいしい給食課
支援教育に関する専門的な知識・技能を持つ専門家の派遣回数	支援教育に関する専門的な知識・技能を持つ専門家を学校園に派遣した回数		544	回	児童生徒支援課

施策目標17 誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
生きがいを持って学び続けられる環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	32.6	%	—
文化芸術に親しめる環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	29.6	%	—
気軽にスポーツ活動ができる環境が整っていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	34.6	%	—
生涯学習市民センター利用件数	生涯学習市民センター(9施設)の利用件数	↗	65,601	件	文化生涯学習課
図書館来館者数	図書館(中央図書館・分館・分室)の延べ年間来館者数	↗	2,065,279	人	中央図書館
図書館貸出冊数(個人・団体)	図書館(中央図書館・分館・分室・自動車文庫)の年間個人・団体貸出冊数	↗	3,960,126	冊	中央図書館
文化施設ホール利用者数	新たに整備する総合文化施設の大・小ホール・イベントホールの年間利用者数 ※総合文化施設の整備までは、現市民会館大ホールの利用者数	↗	229,000	人	文化生涯学習課
スポーツ施設利用者数	体育館・グラウンドなど市立スポーツ施設の年間利用者数	↗	1,179,000	人	スポーツ振興課

施策目標18 人々が集い賑わい、魅力あふれる中心市街地のあるまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
枚方市駅周辺が賑わい、魅力あふれる中心市街地であると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	47.6	%	—
枚方市駅利用者の市域人口に対する割合	枚方市駅の乗降客数(1日当たり)／市域人口	↗	—	%	市駅周辺まち活性化部
枚方市駅周辺の広場におけるイベント参加者数	枚方市駅周辺の岡東中央公園や岡本町公園で開催されたイベントの参加者数	↗	210,000	人	観光交流課

施策目標19 地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
市の観光資源が生かされ、人々の交流が盛んに行われていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	24.2	%	—
旧田中家鋳物民俗資料館等と学校教育との連携行事参加者数	旧田中家鋳物民俗資料館及び枚方宿鍵屋資料館の市内小学校の団体入館者数及び資料館職員が市内小学校に出向いて行う出前講座の受講者数	↗	5,150	人	文化財課
観光ステーション利用者数	市内の観光情報の発信や枚方のオリジナルグッズを扱うひらかた観光ステーションにおける購入者数	↗	55,000	人	観光交流課
市と大学との連携事業に参加した市民の人数	ひらかた市民大学・子ども大学探検隊に参加した市民の人数	↗	410	人	文化生涯学習課
市と大学との連携事業に参加した学生数	イベントの開催など市と市内大学との連携事業に参加した学生数	↗	2,900	人	政策推進課

施策目標20 いきいきと働くことのできるまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
市内での産業活動が活発に行われていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	25.7	%	—
地域就労支援センター相談者等のうち就労に結びついた人数	地域就労支援センター相談者及び合同企業就職面接会参加者のうち実際に就労に結びついた人数	↗	109	人	商工振興課
就労支援対象者(生活保護受給者・生活困窮者)のうち就労に結びついた人数	生活保護受給者及び生活困窮者のうち就労支援事業及び「就労支援ひらかた(ハローワークコーナー)」において実際に就労に結びついた人数 ※生活困窮者への就労支援はH27年度から実施。また「就労支援ひらかた」はH27年4月に開設	↗	220	人	福祉事務所 (生活福祉課/生活保護受給者) (健康福祉総合相談課/生活困窮者)

施策目標21 地域産業が活発に展開されるまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
【再掲】 市内での産業活動が活発に行われていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	25.7	%	—
地域産業基盤強化奨励金を受けて、新規立地及び設備投資した件数(累計)	地域産業基盤強化奨励金制度の認定を受けて、市内の産業集積地域において製造業事業者が新規立地や設備投資を行った件数(累計)	↗	24	件	商工振興課
地域活性化支援センターにおける経営相談の件数	地域活性化支援センターにおける経営相談の件数	↗	259	件	商工振興課
市の創業支援を受けて創業した件数	地域活性化支援センターにおける創業支援や地域資源を活用した新規事業支援により創業した件数	↗	31	件	商工振興課
市内企業が市の支援を受けて各種展示会の出展に取り組んだ件数	市内企業が市の支援を受けて各種展示会に出展し販売拡大に取り組んだ件数	↗	20	件	商工振興課
商店街が市の支援を受けて活性化に取り組んだ件数	商店街が市の支援制度を活用して活性化に取り組んだ件数	↗	34	件	商工振興課
市内民営事業所数	市内の全民営事業所数(経済センサス-基礎調査より)	↗	—	事業所	商工振興課

施策目標22 農を守り、生かすまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
農地が保全されるなど、「農」を守り、生かされていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	26.6	%	—
エコ農産物認証申請栽培面積	農薬の使用回数や化学肥料の使用量など一定基準を満たすエコ農産物認証を申請して、認証された面積	↗	6,900	アール	農業振興課
市内各所での「ふれあい朝市」の開催回数	枚方市駅周辺をはじめとした市内各所での「ふれあい朝市」の開催回数	↗	800	回	農業振興課
認定農業者及び認定新規就農者	農業経営基盤強化促進法に基づき本市が認定した農業者数(意欲的な担い手である「認定農業者」と新規に農業を開始した「認定新規就農者」)	↗	10	人	農業振興課
農業ふれあい体験者数	地元農家が育てた野菜などを収穫する農業ふれあいツアーの体験者数	↗	5,500	人	農業振興課
食農体験学習実施校数	地元農家の指導により植え付けから収穫までを連続的に体験する食農体験学習を実施した小学校数	↗	21	校	農業振興課

施策目標23 豊かな自然環境を大切にすまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
里山や農地などの豊かな自然環境が保全されていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	43.2	%	—
森林ボランティア育成講座修了者数(累計)	森林ボランティア育成講座の受講者のうち規定の日数に出席し修了証を取得した人数(累計)	↗	393	人	農業振興課
里山保全活動団体の活動日数	東部地域で活動する里山保全活動団体の年間活動日数	↗	4,412	日	農業振興課
緑地面積	都市公園やそれに準じる施設、緑地保全地域などの法律や条例などで土地利用を管理して確保する緑地など、将来にわたって確保される可能性の高い担保性のある緑地面積	↗	1,521	ha	道路公園管理課
東部地域の緑被率	第二京阪道路以東の地域におけるみどりで被われた土地の面積の割合	→	77.9	%	道路公園管理課

施策目標24 まちなかのみどりを育てるまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
普段の生活の中でみどりとふれあえると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)		51.4	%	—
街路樹延長距離	市道の緑化済道路延長距離		35,700	m	道路河川整備課 道路公園管理課
【再掲】 緑地面積	都市公園やそれに準じる施設、緑地保全地域などの法律や条例などで土地利用を管理して確保する緑地など、将来にわたって確保される可能性の高い担保性のある緑地面積		1,521	ha	道路公園管理課
まちなかの緑被率	第二京阪道路以西の地域におけるみどりで被われた土地の面積の割合		29.7	%	道路公園管理課

施策目標25 ごみを減らし、資源の循環が進むまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
ごみ減量や資源循環が進んでいると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)		49.8	%	—
市民1人当たりのごみの排出量	ごみの排出量(一日あたり)／人口		785	g	循環型社会推進課
ごみの資源化率	資源化できたごみの量／ごみの排出量		19.4	%	循環型社会推進課
新たなごみ処理施設整備の進捗状況	(工程管理により把握) 京田辺市との広域連携による新たなごみ処理施設整備の進捗状況	整備完了 (H35予定)	建設工事着手	—	循環型社会推進課

施策目標26 安全で良好な生活環境が確保されたまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
安全で良好な生活環境が確保されていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	45.5	%	—
環境基準(大気・水質・騒音)の達成状況	環境監視による大気・水質・騒音の環境基準達成度	↗	100	%	環境指導課
産業廃棄物の不適正処理に関する通報に対する処理完了率	産業廃棄物の不適正処理に関する通報のうち処理が完了した件数／通報件数	↗	100	%	環境指導課
耐震性能を有する水道管路の割合	耐震性能を有する水道管路延長距離／水道管路延長距離	↗	26.6	%	上水道工務課
公共下水道(汚水)の人口普及率	公共下水道整備人口／行政人口	↗	97.6	%	上下水道計画課
生活排水の適正処理率	生活排水の処理人口(公共下水道接続人口＋合併処理浄化槽処理人口等)／行政人口	↗	98.5	%	循環型社会推進課

施策目標27 地球温暖化対策に取り組むまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
地球温暖化対策の取り組みが進んでいると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	29.0	%	—
公共建築物における太陽光発電量	公共建築物における太陽光発電の総出力	↗	1,270	kW	環境政策課
市民1人当たりの市内の二酸化炭素排出量	市内の二酸化炭素排出量／人口	↘	5.82	t-CO2	環境政策課

施策目標28 美しく魅力あるまち並みが育まれるまち

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
まちの美化が進んでいると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	42.6	%	—
継続して環境美化活動を行う市民団体数	公共場所(駅前・道路・公園等)の美化活動を行う市民活動団体(アダプトプログラム登録団体)数	↗	257	団体	環境政策課 道路公園管理課
修景補助を受けた建物の件数(累計)	歴史的景観保全地区において市からの修景補助を受けた建物修景件数(累計)	↗	56	件	住宅まちづくり課
景観アドバイザーより助言を受けた件数(累計)	建築等に関する計画を進める際に、景観アドバイザーより助言を受けた件数(累計)	↗	48	件	住宅まちづくり課

計画推進1 市民との情報の共有化を進めます

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
行政からの情報発信が充実していると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	37.9	%	—
行政に対し意見を言う場が確保されていると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	18.8	%	—
市ホームページの年間ユーザー数	市ホームページを年度内に1回以上利用したユーザー数	↗	3,720,000	件	広報プロモーション課
粗大ごみ戸別収集のインターネット予約受付率	粗大ごみ戸別収集のインターネット予約受付件数/粗大ごみ戸別収集の予約受付件数	↗	49.5	%	ごみ減量推進課
住民票等のコンビニ交付件数	住民票・印鑑証明書・課税証明書のコンビニ交付件数	↗	35,000	件	市民課
市政モニターの年間平均回答者数	市政モニターを対象としたアンケートの年間平均回答者数	↗	385	人	広聴相談課

計画推進2 市民による活発なまちづくり活動を支援します

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
市民によるまちづくり活動が活発であると感じている市民の割合	(市民意識調査により把握)	↗	26.1	%	—
自治会等加入世帯率	自治会等に加入している世帯数／全世帯数	↗	72.2	%	市民活動課
市内NPO、ボランティアの団体数	ひらかた市民活動支援センター、サプリ村野NPOセンター及び枚方市ボランティアセンターの登録団体数	↗	797	団体	市民活動課
特定非営利活動法人(NPO法人)の法人数	市内にのみ事務所を有する特定非営利活動法人(NPO法人)の認証を受けている法人数	↗	128	法人	市民活動課

計画推進3 持続可能な行財政運営を進めます

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
人件費の割合	歳出総額における人件費の割合(普通会計)	↘	14.5	%	人事課
行財政改革プラン2020(R2～5)の進捗率	行財政改革プラン2020に掲げる「取り組み課題」の達成項目数／「取り組み課題」の項目数	↗	100	%	行革推進課
健全化判断比率	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき算定する実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率	↘	実質赤字比率:なし 連結実質赤字比率:なし 実質公債費比率:▲0.1以下 将来負担比率:なし	—	財政課
個人情報の漏えい防止等セキュリティに関する研修参加率	個人情報の漏えい防止等セキュリティに関する職員対象の研修参加者数/全職員	↗	100	%	DX推進課
職員研修受講者の理解度	研修受講職員を対象に実施する事後アンケートにおいて、理解度を測る設問(5段階)に対して「よく分かった」「分かった」を選択した職員の割合	↗	100	%	人事課

計画推進4 自治体間の広域連携や地方分権の推進を図ります

指標の名称	指標の説明	めざすべき方向	目標値(R5)	単位	担当課
複数の自治体との取り組み件数	複数の自治体と共同で行っている取り組み件数	↗	10	件	企画課
大阪府からの権限移譲事務数(累計)	大阪府から権限移譲を受けた事務数(累計)	↗	36	件	企画課